京城日報
夕刊
七月廿二日（月）
發行兼編輯人 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

高級醤油
忠
味噌
大田辻造店謹醸

僅々十町の間隔で 露支兩軍對峙

相手の行動手に取る如く見ゆ

滿洲里方面危險迫る

【滿洲里廿一日發電】露支兩軍僅か十町の目と鼻の間隔で對峙し、其の行動手に取る如く見え危險刻々に迫りつゝあるので市內は引續き大混雜を極め、在留邦人婦女子は領事館に立籠り戰時氣分橫溢、北滿在住ロシア國民も弗々西比利亞に引揚げつゝあり

滿洲里全市に 凄慘の氣漲ぎる

【滿洲里廿一日發電】當地北方高處には支那軍隊塹壕を堀り通行支那人を強制クーリーに使用するため遂に全市門戶を閉し、街上人影を斷つに至り、凄慘の氣漲りつゝある。時折支那兵三々伍々商家を襲つて軍事徵發を行ひ危險此の上なし

露軍滿洲里を包圍す

【滿洲里廿一日發電】露軍步兵二千、騎兵八百、砲兵千六百（砲二十五門）を以て滿洲里を完全に包圍し、チタ方面よりの赤衞軍續々ダウリア方面に到着しザバイカル鐵道沿線は軍隊をもつて埋まる、露軍は支那軍と比較にならぬ盛勢である

支那の增援隊着哈

直に國境に配置さる

【ボグラニーチナヤ廿一日發電】支那增援隊八百有餘成興堂々本日ハルビン到着勇ましきラッパの音に步武堂々それ〴〵國境に配置されたロシア飛行機は引續き國境上に飛來するので住民は家財道具を纏め避難するもの多く大混亂を呈せり、一方當地ロシア領事パルキン氏は嚴重な警戒の內にバルコニーに現れ悠然として支那軍の動靜を監視せり、なほ當地烏蘇里鐵道事務所は本日閉鎖し從業員は國境を迂回して露領に引あげてゐる

最初の退去團露都着

【モスコー廿日發電】ハルビンから退去したロシア人の最初の一團は本日當地に到着した。支那側から罷免された東支鐵道管理局長エムシヤノフ氏一行はなほ途中にあり各停車場にて非常な歡呼を受けてゐる

國境邦人續々引揚ぐ

【ハルビン廿一日發電】滿洲里在留邦人二百名の內婦女子四十一名は本日ハルビンに引あげて來た、東西國境と共に邦人は東部國境より續々引あげつゝある

露國要人 全部引揚げ

【ハルビン廿一日發電】支那官憲が容易に旅券の査證をしないので出發延期されてゐたロシア總領事館員東鐵理事等關係者約百名は二十一日午後六時愈々本國に引あげた、メリニコフ總領事東鐵理事は二十二日引あげるはず

山梨總督東上

滿洲里邦人 領事館に避難

【滿洲里廿一日發電】滿洲里在住邦人は兆逃の危險が迫つたので領事館に避難し、領事館警察官家族はハルビンに向つた

支那商船二隻 露艦に拿捕さる

【ハルビン廿一日發電】貨物を積載し黑龍江下を航行中の支那商船義興、瑞源二隻は二十日ロシア軍艦に拿捕され、船員の消息不明となり支那側は狼狽を極めてゐる

國境と反對に 長春平穩

邦人宇頂天の 大角力と野球

【長春廿一日發電】露支國境の戰雲漲ぎれるを外に長春は極めて平穩、大相撲協會の花一行は今日明日興行、一方滿洲野球聯盟の安東、撫順、奉天、四平街、長春の五大チームが集まつて火花をちらし戰つてゐる一萬の邦人はこれに宇頂天となつてゐる

米國記者活躍

英、米、佛領事 意見交換

【ハルビン電】北滿の時局いよ〳〵切迫したため列國はその成行きにすこぶる注目し、英米佛の領事はしきりと會合し意見の交換をなしてゐるが、特に本問題に注目してゐるのは米國で、米人記者シムス氏およびホレスト氏、シカゴトリビューン紙のライト氏外一人の記者はいづれもハルビンに來府、本國各新聞紙に盛んに打電してゐる

ボグラ方面防備

支那兵力充實するも 敵飛機の亂翔に惱む

李中將軍情視察談

【長春二十一日發特電】今日ボグラニーチナヤ方面の軍備視察を遂げて歸來せし吉林省訓練監督處督李中將は長春通過に際し語る

ボグラ方面には目下一萬餘の我が軍駐屯し防備極めて完全なるも勞農側の飛行機の亂翔には惱まされるため今回張作相首席と協議し同方面に飛行機二臺急送のはずにて飛機は既に熟し居れり

米國の勸告に期待

聯盟自身は、進んで 何等行動をとらぬ

【ゼネヴア廿日發電】國際聯盟は今次アメリカ國務卿スチムソン氏が露支兩國間の紛爭に關して執つた行爲を歡迎する意あり、その勸告の結果いかんを見るまでは聯盟自身に何等の行動をとることなき模樣である、今次のアメリカの執つた行爲は不戰條約を適用する最初の努力をなすものであつて將來のため重要なる前例を作るに至るであらうといふことが強調せられてゐる

米國の眞意不明

【北平廿一日發電】スチムソン米國務卿が日英、佛三國大使になした意見が單に露支兩國に對する勸告に止まるか或は進んで調停に立たんとするものか未だ當地米公使館にも公報は達してゐない

米國の調停說に 支那の促進運動

伍駐米公使に電命

【北平廿一日發電】支那はアメリカ國務卿スチムソン氏が露支關係の圓滿解決をはかりつゝあるの報に接し、直に駐米公使伍朝樞氏に對しスチムソン氏と會見しアメリカの意見を確むべきを電命した、支那は日本の調停說ある折柄極力アメリカの調停說を押し促進運動を開始せる模樣である

拓務省の處置に 樞府不滿の聲

人事行政の措置は 國策的事業を阻止す

【東京電報】現內閣は各拓殖地方長官に對し拓務省の名において續々として上京命令を發しその更迭を迫りつゝある模樣であるが樞府方面ではこの政府の態度は拓務省設置の際における樞府の意向を無視するものであるばかりでなく殊に拓殖長官等の官職を無視したる政略的行爲であつて地方統治に對する政治本來の使命方針を破壞する嫌あり由々しき重大事であるから近き機會において何等かの警告をなさねばならぬといつてゐる向きがあるが殊に樞密院ある某々顧問官の如きは現內閣が成立早々內地府縣知事同樣殖民地長官に上京を命ずると同時に各人に對し辭職に非難的態度をなし辭職の余儀なきに至らしめんとする如きは獨り其の長官を傷つくるばかりでなく殖民地官吏に頹廢的氣風を助長し、將來取返しのつかない事態を作らんとするもので斷じて許すべきでない殊に拓務大臣がその職責をこれら各種の政策的事業に關し更迭のあるまでたとへ一時的にせよその進捗を阻止せんとする如きは甚だ怪しむべき點を暴露せるもので拓務省官制御諮詢の際われ〳〵が強く反對した點を如實に暴露したもので拓務大臣の拓務官制並に拓務地方官制に關する知識の有無を疑はざるを得ぬものであるとて拓務省の處置に非常なる不滿の意を洩らしてゐる

安達內相 熱田神宮參拜

【名古屋電報】熱田神宮參拜の爲西下した安達內相は二十一日午後五時三十二分名古屋驛着熱田に參拜それより鶴舞公園の加藤伯銅像除幕式に臨み、歡迎會等に臨み更に犬山、岐阜に行き午後十一時四十五分發歸京

國民政府飽迄も 開戰を回避

最高幹部會で 最後的方針決定

【南京二十二日發電】二十一日蔣介石氏が中山陵園に召集した國民政府最高幹部會議の結果國民政府は勞農ロシアに對しあくまで開戰回避の態度を持續し萬一勞農軍が支那領土內に侵入してくるが如き場合は國際聯盟規約を根據に聯盟理事會に訴へかつ同時にケロッグ不戰條約調印國にも勞農側の不法を說明して公平なる裁斷を乞ふことに最後的方針を決定した

濱口首相車中談

露支の國交斷絕は 兩國の爲遺憾至極

外地長官問題は今云へぬ

【國府津電報】二十一日午前九時伊勢神宮その他山陵參拜に向つた濱口首相は車中にて語る

露支兩國 が國交斷絕に至つた事は甚だ遺憾である。露支兩國とも歐亞の國際通路にあり之に支障を生じたるは遺憾である、最近の情報では兩國とも自重し今直ちに戰爭にかゝるとは思はれぬが勢ひの赴く處如何なる事態を惹起すやも知れぬ、政府は深甚の注意と用意をもつて事態の推移を注視してゐる。亞米利加が之に對し調停に立つと云ふことは未だ聞いてない、駐日大使からもそんな報告はないから自分は信ぜられない。兎に角兩國が平和的に解決せんことを切望して止まない、帝國政府としては對策方針等決してゐない、事態はまだそこまで行つてゐない日本に調停を申込んだとの說もあるがそんな事はない、又進んで帝國政府から調停する考へもない

臺灣總督 は昨日は上京の挨拶だけで進退問題に就ては考慮してゐるかも知れないが辭表は未だ出してゐない進退を考慮してゐることも推測であるから何ともいへない。川村總督が辭表を出したと云ふが何んともそんなことは聞かなかつた。外地總督長官も上京して見ねば進退は判らぬ、朝鮮總督、關東長官とも上京の上奏が御裁可になつたから通達して置いた、多分私の歸る頃には上京するだらう內閣が變れば殘人であるる以上辭職するのが本當だと云ふのか、其れは本人の考へ方一つだ私としては今それを兎や角云ふことは出來ぬ

首相の使者 大石翁訪問

時局に對する 意見を聽取

【東京電報】濱口首相は二十一日午後一時鈴木翰長を大石正巳翁邸に派し翁の意見を叩かしめた、翁の意見として翁は語る

國民は現在民政黨內閣に期待をかけてゐるのであるから先づ人氣の良いうちに重要政策は一つでも二つでも早く斷行すべきだ露支關係は急迫して來たが我が國としては滿蒙特殊權益を擁護する好機會である、議會解散に就いては不自然な多數な反對黨に對する解散即行よりも一意重大政策を斷行し國民の信望を得るに努めたがよいと思ふ

山梨總督東上

山梨總督は近藤秘書官同官邸多數の見送りを受け今二十二日午前十時京城驛發東上の途についた、今夜は東萊に一泊の豫定である、尙兒玉政務總監は水原驛に視察を兼ねて同地まで見送つた

本社參觀 慶尙南道立病院道醫師會員、道師範學校高遠河、同校職員伊藤源雄同、保文吉同李鍾一同賀永忍同朴貞遠同上坂宇八銀貨鑑定會長西谷國藏の諸氏は二十二日午後一時本社參觀

―會―

芮永洙氏告別式 永眠した京城府學校評議員芮永洙氏の葬儀は廿二日正午訓練院廣場で舉行の豫定であつたが都合により自宅茶屋町一八四番地に於て同日正午から午後二時迄の間に告別式を舉行した

―人―

◇西澤力氏（朝鮮土地改良專務）二十二日朝入城同上
◇今井五介氏（片倉製絲社長）同
◇根岸賴二氏（滿鐵參事）入城中の處二十一日大邱へ
◇林茂樹氏（全北知事）入城中の處二十二日朝退城▲長尾戒作氏（官房主事）同上▲西岡貞吉氏（平南官房主事）同上
◇油谷保三氏（木浦商業會議所會頭）二十二日朝入城山本旅館▲加藤一郎氏（大邱商業會頭）二十二日朝入城府前屋へ▲吉田由巳氏（同書記長）同上▲志賀弘行氏（仁川穀物商組合役）同上▲津田信氏（平壤公立師範學校長）同上▲山崎明五郎氏（全州實業家）同上

あすの天氣（23）

低氣壓は北海道にあつて東に進みつゝある、高氣壓は本邦の南海上から朝鮮に突出してゐる、全鮮晴曇不定で南風が吹いてゐる、明日は曇つて小雨がある

豫報	氣	溫
曇小雨	廿二日正午 二九・八（糎）	廿一日最高 三三・三（攝）

仁川干滿時（廿三日）
滿潮 午前六時三十分 午後六時三十分
干潮 午前一 午後零時二十五分

暴風警報（七月廿二日午前九時卅分仁川觀測所發）
南の風強く降雨あるべし平安南北黃海、京畿、忠淸南北沿岸を警戒す低氣壓中心は北支那にありて七五一粍を示し東北東に進行しつゝある

時事小言

喧嘩

露支兩國はいよ〳〵開戰したといふ報道は噓であつた、小言子も疑ひながら、ツイ此の噓に乘ぜられて仕舞つた一人だが、今の處報道さへ十分の信用が置けないのだから情けない譯、「ソラ、喧嘩だ」と氣の早い江戶ツ兒が見物しながら、向ふ鉢卷をして居る頃に喧嘩同志は、振り上げた拳固で頭を搔いて居る格恰、此調子なら、ドウやら怪我がなく收まりさうだ、いや結構の事である。

◇

一體、大國で爭ひながら身仕度や手間を取ると大概仲裁が入つて來るもの、折角面白さうな喧嘩も仲裁が入つたらカタなしださるほどに、備州の劍客內藤新兵衞、東海道に於て机龍之助と出會に及んで双方二三押問答をしたかと思ふとサット左右に分れ身構に及ぶ、新兵衞矢立の筆を取出して『仲裁無用果合ひ』と書いた紙片を大樹の幹に貼付けて無反の大刀を拔いて大上段、龍之助一足下つて詰身なれども自慢の一刀靜に拔いて正眼に付けた、ドウも威勢のいゝ事だ斯ういふ喧嘩なら、木戶錢を拂つても見たいものではないか日本の武士道には壯快な處がある。

◇

ドウセ、喧嘩で人騷せをする位なら、コウいふ風に立派に願ひたいものだ、ナニ、それは小說で作り事だとオヤ〳〵是も噓か。

◇

日光の通らない國が此世にあるならば、氣の毒だがそれは支那とロシア、薄くらがりで物がハッキリ分らなければこそ噓と本當が交錯し顚倒する、血のめぐりの惡いとも、あんまり、人後に落ちない方で、それなればこそ振り上げた拳固で頭を搔く事になるのである、さうかと思ふと意外の場合に、命がけの取つ組合をはじめる事もあつてドウも日本などの三味線の調子に合はないが、そこが即ち、世界の謎の國なる所以、此邊に却つて別の面白味がある譯だ、併し仲裁人をあてにして居る喧嘩に仲裁人が出て來なかつたらドウなるか、それも心配、見物人の中には仲裁に割つて出たくてウヅ〳〵して居るものがある、コンナ奴が飛び出すと却つて事が面倒になる虞れがある、雷ゲ關の長兵衞親分、拔りはあるまいな。

俠艶靈劍

平山蘆江閲　藤島一虎作　竹中英太郎畫

【104】

哀戀悲戀（二）

その翌日の朝であつた。三原文之丞の邸の前に一挺の駕籠がとまつた。中から現れたのは紀國屋文左衞門であつた。駕籠について來た小者から土産物らしい風呂敷包を受取ると、玄關に立つて、

『お頼み致します』

と、物靜かに案內を乞ふた。

『誰方』

取次に出るのは紋三に定つてゐる。

『日本橋に住ひをります文左衞門と申す町人で御座います。御主人樣御在宅なれば何卒御取次ぎ下さいますやう』

『文左衞門殿と申されると紀國屋殿で御座るか』

『はい、仰せの通り紀國屋で御座います』

文左衞門の言葉は別人かと思はれる程鄭重を極めてゐる。

『主人は在宅でございますが、失禮ながら御用の趣きは？』

『昨夜のお禮に罷り出ました』

『昨夜の？』

『御仲裁を得まして喧嘩し合ひ、あの一方は、私奴の家人で御座います』

『あゝなる程』

『是非御取次の程を願ひます』

『何といはれるか知らぬが、左樣申して見ませう。暫く御待ち下さい』

紋三も面喰に言葉を返して奧へ引込んで行つたが、直ぐ引返して來た。

『お待たせ申した。どうか御通り下さい』

『左樣で御座いますか、有難う存じます』

先達ての惡い記憶があるから、門前拂ひを食はされはしまいかと內心その覺悟でゐた文左衞門は、意外の思ひで、文之丞の部屋に導かれて行つた。

『私が主人の文之丞で御座います。さあどうぞ』

文左衞門が口を切らぬうちから文之丞の方から、至極やさしい言葉であつた。こゝでも文左衞門は意外の感に打たれた。

『お初に お目にかゝります。五十嵐樣、紀國屋文左衞門、奴に御座ります』

『何時ぞやは使を受けた事がありました樣、存じてをりますぞ』

『いや……』

と、氣まずな文左衞門も先き先きとじんはりと出られるので、却つて氣を呑まれた形であつた。

『あの節はまことに申し譯なき失禮を仕りました。何卒御忘れの程御願ひはしう存じます』

『いや〳〵、過ぎ去つた事を、彼是申すのでは御座らん。今日は辛ひの非番、相手欲しく思つてゐた所で御座る。打ち寬いでゆつくりなされ』

『はい、有難う存じます』

『昨夜の若い方、あれは其方の御家族で御座るか？』

『はい、申し遲れまして御座います。實は、あの場で御禮をと存じましたが、却つて失禮と存じまして、本日御伺ひ申したやうな譯でございます。お蔭をもちまして、無事なるを得ました』

『度々樣に來られては却つて痛み入る。が、相手の侍が亂暴故つい……』

『たとへ勝負には勝利を得ましても、人を殺めれば、それだけの罪が御座います。相手方の一人に傷は負はせましたが、それは御蔭で事濟みになりました。一重に御蔭のお力に依る事と、私初め當人も喜んでゐる次第で御座います』

『さう私の力にされては却つて困る』

『就きましては御禮、甚だ失禮かは存じませぬが、御禮の印ばかりを致し度いと存じます故、一夕粗宴へ御招待の儀、枉げてお聞き屆け願ひ度いと存じますが、如何なもので御座いませうか』

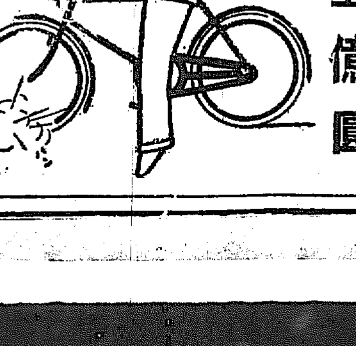
文左衞門が、これ迄辭を低く、自らを卑下した態度に出たのは、誠に、この時位のものであつた。

專賣特許第一六九八號

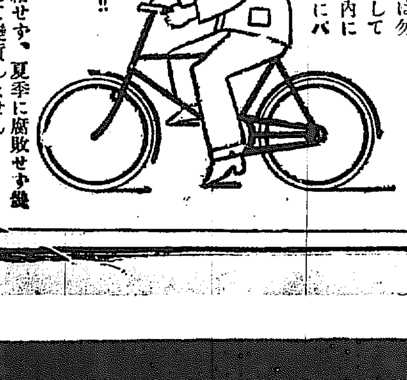
パンク防止液

愛輪家の本液使用により
國益實に壹億圓

●化學界の一大收穫
●劃時代的の發明
●價格至廉



自轉車、自動車人力車に乘用中釘、ガラス等により外傷を受けてパンクする時は勿論自然パンクに對しても本液をチユーブ內に注入し置けば絕對にパンクしません



◎本液は冬季凍結せず、夏季に腐敗せず幾日經つても決して變質しません
◎本液の有効期間は一ケ年以上にてタイヤ。チユーブの一代は有効確實なる事を保證します

注入分量
自動車はチユーブ一本に 大罐一個注入
人力車 オートバイはチユーブ一本に 小罐一個注入
自轉車は前後二輪に 小罐一個注入

定價
大罐壹個に付 金貳圓貳拾錢
小罐壹個に付 金壹圓貳拾錢

販路は無限
本品の販賣店は自轉車業者に限りません他の職業の方が本業の傍兼業させられても或は本業として專心努力せられても充分の收益を得られます眞に絕好の有望事業であります

特約店 一市一郡一名契約（詳細營業案內送呈）

海外一手取扱 三井物産株式會社
大阪市西局私書函第三號
大阪市港區市岡元町五丁目電停前
發賣元 三河屋營業部 電話西［五〇四六番 四八九〇番］
朝鮮及北滿總發賣元 金城洋行 京城府本町三丁目三八 電話本局一六九五番 振替京城一七二九四番

國際共産黨と連絡し 再組織運動に着手す

檢擧者四百餘名に上る

けふ記事の解禁をみる

【東京電話】いはゆる三・一五事件の大檢擧にもれたる殘黨らが東京某夕刊新聞記者長谷川彼英夫らを中心として、秘密裡に策動中であつた共産黨再組織運動は某方面より手に入れたる黨員名簿により警視廳官房特高課の活動となつて俄然本年四月十六日拂曉の大檢擧となり全國より四百餘名の黨員を逮捕するに至つた事件は、爾來記事揭載を禁止してゐたため報道は至極斷片的にわたつてゐたが、廿二日午前十時これが記事解禁を見るに至つた

再組織の中心人物は 殆ど一網に擧る

有罪となりたるもの百五十四名

昨年三月十五日の一次檢擧に免れたる殘黨については當局は引續き警戒を怠らなかつたが本年二月に入り彼らが再び國際共産黨と

連絡 をとつて再組織を企てゝゐる事を探知し東京を中心に秋田、仙臺、青森、函館、京都、大阪、鹿兒島等その他各地における同四月十六日の大檢擧を斷行するに至つたものであるが、これがため共産黨員中の大立物たる國領伍一郎、同中央執行委員秋笹正之輔、同中央執行委員長谷川彼英夫、日本中央執行委員長鍋山貞親の股肱たる市川正一、別項ピストル事件の犯人共産黨中央執行委員三田村四郎、鍋山貞親らも

檢擧 され、逃走中であつた共産黨の首領佐野學も既報の如く本年六月上海の支那街において逮捕を見、こゝに共産黨の大物は大抵一網打盡さるゝ結果をみたもので、その再起は不可能とさへ見られてゐる。因に昨年八月八日の福本和夫逮捕の顛末は既報の如くである、なほ今回各裁判所の公判に廻されたる百五十四名の氏名は左の如し

▲大阪地次、立石嘉造、泉盈之進、立石虎吉、西川つゆ、細谷英夫、國富正雄、秋笹政之助、安藤敏夫、西田信春、岡部眞一、寺前弘行、前田重人、小野某、佐々木保、荻野榮治、丹後吉郎氏個、小林直衛、芝田信利、鳥本一夫、山下初、杉本文夫、岡本信三、宇都宮弘、遠藤幸雄、砂間一良、長谷川國藏、朝日國太郎、阿久津某、高橋ヨヤ、田熊一雄、橋本次郎、高橋貞治、國俊雄、小澤秀太郎、大谷みちよ、細金資作、河野文雄、西島某、黒川謙一、高橋弘隆、鈴木清、高島宣三、吉田賢治、伊藤俊夫、三浦安吾郎、岡本清代、佐野博、谷川義、酒井貞吉、高橋貞男、西村祭喜、市川正一、菊地克已、三田村四郎、鍋山貞親、伊藤耕道(以上東京地方裁判所)

▲松本慎治、影山金光、長谷十郎、柳川啓二、堀谷竹男、岩田光夫、長谷民之助、谷健三、仁科某、村上常吉、佐野某、山部城太郎、岡部和平(以上大阪地方裁判所)

▲松岡辰雄、山中勝國、堀井彥衛、大澤久明、藤島良輔、秋村虎夫、木村久之助、山田吉三郎、内山正、油川某、秋山某(以上青森地方裁判所)

▲白水實、大橋ョ一郎、安部剛、岡崎識、田中傳吉、今村英雄、三浦宙太郎、石黒周一、敦賀谷勝治(以上秋田地方裁判所)

▲岩崎紐一郎、加藤春雄、淺倉健太郎、秋山角太郎、根岸勝七、羽鳥辰之助、関口金藏(以上群馬地方)

▲平田村一郎、山崎米雄、畑藤十

▲鈴木茂一、鈴木利作、静岡市會議員、松田辰雄、松下與七、堀田利作、佐山一、遠藤彌作、杉浦時治(以上靜岡地方裁判所)

▲泉盛、大内榮太郎、氏家正人(以上京都地方裁判所)

▲多田昌一、野村重藏、菅原與(以上仙臺地方裁判所)

▲西田ハル、川野節子、成田トミ子(外男二名起訴氏名不詳)(以上福岡地方裁判所)

▲前田昇、津村二郎、曾根辰治(以上函館地方裁判所)

▲山岩貞(男)淺沼喜重(以上新潟地方裁判所)

▲山代吉宗、松島清與(以上水戸地方裁判所)

▲木下利男(以上福井地方裁判所)

▲橋本正徳(以上岡山地方裁判所)

▲横山宗三、鳥越健、平山與三、佐野信敬、山口廣行、前田四郎、東ハツ、阪本幸八、中浪正夫、深木寛治、山内秀夫、前田多平(以上神戸地方裁判所)

▲堀田兆、石崎庚吉、石井大作、賀川潤(以上千葉地方裁判所)

▲藤崎某、武田某、碓井某(以上横浜地方裁判所)

▲北原龍吉、宮澤正一、五味秀男(以上長野地方裁判所)

▲小川正明(松山地方裁判所)

▲井上勇夫(宮崎地方裁判所)

共産大學への 留學者

日本共産黨幹部としてモスコー東洋勤勞者共産主義大學に留學したるものは檢擧の調査によるもの左の如くである

▲大正十二年高谷幸藏、谷口蔵次郎、篠崎恒猛、大沼武俊、中田正吉、春日庄次郎

その再起不可能か

▲大正十三年相馬一郎、吉村英、千石龍一、向中貞之助、小西賢関、岸本嘉雄、堀卯太郎

▲大正十四年南巖、世吉重郎、田邊太郎、虎田政吉、藤田里見、中川嘉助、佐藤賢次、中川誠三、鮎見恭作、園田金司、風間徹枝

▲大正十五年岩尾家貞、山本正美

東京の隱家で 三巨頭逮捕

協議の最中を 踏み込まれて

【東京電話】今回の再組織の首魁は佐野學でそれの補佐役ともいふのが三田村四郎、鍋山貞親、市川正一の三名、佐野學は今回の檢擧から早くも上海に逃れたが三田村鍋山、市川の三人は四月十六日夜常に黨の幹部連となつてゐた東京某所で會合協議最中を襲撃されこの際三千餘圓を持つてゐた、因に三名の經歷は左の如し

鍋山貞親

鍋山貞親も亦首魁の一人であるが彼の本籍は大阪市東成區鶴橋町新喜多一八五で明治三十四年九月一日生れの二十九才である幼少にして父に死別し職工をなしつゝ尋常小學を卒業し鐵工となり大正九年八月頃堀切の三主催に係るＬＬ會に加入し共産主義運動に共鳴し同年十一月大阪府西成郡

市川正一

市川正一は本籍は山口縣熊毛郡光井村宇點返一番屋敷で著述業として居た明治廿五年二月生の三十八、山口縣立中學校卒業後廣島高等師範學校に入學したが一年にして中途退學し上京早稻田大學豫科に入學し更に文學部本科に轉じ大正五年三月卒業同年六七月頃より讀賣新聞記者となり大正八年中退社約一年中後國際通信社に入り英文翻譯を擔當し居たるも大正十二年六月中日本共産黨事件に連座し檢擧せられ處刑

に參加し公務執行妨害罪に依り懲役二ケ月に處せられ出獄後日本勞働新聞社に寄食し勞働運動に奔走し居たるも總同盟分裂と共に日本勞働組合評議會の幹部として左翼勞働運動に從事し同會中央委員として活躍し同評議會解散を命ぜらるゝや関西五一郎河合悦三等を通じて組合評議會再建運動に努めたるものである

三・一五事件殘余の分

いはゆる三・一五事件(日本共産黨事件に對する昭和三年三月十五日の大檢擧)の未解決の事項中福本和夫を中心とするものについては、すでに二十一日の東京地方裁判所において公判に附されたるもの左の如し

那須光、桑原光一、日下部千代一、栗原裕、小西茂國、小暮元治、是枝恭二、波多野操(是枝の妻)小暮圭子、小玉謹一郎、今野健夫、今野とし、小林信吉、小林杜人、佐藤謙蔵、佐野文夫、高瀬勇、佐藤綾雄、齋藤久雄、芝浩、清水信雄、神崎優治、島上善五郎、鈴木久三、白谷忠三、下田富美子、河本平九郎、島野武、志賀義雄、菅野義清、杉浦啓一、田中長三郎、玉城誠太郎、田中美宗、伊藤壯一、玉城源太郎、田子一郎、園田貞雄、淺沼三郎、田中長三郎、前澤武、田ロッギ、立花治、竹下丁、田中椎雄、高岡一雄、千葉武夫、鶴田梅郎、遠山正、徳田久一、長田直、富安三次郎、中尾勝男、中村義明、直井武夫、中野尚夫、中村直三郎、長尾某、中川良助、永江甚成、西某、野坂参三、野坂

女性も交る 百六十五名

今回起訴されたる三・一五事件の未解決のもの、氏名は左の如き百六十五名であるが、福本和夫、是枝恭二、その他多數の女性のふくまれてゐる事は注目に價する

安部誠一、旭一雄、淺野晃、赤島秀雄、赤岡智、阿部勇之丞、浅田鏡吉三郎、安藤眞一、赤津益造、朝若典毅、五十嵐元三郎、岩藤與助四郎、阪野郁郎、石田武五郎、池内三雄、岩田七郎、伊藤政之輔、五十嵐信雄、市川公雄、伊藤千代子(淺野晃の妻)、入江正一

二、石堂正倫、市村光雄、岩田義道、稲垣佐太郎、井之口政雄、内垣安造、上野孝男、上田茂樹、大原佐久、大山英夫、大橋敏、岡本區男、小川治雄、大阪雄一、岡忠正、大川新一、大村榮作、岡本眼造、大西十次男、大山岩雄、河山賢造、片山信忠、原澤武造、上波武雄、金子健太、片山隆蔵、川村恒一、川岡等、秦月止一(大阪第四區の部)河合悦治、門際隆、龜井野一郎、唐澤清八、河倉稲喜、北野孝三、桑田敬五郎、北谷千太郎、宮入虎太郎、津木茂夫、木元榮、島

東京女大から 三名の黨員

何れも名家の出で 花々しい女鬪士

りう子、野下勝之助、野田忠勝、堀發、原キク工、萩原中翔、蜂谷忠光、橋本省三、平山忠勇、比嘉賢興、二片勇司、福本和夫、藤沼榮四郎、福間敏男、堀井米三、細田八五郎、松本行吉、政川浩市、松島喜一郎、松澤貞設、松崎昭、横田由五郎、横田清

宮原省久、水野成夫、南磐治、南喜一、港七良、水野秀夫、筆浦義文、村尾薩男、村松英男、森中敏、森岡喜門次、山我徳一、山本作男、山上接郎、山崎稔、吉見春雄、吉野政吉、吉原猶一郎、櫻井國夫、渡邊政通、志賀多恵子

東京女子大學から三名の共産主義者を出したがその三名の共産主義犯人中二名までも共産主義の

令孃 であることは注目に値する即ち東京女子大學から出た伊藤チヨ子の三名中前二女は何れも裁判官の令孃で寺子の父君は北海道の地方裁判所から東京地方裁判所に轉じ更に東京控訴院に轉じた人である、波多野圓子(二三)は

札幌市大通り西十丁目四に生れ大正十三年三月札幌高等女學校を卒業し同年四月東京女子大學に入學中學部を卒業し國語及び社會科學を研究し遂に自らも熱心な共産主義者として認められるに至つたものであるが檢擧された時戰鬪戰線への臨に對し「私は父の思想を悪いものとは思はない」と云ふ父と反對な思想を持つて居たのである

て非常な黨員となつたことに歡喜を感じてゐる」と豪語してゐる、彼女は東京女子大學在學中同校の社會科學研究會、同讀書會、讀書會等の幹部で思想問題を研究して居たが退學後も右讀書會へ出入してゐたそのうち父君は

讀書 のことでしばしば彼女に干渉するので彼女は居たゝまらず無斷にも監獄で市外西大久保一二八に自分名儀で一戶を借り、當時同郷の研究會へ出入してゐた、當時同町西五丁目の某所に寄寓して居たる女性を私に借りて來た是枝恭二と思想上から戀人となり總裁に陥り遂に昨年三月早々東洋大學を卒業して父の所業のを追ひつめて居ることに對して同棲するに至つた、共産黨の者である、これら各々と思想上の所業のリードをとつて居たるものである、熱烈に志賀多恵子(二〇)、も入黨部長の一人の令孃で當時は司法省で、國本イズム研究經濟學部の畢業生であり、いふべきと云ふ志賀義男の妻で宮城縣栗原郡栗原町太田に生れ大正十二年三月宮城縣立女學校

才媛 である、

女學校を卒業し同年四月東京女子大學に入學し昭和二年四月卒業を機とし、學部研究に興味を持ち卒業後東京帝國大學に入學し女性を交へて、同東京帝國大學の社會科學研究をやつて社會科學を研究し社會の研究をやつた

彼女のいはゆる赤い戀の人となつた、彼女は數々の男女と戀を語る者となり、しかも既に、今一人の東京女子大學寄宿生大原の二郎の娘であるが市外萩窪町の

憧れ 女大在學中或は女學校の頃は代用教員中から思想的事物に英語專攻科へ入學して四月東京女子大學英語專攻部に入り昭和二年二月卒業して四月上京東京女子大學の寄宿舎内で思想問題の研究をやつたのを初めとして同校の社會科學研究會に入り讀書とともにマルクス、レーニン全集等を耽讀してをりそれ以後共産黨に入らうと志ざした、その後共産黨の自由な生活を希望し寄宿舍を出で市外高田町六一〇小澤正子方に同僚し同志の學友三名と起居を共にしてゐたが小澤方に出入する帝大生の紹介で共産黨の三名非理想的に至り本郷湯島五丁目の同宿を營み内縁關係を結んだ昨年三月渡野の紹介で遂に共産黨員名簿に彼の女の名を記するに至つたのである

警官を擊つた 犯人は黨員

巧妙な潜行振り

昨年十二月二日午後淺草區金龍山瓦町四番地佐藤キク方において警視廳官房特別高等課の巡查部長高木信光がピストルで射たれて重傷を受けた事はその當時報道してあつたが詳細の報道をする自由を得なかつた警視廳官房特別高等課では淺草區金龍山瓦町に共産黨の黨員らしいものがどこからか移轉して來て何事かの企てをしてゐるとの情報を受けたので石井特高係長は部下數名を率ひて當日午後八時五十分頃右の住宅附近に急行して右佐藤方を包圍し高木部長は部下とともに玄關から侵入した所屋内には人かげなく女子一人であつたがこの女子が高木部長の姿を見るや非常に狼狽した樣子であつたので高木部長は屋内調查の必要を認め直ちに二階に上らんと梯子段に片足を踏みかけた刹那二階より突然一發の銃聲が轟し彈丸は高木部長の右下顎に命中して倒れた、この有樣を見た右の女共は逃走を企てたので高木部長と共に侵入した部下は直ちに同人を取押へたが二階のピストル狙擊犯人はこのスキに乘じ二階から同家裏手に飛び下りて逃走した當夜十一時頃下谷坂本警察署員が右の非常警戒に出動して金杉町交番附近を警戒してゐると挙動不審な一人の男が上野方面に向つて疾走するを不審と認めて誰何すると右の男は懷中からピストルをつけた取出して警官に投げつけて逃走した

×　×

一方金龍山瓦町の現場から取押へ逃行した女子を取調べるとこの女は佐藤キクとは偽名であつて實は共産黨の黨員三田村四郎の情婦九津見房子であつて高木部長を射つたのは三田村四郎であり、牛込區築土町に潜伏中の黨員國領伍一郎が潜伏してゐることが判つた

×　×　×

牛込區東五軒町よりの所に『木村伊之助』の名札をかゝげた不審の家があつた内偵を續けてゐると三日午前九時頃同家から潜て捜查してゐた共産黨員渡邊政之助の妻丹野節子が出て來たのを逮捕すると共に特高課の手で、中尾氏の部下長野部が先頭となつて右の木村方を

あすの決勝戰

遞信局―鐵道局 京城球場で

午後四時半から 雨天の際は順延

入場料 普通 廿錢 學生 十錢

上海の宣傳員から 運動費數十萬圓

仲買人などを通じて受取り 夫れ／＼同志に分配

一定の職業なく金廻を豐にかけて共産黨員の動靜を取調べた結果なる金の出所について當局は最も苦心調査を行つてゐるしかし未だ完全な調查を了してゐない、大正十二年以來モスクワ東洋勤勞者共産主義大學に留學して歸朝した日本共産黨員は大部分米國紙幣を所持してゐたこれは第三インタナショナル或は上海駐在の宣傳員の手より日本共産黨立運動資金として受取つて來たものであるがかくして受取つて來た金額は當局の取調べに上つたものだけでも數十萬圓におよんでゐる今度の第三

ら二人（丹野節子共に女三人）を逮捕した果してこのもの等は共産黨員の幹部國領伍一郎の妻ハル、鶴非ウタに右の丹野節子等であつて高木部長を射擊した三田村四郎は一時同家に身をよせたが當局の嚴戒を知り同家に潜伏して居た同志鍋山貞親と共に逸早く逃走したものである

×　×

右の者等を當局で調べた國領伍一郎は麴町區飯田町三丁目に潜伏して宣傳の宣傳に努め昨年十一月中に右の所に移轉して『木村伊之助』と僞名し常に外務社員風を裝ふて

同志間の連絡をとり第一次共産黨檢擧の際には如何なる檢擧をもまぬかれてゐた

×　×

佐藤きくは本名九津見房子で三田村四郎の妻久津見フサ子が第一回に檢擧されたので大森の刑務所をくゞり上京し昨年の九月廿六日に淺草區金龍山瓦町に移轉して同人の名札をかゝげ人の眼をひく女世帯のごとく裝ひて同志との連絡にとりかゝつた所を探知されたものである

第三インタナショナル或は上海駐在の宣傳員等國際黨員の手を經て來たものでありまたは代用教員、株式取引所の仲買人等をして受取らしたもの

た人物は渡邊政之助で上海より佐野學とモスクワより國領伍一郎も志の日本の貿易商或は株式取引所仲買人等へあてに送金したものである

で送金された金は黨費、或は活動費へ分配されそれより各地部へ分配されそれ／＼運動費に使はれてゐたものである

卅五時間で 太平洋を橫斷

ブ中尉の壯擧は 一週間以內に決行

【タコマ廿日發】二十日夕當地に飛來したアメリカ陸軍飛行家ブロムレー中尉は直に愛機に關して最後の手入れおよび部分品の新調取つけにかゝつたが愛機は發動機に若干の故障を發見したものの飛行に關しては目下當地で天候を調査中であつて太平洋コースの横斷を一氣に決行せんとしてゐるハロルド代米國の太平洋橫斷コース飛行機を一九時半アメリカ横斷を飛行するため新規に研究中の新パ飛行機を用ひること、なつてゐる

のやうな形狀につくられてあり飛行中船舶と通信を交換すべくラヂオを搭載してゐる出發は一週日以內に斷行しうる模樣であるなほ中尉は左の如く語つた

太平洋コース横斷飛行は三十五時間をもつて完了する積りでゐます、前々から豫期してゐた以上に好都合に運ぶ見込みです飛行機は恐く優その機能を發揮して働いてくれてゐます

天候研究に 專念す

米國では飛 常な人氣

【タコマ廿日發】たつた一人きり安眠もせず不休三十五時間で前

防空演習 終了す

兩軍五十機の亂舞

【名古屋電報】廿一日名古屋防空演習最後の日は乙敵軍甲は午前一時更に夜襲し燈火管制と甲軍機の防戰により一旦引返し更に午前五時半甲乙兩軍機の小競合あり午前九時半敵機爆擊機名古屋に向ふとの報に甲軍戰鬪機と愛國號行機に出動命令下り同九時五十分いよいよ敵機名古屋上空に現れ攻防兩軍五十機の亂舞行はれ又地上より高射砲機關銃一齊に火蓋を切りこの間敵機は爆彈、毒ガス彈を市民の上に投下されたとの想定に防護團の消防員も擬兵擬なる模擬大都市は破壞の焦點を受けこゝに消防自動車隊の出動となり同十一時過ぎ閉戰したかくて午後四時演習部隊初め市民、自動車隊等演習統監部の講評あつて三日にわたる演習を終つた

河北省の 大洪水

農作物の被 害甚大

【北平廿一日發】北平地方は五日にわたる豪雨のため北平天津間を流るゝ永定河は汎濫し十數年來になき大洪水となつた、このため河北省數十縣の農作物は全く水中に埋沒し水勢は北平城外にまでおよばんとするので國民黨司令部は軍隊を派し城門外に防水堤を構築しつゝあり本年の收穫は恐らく皆無で甘粛、陝西につぐ饑饉狀態を現出せんと憂慮されてゐる

在城中は一方ならぬ御厚情を忝し厚く御禮申上候尚昨夜出發の際は態々御見送被下千萬忝深謝候先は不取敢以紙上御禮申述候

金子作次郎
操子

英語會話教授
個人教授及組教授
七月廿五日より開始致します。
詳細は次の宛名へ御照會次第御寄へします。
京城明治町一ノ七（佛國教會前）
英語教師 ミチエル・グラント

毎月廿三日、廿五日謝恩日
に付當日五十錢以上（出前御來店共一切）御買上げの御客様へ景品を（食券）差上げます
東京壽司 和洋料理 仕出し
京城光化門通（交叉點）
梅野屋食堂（カフェーテリア）
電話光化門九四四番

開業御披露
今般京城郵便局前東海樓に大改装を加へ御馴染の深い元の四海樓として本國より特殊の腕自慢を揃へ開業仕候
三階（餘興舞臺付）三百五十人以上の大宴席
二階五十人以上の御宴席數室
階下七八十人の溫突宴席其他小室十數室
右開業御披露として七月二十三日より二十五日迄三日間二割引大勉強いたします
京城郵便局横（明治町二ノ一〇四）
中華高等御料理店 四海樓
電話本局一五二八番

タバコの毒消し
アンチニコチン
專賣特許第七五三八五號
愛煙家の福音
本劑を使用すれば喫煙無害となるのみならずヤニを防止するが故に齒の染る事なく且つ禁煙家も安心して多量に喫煙する事を得
募集 一道。一府。一郡。一面一名を限り特約す（但し地區決定）
煙草店・雜貨店・藥店にあり
製造本舖 昭和堂
京都府伏見江戸町
振替大阪七七九八五四

高級萬歲
大津お萬
全快自祝御禮興行
本月初旬當地中央館に開演中病氣の爲め休演せし高級萬歲大津お萬は今回全快自祝御披露御禮興行として來る七月二十六日より六日間當地中央館にて開演すべく入場料も破格料金特等八十錢一等六十錢二等四十錢小人三十錢均一にて一般觀客の期待に添ふべく準備中なれば是非一夕御來場の程御願ひあらんことを。
全快自祝御禮興行として
女流高級萬歲
來ル七月廿六日ヨリ六日間
大津お萬一行
特等 金八拾錢　一等 金六拾錢　二等 金四拾錢　小人 金三拾錢
中央館

かや
蚊帳
布團綿
中入綿
蒲團
京城本町四丁目
岩見乙松商店
電話本局一六〇一番
京城本町二丁目
岩見商店支店
電話本局六三三番

忌明御禮
中井久左右

客から商店へ 商店から客へ 座談會【八】

原野● 聯絡商店もよろしいがこの方を一つ何とかすればよろしいと思ふね、私等の店は殊に運賃拂つてなので比較的前持つて來いが多いので……

川井● 合同作業だね」

宮林● 配達ばかり一緒にやることだから……

笠神● これはやれそうではありませんか。

篠崎● 實際小賣店になつて見なければわからないが、食料品の話だがね……これはお客の方でも考へて貰はなければならないことだが、夕方の忙しい時に電話がかゝつて趣を百目届けてくれといふので届けると、今度は醤油を百目それを届けるとつぎは食鹽一びんといふのださうであるがこれが合計しても五十錢とならない商品を持つて忙しい最中に一軒の家に三回も行かなければならないといふことでは何ぼ商賣とはいふものの泣きたくなるといふことは本當かも知れないこれは極端な例かも知れないけれども……

北村● それはありますとも安鐵あたりから廊五十目といふ注文があるのだもの……

篠崎● なんぼお客様だからとても少しは後先のことを考へて二へンも三ベンも届けさせないやうに調べて見て一度に注文をしたならばお客様もよからうし又商人もよろしいのだが……

笠神● 實際も届けるのだね京城ではこの間一寸加減がわかつた商賣がかういふ葉を否んだらよろしいといふて貰ひ當かどこかへ電話で注文してくれたところが雨のふる中を持つて來てくれたが既に恐縮してしまつた」

川井● そりや要数だつて何だつて届けますよ

篠崎● この頃は高くとまつてゐては商賣になりませんからね（一同笑ふ）

笠神● 行商……何といひませうか出商内ですか、これはとうでせうか。

堀内● 京城には四十名位をりますがね。

出席者

仙波潤一郎氏（菓子）大和軒
篠崎半助氏（文房具）シノザキ
堀内誠輔氏（呉服）秩父屋
齋藤豐一氏（時計）村木
伊藤乙彦氏（履物）伊藤
益尾良一氏（樂器）町本
北村篠之助氏（帽子）北村
梅澤友七氏（呉服）梅澤
原野放夫氏（運動具）原野
宮林泰司氏（綿布）宮林
川井昌一氏（玩具）ワラシヤ
笠神志都延氏 本社主筆
松原勇記氏 本社廣告部長
外本社記者三名

笠神● そうですかあの醫者屋なすしかして大ていの呉服屋のやうであります。

梅澤● 京城の行商ですか、余り成功をしてゐるものはないやうです。

どへ呉服物や時計とか指環といふやうなものを持つて來て商内してゐるものがあるやうですが。

堀内● 呉服屋などは最も恐慌界を狹窄としてやつてゐるのでありますがね。

仙波● 種々と呉服物ばかりでなく時計やその他金銀細の商内をしてゐるものがある様ですか。

笠神● そうかね、あの行商などはよいと思ふが……伊藤さんあなたの店などは配置もないでせうか。

伊藤氏（下駄屋）そうでもありませんが、私の店はかけ賣は絶對にしないことにしてゐます。

笠神● そうですかそれはよい。

仙波● なるべくやらないやうにしてゐてもね……段々と出來て來て困るもので……

笠神● 全然やらないとすれば自然物品も安く賣られる道理だ。

伊藤● 一割高く賣つて得するよりも一分安く賣つて得さない方がお互ひによろしいので……

中央豫選準決勝戰

兩軍の好戰に觀衆片唾をのむ

殖銀の挽回成らず 6―5鐵道軍勝つ

本社主催第六回全鮮野球爭霸中央豫選第五日目二勝者戰（殖決勝）殖銀對鐵道局の試合は、鐵道軍撲の試合の後を受けて、廿一日午後四時半から京城運動場で擧行した、この試合は兩チームが實業リーグ戰以外最初の對合せと大會氣分も手傳つて非常な興味をひき、試合開始前觀衆は續々と詰寄せた盛況を呈した。兩軍は正選手を揃へて堂々の陣をしいた。四時四十分試合開始、球審佐藤、壘審小島、網山君、線審光政

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
殖銀	0	0	0	2	1	0	0	0	2	5
鐵道（先）	0	0	1	2	0	3	0	0		6

◇一回（鐵道）能代三飛、柳二四球、西村（湖）一邪直球▲（殖銀）坂井第一球捕手邪飛球、吉富三振後、岩田第一球を投手の足下を抜く安打に出で二盗に成功したが松本三振す（兩軍零）

◇二回（鐵道）小幡好頭遊三間安打、平井バントしたのが邪飛となり捕手捕へ、櫻井中堅飛球で二死、永田遊側で終る▲（殖銀）駒井右飛、李三塁邪飛後、角谷遊撃左を抜く安打あつたが、田代の中右間安打性の飛球を野手美技巧みに捕へた（兩軍零）

◇三回（鐵道）能勢遊側投、石橋の遊側を遊撃手一塁に高投し二塁を得たが、能代の三塁直球、柳の左飛で窒し▲（殖銀）鈴木一塁邪飛球、坂井バントし投失に出たが二盗に刺され、吉富遊側（兩軍零）

◇四回（鐵道）西村（湖）三側失小幡の犠牲バントに送られ、平井三塁ゴロ後櫻井の三側高投で三進、永田四球で二死満塁となり能勢死球を喫したので西村（湖）押出し一點を先取す、なほ満塁だつたが石橋の二塁手よく捕へた▲（殖銀）岩田左翼深く二塁打を飛ばし松本三振、駒井三塁邪飛後李中右間にタイムリー安打を飛ばして、岩田を還し同點となり李は、その間二塁を盗み投手のモーションを利して三盗、角谷の中左間を深く抜く三塁打で生還、田代の三側で止んだが、殖銀この回三本の安打を集中し一點を勝越す（鐵道一、殖銀二）

◇五回（鐵道）能代三振後、柳投手グロープをかすめる安打、西村（湖）四球小幡の進側を二塁に封殺せんとしてセーフ、更に一塁に轉じたが、間に合はず一死満塁の好機來、平井の三間ゴロ、□手の頭上をかすめる安打となり胡生還、なほ一死満塁、殖銀李退き小林入り三塁、三球で三振後、永田の三側失で西村（湖）還り、一點を勝越しなほ満塁だつたが、能勢の遊側で二塁に封殺さる▲（殖銀）鈴木の三塁ゴロを、塁手一塁に暴投したので鈴木一挙に三進、阪井三振後吉富の犠牲バントで鈴木生還、再び同點となる岩田左飛（鐵道二、殖銀二）兩軍同點を繰返へすこと二度、試合はいよいよ白熱味を帯びて來た

◇六回（鐵道）石橋二側、能代遊側、柳二飛▲（殖銀）松本三振の三振、駒井、投側、小林も投側（兩軍零）

◇七回（鐵道）西村（湖）遊側失小幡の犠牲バントに送られ平井の三塁上を抜く安打、野手球を本塁に投じたが、間に合はず西村生還、その球を捕手逸したので平井三進、櫻井の遊側を遊撃手大井を取つて一塁に高投し平井も還り、その間に櫻井二進、永田の三側で櫻井三進し、能勢の遊三間安打で櫻井還り石橋三側で止んだが、鐵道この回二安打、三敵失で三點を勝越す▲（殖銀）殖銀李谷退き角バント安打し投手のモーションを二盗、田代四球して三塁、鈴木絶好のバント安打して無死満塁の好機來る（鐵道能勢退き西村（春）投手となる）阪井バントしたが、走者に徹底してゐず、角谷本塁に封殺され吉富の中堅飛球中堅手の好投で田代本塁に刺され無得點のまゝ終つた（鐵道三、殖銀零）

▲八回（鐵道）能代左飛、柳三球で三振、西村（湖）の二塁左安打性のゴロを遊撃手よく捕へて一塁にす▲（殖銀）岩田右飛、坂本三側失、駒井中堅前に直球安打を飛ばし、二盗に生きた、しかし小林三振（兩軍零）

◇九回 六對三、鐵道三點を勝越したまゝラストイニングに入る（鐵道）小幡三側、平井の遊側を一塁手一度グロープに収めたが落球して走者生き、櫻井中堅飛球後永田四球、石橋打者の際平井捕手の返球を投手する際に三塁に暴進し遊撃手の好投に三塁で刺さる▲（殖銀）角谷再び投前バントしたが一塁に刺さる田代四球、直ちに二盗、鈴木の一塁後テキサスで三進、阪井の遊側を遊撃手本塁に投じたが間に合はず田代生還、吉富二個の阪井封殺されたが、その間鈴木還つて二點を戻し、吉富三塁にありなほ好機に見えたが岩田の中右間大飛球を櫻井よく捕へ鐵道六殖銀五のスコアで鐵道勝つしかし双方共よく戦ひ近來稀に見る白熱したゲームであつた、閉戰午後七時十分

鐵道　能代 柳 西村 小幡 平井 櫻井 永田 能勢 西村 石橋　9247386115　37 6 5 2 0 3 4 10 2

殖銀　阪井 吉富 岩田 松本 駒井 李 小林 角谷 田代 鈴木　4928355167　36 5 9 1 6 6 2 7 7

▲三塁打 角谷 二塁打 岩田 ▲（備考）試合時間二時間三十分

遞信勝つ

昨夕刊後の經過

中央豫選大會準決勝戰――遞信局對京城電車課野球戰は昨夕刊締切り後の經過は次ぎの通りである

◇四回（電車）安鍋、金桑機盜い で三壘ゴロ▲（遞信）窓野左翼飛球、田中四球、戸崎死球（興る）佐竹遊撃左に安打して田中生還戸崎本壘を衝いて刺され横山三振に終つたが更に一點を加ふ（電車零遞信一）

◇五回（電車）李三壘邪飛、洪一壘飛球、祖三振▲（遞信）（安一壘、洪捕手となる）平島投手四上を抜く安打に出で、清水の三壘ゴロは一壘手球を手にしながら壘をふまずに生かし無死にして走者一二壘に據る岡本左翼飛球、窓野二壘ゴロして走者を送つたが、田中遊撃ゴロ（兩軍零）

◇六回（電車）安三本盜大飛球、服二壘左を抜く安打金阪續いて左翼にテキサスをはなち、安打者の時ダブル、スチールを決行して成り三壘手の二壘送球を逸する間に服生還、安又三壘に盜塁安打して金阪還り、金桑の二壘ゴロに安三進、服の中堅飛球に止んだが、二點を加へ其の差一點となる▲（遞信）戸崎一壘飛球佐竹三壘邪飛、四球を得て直ちに二盜横山の三壘前渾打に生還したが、横山二壘に進まんとして左翼手の送球に刺さる（電車二、遞信一）

◇七回（電車）（平島退き金田投手となる）李洪三振、祖三壘ゴロ▲（遞信）金田二個をあやまらせて出たが、二盜せんとして刺さる、清水中堅飛球、岡本三壘飛球（兩軍零）

◇八回（電車）安三捕手邪飛服投手邪飛、金阪遊撃ゴロ、ブアンブルに生き、二盜したが錫遊撃飛球▲（遞信）窓野四球、田中遊撃に飛球を上げ壘手背走よくつかんだが、一壘走者を牽制せんとして悪投し、窓野二進戸崎二壘飛球、佐竹の三壘內野安打に三進、佐竹二盜してこれに續いたが、淺野捕手邪飛（兩軍零）

◇九回（電車）電車課最後の攻撃に入り金桑遊撃右を抜く安打して二盜、續いて三盜して殿を得て大鍋の三振後本遊撃ゴロして金を還し遞信軍に渡し、洪三壘を誤らせて、なほも好機を狙はせたが、二盜を企て、捕手の好投球に空しくたほれ、さしもの電車課の猛襲も遂にならず五對四のスコアーを以つて遞信軍の辛勝に歸す（閉戰三時二十分）

▲試合時間 一時間五十分

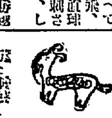
遞信　武野山島田水本野中崎　5631189274　33打 4 5 0 0 4 7 3 7

電車課（先）　換安服金桑李洪祖錫大　6.1 7 3.2 1.3 8 2.3.5 6 9 4　31 5 5 0 7 1 2 8 4

▲盜投　▲併殺電車課一

暑中見舞の御贈答品は大和軒

カゲセリフ



◇……ありふれたテーマーではあるが『正』『邪』『誤』を巧くおりこみ、複雑な脚色と、鮮麗、キヤメラ、演技の寸分すきなき一致した呼吸でまざやかに纏めてゐるのが大正館上映中の『大都會』である

◇……中原、鈴木の第十五回作として錦打つてゐるだけ昨日までの甘い作品からのがれ、おそまきながらもブルジョワ階級爭鬪に題材を得た『大都會』は今後における兩人の進行に何等かを示唆に富へてゐる

◇……一人武竹のみに製作しうる映畫藝術に他社の追隨を許さず作品としてこの映畫の出現は本邦映畫界に貢獻するところ大である

京城醫專 決勝へ

十對零で佐高を葬る

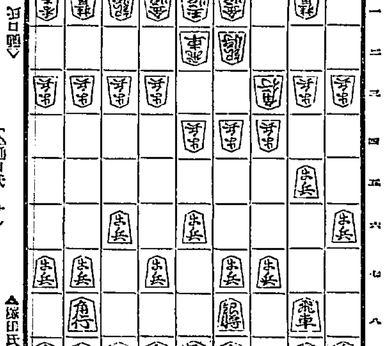
九大主催全國高專野球大會西部大會に參加出場をした京城醫專野球部は廿一日午後二時より佐賀高等學校と第三回戰において十對零で快勝し廿二日午後二時より長崎高商對松山高商の勝者と決勝戰を擧行することに決定

將棋新手合（一）

於東京市日本橋區蠣殼町二の四 將棋木將棋所

左香落　△四段 關口義雄（東京）　▲二段 塚田正夫（東京）

（圖は四八銀迄の局面）



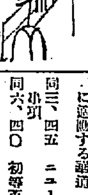
持駒 △關口氏 ナシ ▲塚田氏 ナシ

△三四歩 ▲七六歩 △四四歩 ▲二六歩 △五四歩 ▲二五歩
△三三角 ▲一六歩 △五二飛 ▲五六歩 △四二銀 ▲四八銀
△五三銀 ▲一五歩 ▲六四銀 ▲六八玉 △六二玉 ▲七八玉
（以下次號）

（溝呂木七段講評）（上手）五四歩と突き、中飛車模樣を採るのは常然の手順である。（下手）一六歩と突き、端から攻勢を採る準備を進めるのは常然の手順である。（下手）五六歩と突き、五筋の位を受けるのは、常然である、此處で敵に五五歩と突かせる手もあるが位が低いだけ面白くない。（上手）六四銀と早く進出するのは、敵玉頭を狙ふ意味と、左翼を強く受ける意識である。（下手）六八玉と上つて、玉將の囲ひにつくのは強い手である。

京城日報愛讀者 特別割引券（二名通用）
七月十九日より二十二日まで 毎夕午後六時開演
長谷川町 於公會堂
本券切取り持參の方は金一圓を八十錢に割引
主催 陸軍法官傳協　後援 京城內鮮人辯護士會有志　京城日報社

JODK プログラム 七月二十三日（火曜日）



午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣概況
同一〇、三〇 料理獻立『むき豌豆の鶏肉煮』日用品値段
同一〇、〇〇 家庭講座『家庭生活と音樂』（二）李□□
正午 時報、ニュース
午後〇、二〇 音樂（ビクター）ラヂオ歌謠
同二、一〇 婦人講座『現在婦人に適應する話題』（二）野澤二郎
同三、四五 ニュース、官廳公示事項
同六、四〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同七、一〇 講演『疫痢其他に對する母親の注意に就て』城大醫學部小兒科醫學博士 原弘毅

夏期兒童の最も犯され易いのは暴飲暴食と寢冷えによる胃腸の疾患で特に幼兒にとつて最も大敵は疫痢です、この疫痢は手當が遅れると如何とも施す策なく生命を奪はれるのであります、各家庭で母親の最も注意すべき事であります、今夕の原博士の講演の時節柄是非とも各家庭でお聽き下さい

同七、五〇 ニュース、官廳公示事項
同八、〇〇 內地中繼試験放送 ラヂオ歌謠 橋本茂雄
同九、三五 ラヂオ歌謠
同九、五〇 翌日プログラム發表 氣象概況、各地天氣情況 ニュース、官廳公示事項（再放送）時報
同一〇、二〇

東亞倶樂部

（廿二日から）▲洋劇 WHプロダクション作品『可憐の放浪者』▲現代劇『お祭の死』▲喜劇『カロリンの色問』▲時代劇『松平長七郎』『若殿中記』

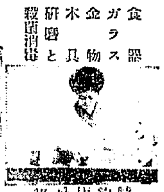
洋生菓子 本町二丁目 金剛山 電本二七

美と健康の泉 カテイフード

肌の女性美は、健康美と化粧美の完全な融合一致から生まれる。皮膚の美を増し、輝く健康の色澤を添へる化粧の美、身體を發達のカテイフード。クラブ洗粉本店料カテイフードは、皮膚を強化し美を與へると共に、アレやひその襲へを防ぎ、優雅で高尚な化粧美を與へると共に、家庭での床しい身嗜みに、外出時のアレヤケどめに、また女學生の運動後に、男子のひげそり後に、家庭着で便利である。なほこのカテイフードを用ゐた後へクラブ粉白粉、クラブ練白粉、クラブタルカン等を輕く刷けば、最も手早く濃厚な化粧が出來上るので、粉白粉の化粧下としても非常に好評である美と健康の泉、カテイフード。その愛用は日を追ふてますます増しつゝある。

中元・暑中の御贈答用に 金鶴石鹸
本舗 株式會社 野村外吉商店

夏期御台所の衛生と美化 衛生食器磨
食器 ガラス 金物 木具と 研磨 殺菌消毒
特約店販賣
發賣元 鈴木商會



寫眞機と材料アルバム類 思い切つて安い
釜山辨天町一丁目（電話二七五番）山崎寫眞機店

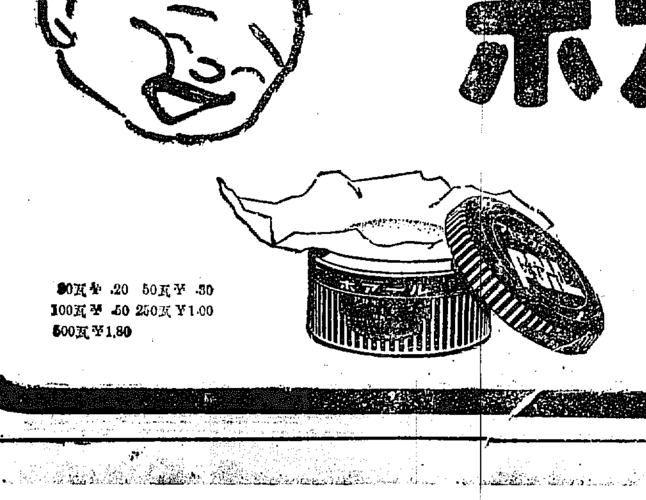
歯痛に 頭痛に ブラミン のんでスグキク
▲二三錠にて忽ち氣分爽快 元氣を回復す
各地の藥店にあり
價 二十錠 三十錠 一五錠

のみのコバタ カモス齒磨
人目忍んで貰を吸うも 商並のヤニをどう末よう？ いつそスモカで齒は磨き立て 眞向眞面に 輪に吹かせ
雜貨化粧品 藥店 定價 十五錢

どうも頭が働かない……では早速ノーシンを

最良の乳母 ヒシミルク
泣く子にはヒシを與へられよ それでもまだ泣けば起きておいたをなさりたいのでせう！
株式會社 參原商店 大阪市東區安土町四

アセモ・タダレに ポアール



本品はアセモ、タダレ、クサ等の病的皮膚に對して著効あり、幼弱なる初生兒及び乳兒の皮膚に應用してよく之を保護豫防いたします、また夏季浴後の撒布劑としてすこぶる賞讃されてゐます。
各地有名藥店にあり、說明書無代進呈
20瓦 ¥.20　50瓦 ¥.30　100瓦 ¥.50　250瓦 ¥1.00　500瓦 ¥1.80
發賣元 盬野義商店 大阪市道修町 東京日本橋區本町

酒類販賣人を免許制度に（下）

朝鮮酒造協會　山本薫

一、販賣人の資格と酒質から來る保健上の問題

酒類品質の如何が國民の保健上重大なる影響を與へる事は當局は勿論、直接生産者といへどもこれを認むる處である、從つて從來當局はこの品質の改良に向つて當局者の指導を怠らず、營業者もまた當局の指導に從つて品質の改善に不斷の努力を拂つているのである、然るに如何に酒類の品質が向上せられ國民保健の上にその害を少からしめんと努力するも、若しそれ不純なる販賣者にして無智無考慮の販賣人があらんか、生産者の手中に於ける品質は既に酒類として推賞するに足る商品も販賣人の無智或は無考慮からして遂に種々の弊害が施され、或は保存上の不注意からして、いちじるしく酒質の變化を來たさしめ、これを直接消費者に提供する事實は、市場に多く見る處であるこれによつて國民一般保健上におよぼす影響は決して少くない處である

酒類販賣人の免許制度はこの無智或は無考慮なる販賣人の跋扈を抑壓するのみならず、その點においても時節に當たつて衛生衛生附等の點に於いても時節に寄與せらるゝか之れによつて酒類販賣人の一般的營業狀態が望まれるであらう

要するに酒類販賣人免許制度の實現は大局的見地にあつては酒造の健實なる進展を助け鮮內酒類の振興ともなる事であつて必ずしも営業者のみの我田引水論ではないと思ふ爲一面に於て は稅務當局の徵稅事務上にも良好なる影響を與へる事と信ずる勿論酒造營業者にとつてはこの制度の實現は天來の福音に値するものであつてこれによつて營業者の受くる利益は尠少でないと確信できる、現在の販賣人においても同業濫出の弊に困憊と迷惑を蒙つてる現狀であるからこの制度の實現は衷心から希望してゐるところである

本問題は內地において營業者の重要案件として提唱されつゝあり、秩序ある先進の內地にしてすでにかくの如しとすれば鮮內の營業者がこれを叫ぶは當然の事にして酒造界機關酒類團體合會の決議をそのまゝ認めるが如き事なき様敢て當局の考慮を煩す（をはり）

内地と同一筆法では朝鮮の將來を誤る

全鮮商議聯合の決議

現內閣の緊縮方針による朝鮮事業公債および補助金の減額、新規事業の中止、既定事業の繰延べに關する臨時全鮮商議所聯合會は廿二日京城商議會議所會議室で開催、出席者は鮮內の十一會議所代表廿八名で京城商議會議所會頭渡邊定一郎氏を議長に推し、まづ廿一日歸城した吉田仁川商議會頭より東京における狀況を左の如く報告した。

渡邊會頭と同道、首相、藏相、拓相をはじめ政界、財界の有力者と會見事情を申述べて意見を叩いたが、藏相と拓相との間には尙ほ多少意見が相違する點を認めた大體に於て非上藏相は、氏一個の意見としては朝鮮の事業には全然觸れたくないとの意嚮であることが明かとなつた、只鐵道計畫に對しては現在の國債六十億に對して毎年三千萬圓程度の減債資金を撥出するの計畫を立てゝゐるからこの際、多少繰延べは免れぬといふ意見である

かくてこの報告に對して二、三の質問やら意見の開陳があつた後委員を選んで決議文を作成することに決し一時休憩したがかくて委員は左の如く決議文を作り再開後これを全員一致可決した。

朝鮮に理解

ある現內閣緊縮の大方針に對しては朝鮮財政亦其の他の方面に於て節約削除すべき費目について嚴にこれを批判し、我等の私生活にありては勿論節約すべきはこれを約するに吝ならざると雖も、朝鮮の特殊事情を顧慮せられ、必要なる施策消極上の諸事業については寧ろ積極的政策を方針とし民衆負擔の輕減をはかる念として新附の同胞を享けしめられんことを、茲に全鮮商業會議所聯合會滿場一致の決議を以て請願仕候也

右決議の趣旨は直に首相以下各關係大臣および民政黨政務、財界の有力者に、電報すると共に在京の渡邊會頭並に加藤新義州、河添鎭南浦の兩會頭にも通告の努力を謝しこの上なほ運動をのぞむ旨を打電しこれと同時に小松會頭の提議に基き、朝鮮の窮狀を實地見學せしむるため內地有力者にも誘說を發することに決定、なほ加藤、河添兩氏は今後全鮮商議聯合會の運動委員として渡邊會頭と共に目的の達成に努めさせることゝなりその經費は一切を支辨する事に決した、一方又川島中の各地商議會頭は廿三日歸京總督以下本府當局を訪問、決議文を提出して諒解を求めることに決し、散會した。

内閣諸公

の識見力量に信賴して一日も早く我國政の方針を強くせん事を希はざるなく、志ある國民は齊しく共力して政府の政綱に順應し公私生活緊縮の實を擧げて其の目的の貫徹に努力すべきは固よりその處にしてこの國難に際し、特に我朝鮮が政府の大方針圏外に置かれんことを希むの理あることなし、只それ我朝鮮は施政尙ほ日淺く

經濟國難

に會度せらるゝ新內閣の施設は吾等の極めて歡迎するところにして大多數の識者は曩に聲明せられた政綱に滿腔の敬意を表し刻政施かに旬餘既に內外各般に亘る著の現象を呈したるに見て特に誠實の恐るべきを確認し濱口首相の人格に

民度最も低級

にして、大多數の民衆は働もすれば離散を餘儀なくする困難の狀態にありて、殆ど極貧に近き生活を營みつゝある當業者の國內地に比すべ

不渡手形増加

七月中旬中の京城手形交換所不渡件數は合計十二件で、前旬に比し三件增加、前月同期より一件を減じた、これを職業別にすれば左の如し

銀行一▲酒店一▲精米一▲不詳七▲土木一▲飲食店一

農家の現勢

二百七十九萬戸 千五百六萬人

總督府調査 全鮮の三年十二月末現在農業從業者は左の通りである

	戸數	人口
內地人	一〇、三〇九	四四、三二
朝鮮人	[illegible]	[illegible]
支那人	[illegible]	[illegible]
其他外人	一九	四九
計	[illegible]	[illegible]

これを前年同期に比すれば次の如く增加を示してゐる

	戸數	人口
內地人	[illegible]	[illegible]
朝鮮人	一六、四四三	一〇、七九九
支那人	四三	一、一八六
其地外	一三	四
計	一六、四八〇	一二、二二九

右農家を內譯すれば

專業者	二、四三二、九九〇戸
兼業者	三五九、一九八戸

更にこれが內譯左の如し（單位戸）

▲地主	一、〇四六〇一
▲自作	五一〇、九八三
▲自作兼小作	八九四、三八一
▲小作	一、二九九、九五四

これを前年に比し專業者六六九九〇戸を增し兼業者四九一五〇戸を減じてゐるまた小作農は三八〇六五戸を增し、地主は四九五戸、自作八四〇六戸、自作兼小作一五四六二戸を各減じてゐる更に火田民は左の如し

兼業火田民	九四、四八五	戸
純粹火田民	三三、二六九	戸

これを前年同期に比すると左の如き增加である

兼火	三九二七	戸
純火	四一三八	戸

人蔘輸移出入高

五月中の人蔘輸移出高は內地及對外へ四千八十六斤價格三萬五千百圓、交趾支那へ、百八十斤、一萬三千八百圓、支那行三千二百五十一斤の、一萬三千三百圓、關領東印度百四斤、七千三百圓、比律賓六十斤の四千五百圓を主なるものとし其の他北米合衆國、香港布哇等に輸出された、品種別金額は紅蔘、白蔘共各三八十圓で取扱官署別にずると仁川稅關拔、一萬二千七百圓、釜山稅關一萬二千五百圓、小包郵便によるもの五萬六百圓となり、本年一月以降の累計額は百九十四萬四千圓で、前年同期に比し二十八萬三千圓の增加を示してゐる、次に鮮內への輸入は支那より白蔘、水蔘、取り混ぜ三十五斤價格百三十五圓のみで新義州及仁川稅關管內の取り扱に係るものである。

火保料率の公正を要望

する精米業者

鮮內の精米業者に對する火災保險料率の引上げ問題については各火保會社間で協議し、資料を蒐集して調查中なので八月中には地方會を開催して決定するはずである。今回の火保料率引上げに對する精米業者は

在庫米減少で海運は愈よ不況

各社とも配船手控へ

朝鮮米出廻りは四圓五十錢を越さず、新米相場以來朝鮮米相場は四圓五十錢余の大暴落を示したゝめ、大地主筋は何れも手持米を賣惜みへ廻らんとする傾向が強く向き持ち越さんとする傾向が強くなつて來た一方移出は相變らず不振をつゞけてゐるが各港とも在庫米は漸次減少を示し、特に木浦の如きは、目下五、六千叺程度に過ぎない。從つて地、船運賃にさへ不足することゝなり、仁川および內地から逆に入荷を見るといふ狀態である。このほか安東方面四萬六千叺、鎭南浦二十五萬叺、仁川十三萬叺と一時の百二十萬叺に達した頃に比べると非常な減少の仕方である。これがため、配取りの船舶の荷付け足を來し、朝鮮その他の定期船で四港を合して辛うじて內地へ向ふといふ狀態である。これがため、郵船の各社の配船を見るに何れも手控へ勝ち大阪商船の十五隻、尼崎の二隻、尼崎の六隻のほか濱山は配船に躊躇の色あり、大阪商船は或は東支鐵道問題の影響で大連航路が繁忙を呈する場合もあるので西鮮方面の配船を大連航路にふり向けるやうになるかも知れぬとも見られてゐる、たゞ商船は光陽吳航路成立の大連丸が、新たに增加するので七月の入港に比して一隻增加して九隻となる譯である。

春繭市況

殖産局七月二十二日發表

七月二十日の分

	種類	最高	最低	取引數量
城津	白繭	五、〇〇	三、四〇	四、〇〇
寧邊	同	四、〇〇	三、四〇	四、〇〇

原料高で精米業者苦境

昨今產地よりの出廻り皆無で玄米は逆日昂騰してゐるが白米は一向値上げの運びに至らずかつ昨今の歩止まりが非常に惡いので精米業者は不得合ひとなり何れも苦境に陷つてゐる、即ち昨今玄米は廿六圓三十錢臺を唱へ歩止まりを八斗六升とし精白費一圓五十錢を見込むと精白米廿一圓五十錢當にしてすでに七十七錢の不利益となる、かゝる狀態では寧ろ休業すれば却つて資金の融通に困難を感じ

青島の燐寸工場

ロックアウト

【青島電報】 華鮮マッチ會社では解雇工人の團助で多數の支那人殺到し支那工人頭に瀕死の重傷を加へる等の暴行があつたので、同社及青島山東の三社ともロックアウトした

米穀業者の態度は地方會の決定を見るまでは判然せず決定後、態度を明かする模樣らしい、しかし精米業者としては敢て引上げに對して反對するやうなことなくもし引上げるとすれば精米業に對する料率を分類し例へば製すり工場を有するものと有せざるものとを區別してその危險率の多少によつて、料率を公平に定めるやうにとの意向である

株式（廿二日）

京取短期	寄付	大引	高値	安値
京取前	一九〇	一八八	一九〇	一八八
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前引
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]

落穗

▲政府の特殊會社に對して嚴重な監督を行ひ▲勝手氣まゝな眞似はさせないといひ出したので▲東拓の株が五十錢から一圓にあがつたといふことをしてみた所でもあるまいに……▲全鮮の商議が集まつて緊縮政策にやんわり反對した▲誰だつて今ごろ政府から朝鮮を埒外においてもらへるとは思ふまいが▲あとへ先きへぬことはいへまい▲らしい▲だが期所謂とはいへ諸物價が高過ぎるとの評判▲諸物價だけは緊縮政策御免で▲一般には下りかけてゐることを知つてゐると見へる

海外經濟電報

▲倫敦銀塊 二四片一六分一 ▲紐育銀塊 五三仙八分一 ▲英米爲替 四弗八五仙八分一 ▲對米爲替 四五弗一六分一五

對外爲替建値（二十日）

倫敦向	一志一〇片一六分一
紐育向	四七弗八分七
上海向	七六兩八分三

取引停止

▲府內南大門通り三ノ二二 不詳 竹之下茂雄 ▲府內麻浦洞一一 不詳 沈啓仁

米	五十錢高
印	六十五錢高
スチール株	二〇八弗二分一
アナゴンダ株	一一五弗四分三

東京コール（廿二日）

翌日物	八厘	ヨリ一錢一厘
無條件	八厘	ヨリ一錢一厘
普通	八厘	ヨリ一錢一厘

日銀帳尻（二十日）

發行高	一、三三六、〇〇六	增 八、二一
正貨準備	一、〇八二、〇五八	
保證準備	[illegible]	
國外發行	[illegible]	
貸出高	[illegible]	

鮮銀帳尻（廿二日）

發行高	[illegible]	
正貨準備	[illegible]	
保證準備	[illegible]	

新外砂糖市場 キューバ粗糖 一二ギルダ八分ノ七 ジャワ粗糖 七八月渡

全國米穀商大會

廿五日東京深川正米市場で開かれる米穀法撤廢の全國米穀商大會に對して全鮮穀物聯合會ではさきに幹事會で決定した通り天日幹事長が出席することになり氏は廿一日夜出發東上した。尙ほ朝鮮よりは此のほかに釜山の渡谷氏が出席することになつた

工業を壓迫してゐればゐる程營業者が苦境に陷るといふ狀態である從つて結局共倒れとなるのではないかと見られる

高値警戒に亦下押す

株式

前場　二十日後場小浮動の折柄、今朝は阪地の味なき商狀を入れて小安く寄付き、アト仕手の氣乘薄と共に次第に賣り放許り全く不勢を呈した、かくて休日前の止値に比し大新九十錢高乍ら東新は二圓五十錢方下押した

後場　前場下押せし相先、後場は阪地の不變に東新一本と不氣乘を示し結局保合閉散に大引した、かくて休日前の止値に比し大新十錢高乍ら東新は二圓四十錢安であつた

氣乘薄に保合

好材も刺戟なく全く夏枯れ期

國民政府の排日即時禁止の發表、米棉縮減並に貿易の假出超等の好材料を入れて買氣は又復刺戟され休日前相場は小戻りの商狀を呈し此處から弗々好轉するかとも思はれたが仕手の疲弊ぜる現在高値を無條件に買進むことは手控へられ却つて戻り待ちの賣物も何等刺戟を與へず却つて下押し東新は再び反落商狀となつた、何分投物は一掃したその此處上下共相場は惡くめず値嵩の刺戟を受けぬ限り保合圏內は脫し得まいと觀測されてゐた

暫くは底錬か

好材は市場に充滿してゐるが仕手は依然逃げ腰で高値を買はんとする程腰入れ深く出動するものなく却つて數振の利喰や新規の賣物に又復伸悩み案外ダレ氣味を呈してゐる、例年なれば夏枯れの保合を示す處であるが本年は金解禁實施準備によるな政府の緊縮政策による甚だ調を極け目先全く何れとも付かぬ狀態である、こゝに押目上から見れば此處から戻す樣にも思はれるが案外伸びず依然底錬りを見せてゐる何分種々の重大問題が未解決にあるので仕手も飛付いて買へず或はこの保合後一段安を出現し然る後でなければ相場の立直りも至難のことであらうとも觀られた

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	買方	賣方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　長期 枚　短期 枚

相場の無活氣で商內も薄らぐ

今朝阪地の不勢を入れて仕手は依然警戒濃厚を呈し商內も大したものなく只東新に鐘し白井、田中道賣り正崎、新田買位が目立つてゐたかくて休日前の山米高三〇大新二〇東に比し今朝は京取八〇大新二〇東新六四〇合計七四〇枚でうち二〇

東京現株

銘柄	相場
東新	[illegible]
同拓	[illegible]
東新	[illegible]
同紡	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

期米（廿二日）

▲仁川

	前場 當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	後場 當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　取組高（石）　投入値段

株式

つよきよわき

米穀の輕減も貿易出超も何等効力なく相場は休日前からぼつ〳〵と賣り今朝は遂に下押し東新は又もや三圓臺に落ちた、▲これは仕手の疲弊から高値を嫌ひ入深く買はないのと賣玉が利喰や新規に賣物を出してゐる結果である、▲多年から見ると東新の保合商狀であり又ケイ線から見れば此の邊で戻る樣にも思はれるが一寸もその氣配はなくかへつて商間難の未解決で上下いづれとも見込めがつかない ▲何としてもこの邊は相當に底ねりを續けなければ相場の變化も望めまいと

期米

打ち續く頭上の好晴に本年鮮米の收穫は一千萬石は大丈夫だといふ人氣が濃厚だから相場が一寸戻しても賣物が出る筈ではないと頭を叩かれるのはやむを得まい ▲所が作柄の良否を決定するのは今後の天候如何に待つ所が多いので今から豐作ときめてかゝるとはめられてへるタバコにならねばいいがといふ向きもある ▲何にしても鮮米は凶作見である から豐作しても三ケ年續きの豐作にメッタにない事からすると內地の作柄が今年豐作となるかは疑問である

期米

東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

引アト 三十二錢

◇兵庫　◇下關　◇桑名

	前場	後場
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

今日の手口

枚以上の手口左の如し

京取 賣方 松山五〇洪段三〇 ▲買方松山五〇山口三〇

東新 賣方松山一三〇田中道一一〇日井一〇〇正崎八〇立山七〇大林四〇京證四〇新田三〇白樂三〇 ▲買方正崎一七〇松山一四〇新田一三〇京證六〇白樂五〇大林四〇

本玉

廿二日前場迄に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方京證一九〇成清一〇〇山口一五〇 ▲買方松山五四〇正崎二七〇京證一〇〇

大新 賣方田中道一八〇京證一〇〇 ▲買方松山二一〇

期米

阪地止高に引戻す

前場　打ち續く頭上の好晴に買氣引立たぬ折柄、今朝は阪地が土用三郎の快晴に又復下放れを報じた爲め再び順氣配めの賣物を喚起して先物二十三圓四十三錢と氣崩れに寄付き、其の鼻の猛烈賣りに二節は三十錢と更に氣崩れせ

現株屋デ創業二十古キ歴史ヲ有シ確實ト親切ト敏速ヲ定評アル　ベニマゴ現株店　本店 釜山府本町二ノ七 長距離電話三八〇・九番　出張所 京城明治町一ノ三 長電話本局一三五番

東新

賣方松山五〇〇白樂二四〇山口二〇〇日井一九〇田中道一八〇正集一六〇全満一一〇▲買方京證六〇〇立山五〇〇新田四七〇松山一四〇

小浮動で全く味がない

後場　前場小戻せし相先、後場は阪地の小弛みを入れて先物二十三圓三十五錢と前止より十錢安に寄付き、アト阪地の小締りに二節廿七錢から三節四十三錢四節五十錢と引返し結局此邊の小浮動と觀られた

期米

今後の天候

米との操算以外何物もなく而かも其の操算が三五の十八時代として頭上の好順を受けるに比して當時の利喰を續けなければ崩壞の聲叫しも響めまいて

前場の上に頭上の好晴も政府の緊縮も一巡相場の上に織込んだ揚句として此の作上振りを豐作と決めて掛るにはない以上一納を顧みないと云ふ所である。それかと云ふて目先買方は何れも手掛りは正米との操算以外何物もなく

分岐の中心は今後の天候

今日は土用三郎であるが朝鮮は概して盛天の箇所が多く今後の天候は漸次惡化すべき兆向があるが百さへ降れば好順氣とされて居る丈けに却つて雨見越しの賣物を誘致せんとする所へ阪地はうち續く天候の快晴に順氣配めの賣物現はれ又復下放れを報じて來ると云ふ關子であるから買方は何れも弱腰で尙ほ再び惡化し折柄九ヤより來邊の賣物が迫附往がれし爲め一層買方の氣勢を挫き跡賣地の手堅き商狀を享けても共鬪り伸力が添はなかつた、これは主に右の事情に起因するものと見られてゐた

某農場の賣物で買氣は挫かる

仁川在米激減

地方筋へ移出で

去る二十日仁川在米高は合計六九三一七叺で前週に比し二四、八一四叺の激減であると、これけ主に成興、元山及び京城方面と移出された結果で今後もなほ漸々減少せるものと見られてゐる、その他穀物▲大豆一、九七八俵八二二、六一六▲粟六、二六二▲外米八、三六〇▲小麥四一五

大阪期米手振（前場）

買方は田中喜、村岡、文師で賣方は岡米、潮先、上桶等であつた

大阪三品休會

大阪棉糸棉花の兩市場は吉例氏神の祭禮に付き本日前後場共に休會

大阪市中在米高

二十日現在高は百九十五萬五千六百二十九俵と前日の在米高に比較して四千五百七十俵の減少であつた

仁川精米各店倶合（單位百石）

	買方	
當限	買方	[illegible]
中限	賣方	[illegible]
先限	賣方	[illegible]

京正米

同 買方 一五二〇四

產地よりの出廻り皆無で氣配益々硬化し連日昂騰を續けた、廿二日は三四等共二十錢方上進し、五圓四十錢地圖支上廿六圓七十錢四等廿中廿五圓丁下廿四圓丁十錢精白廿一圓五十錢白米上廿七圓四十錢中級上八錢中七錢七錢下七錢四圓

大豆

龍山十七圓五十錢長湍十七圓五十錢金川十七圓二十錢鐵原十七圓四十錢三十七圓五十錢

仁川

丸キ田三等二十五圓三十錢四等二十五圓拔三等二十六圓二十〇四等二十四圓四十錢丸へ四等二十四圓六十錢粗上物七錢六厘在來粗七錢四厘一等白米⑪印二十七圓八十錢粗米組合一等白二十八圓十錢を唱へ內地賞行不良なるも地方的の買物多く何れも手堅かつた

大豆

龍山通幟長湍敎山十七圓三十錢白川十六圓七十錢水原島山十六圓天安平澤湖州十五圓五十

群山

各地の下放れで休日明けに拘らず入氣昂らず鮮米當なるに氣配一、二十錢安見當となり丸七三等二十四圓二十錢四等二十三圓九十錢を唱へ小口の弗々商內に過ぎなかつた

大邱

大阪のほけ模樣乍ら休日明けに買氣強く氣配も强硬く穀良二十五圓丁度陣力二十四圓五十錢と二十錢高を示し、品出來た

釜山

休日明けに買氣相當あるも安値買ひ乍ら高値警戒に手控へられ纔入もの〻賣物のため弗々商內で感北穀良二十五圓三十錢陣力二十五圓丁度陣力二十四圓七十錢見當と保合ひ二千四百の商內があつた

餘りにも無理に買細み續きで立ちであつた、此邊は無理に買細み續き立腳であるか

仁川穀物入出（二十二日）

	入	出
糯（俵）	一五三六	
同（叺）	三五三	
玄米（叺）	一四八三	
白米（叺）		
大豆（叺）	一三九	
白米（叺）	一八五〇	
同二斗入（袋）	七七八七	
玄米（叺）	一四六六	
大豆（叺）	一三九〇	

鮮內延べ（廿二日後場）

		寄付	大引
●釜山	出來高	三、四〇〇石	
	七米	[illegible]	[illegible]
	八中	[illegible]	[illegible]
	九中	[illegible]	[illegible]
●大邱	出來高	一四、〇〇〇石	
	七米	[illegible]	[illegible]
	八中	[illegible]	[illegible]
	九中	[illegible]	[illegible]
●群山	出來高	[illegible]	
	七米	[illegible]	[illegible]
	八中	[illegible]	[illegible]
	九中	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（廿二日前場）

◇釜山 角ケ谷良 ◇大邱 現物穀良 ◇群山 現物丸七

	寄付	大引	高値	安値
七米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	休會	
先限		

大阪期米取合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇二十五センチメートル

◇大阪棉絲

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
七月限	[illegible]	[illegible]	休	
八月限	[illegible]	[illegible]		
九月限	[illegible]	[illegible]		會
十月限	[illegible]	[illegible]		
十一月限	[illegible]	[illegible]		
十二月限	[illegible]	[illegible]		
一月限	[illegible]	[illegible]		

◇横濱生絲　前場當限　先限

◇現物拔値

◇鋼平鋼　前日　本日

大阪砂糖前後場　當限　先限

大阪砂糖現物

日糖（ST）	[illegible]
質賣小値	二十二圓九十五錢

市中米標準値

丸キ四等新米	二五圓四〇
白米卸値（叺）	二二圓五〇
仁川一等白米	二七圓八〇

京城手形交換高（廿二日）

枚數	三、二七九枚
金額	三、三七〇、一三三圓

手形交換週報

自七月十五日至七月二十日（單位千圓）

種類別	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府預金小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替證書	[illegible]	[illegible]
公債利札	[illegible]	[illegible]
雜證書	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
對前週比較增減	△ [illegible]	△ [illegible]

資本金貳百万円　朝鮮信託　預金は信託

維新秘録　井伊大老

（57）

松林伯知演　吉川保正畫

太田玄蕃は旗本家侍醫で二百俵の役料を貰ひまづ旗下なぞに比べると身代は小さいが役名と名づけて莫大な收入があるそれはどんな事かと申すに、表を通行してゐる時小用なぞを催すと大名邸には入つて用を達して後にその邸の家來に對ひ『殿の御容態をお伺ひ申すでございませう。』とかういふ風に診つ張つたりして診てさへ、よく脈もらぬ人の身體、醫術の幼稚な時代に脈を取つて舌を見た位では判るまいと思ふ、けれども中には、現今の博士連より臨床上すぐれた腕のあつた先生もありました。醫者ばかりは病人さへ助ければそれでよい、それがなか〳〵助けられない、このお醫者がお大名の身體を診察し○『なんの御異狀もございません、この上にも御養生なさ

して再び中納言樣が世に出るやうにいたしたくそれのみ日夜心配してをります』平『それは與ある者だナ、水戸殿は酒明と名付て寺々の釣鐘や又梵佛を鑄潰して大砲をこしらへその他佛を放逐いたし又寺を破却した、これ等は神武家の御國にふれた爲に御隱居の上お慎み仰付られる事になつた、これ皆自らする事で誰を恨むとこ ろもあるまいこの他に蝦夷地一圓を頂分にいたしたいと內々願ひを上げた由、不埒な事だナ、蝦夷地の王になるつもりであらう』平『イヤそれはお考へ違ひでございます大砲を鑄ましたは天下の御爲に武器をつくるその材料にいたすため又僧侶を組ひましたは彼等に不埒な行ひがございましたゆえ又寺をこわしましたは住職のをらぬ寺院ばかり、それに蝦夷地一圓を頂

文房具やの京文堂本店

ればます〳〵お健勝でござる』などといふ昔の醫者はいふ事に於が立つてみた、壯健な上に養生をすれば壯健になるといふこれは誰が聞いても道理に合つてゐると思ふでせう、これから御馳走になつて邸に歸るスルとその大名から診察一ヶ年一回纔か一回は禮として持つて來る、便所を借りてこれ程の利益はあるわれ〳〵が外へ出て便所を借りる時にはカフェーにでも飛びこんで三十錢位散財する、昔のお醫者はこういふ金儲けがありました、それに町人百姓の診察へは容易

分にいたしたいと公儀へ內願いたしましたは、こゝ廿年來露西亞の船が折々北海へ參りまして亂暴を働きます、これを捨置いては攘夷家の御威光にも拘り日本の恥辱、これによりて家來を彼地に遣はして開拓に從事させ、いよ〳〵蝦夷をひらくやうな事になりましたならばその人々は鋤鍬を捨て銃を取つてこれを防ぎます、それ等の理由によつて蝦夷地を頂きまして御座います』と一々理由を擧げて述べ立てては涙を流した、腑ほど人を感動せしむるものはない、敬念があらば如何なる頑固な者にても左ながら殺さんとする、太田玄蕃は烈公の頃の恩人に盡かされ、勝昭公の寛をそゝいで再び國政に關係のできるお身の上にしたい事とかう思ひつたこれは老人の誠意によるところ

白生地と縫みのや

に來てくれません二代目市川團十郎のかいた『老の樂み』に田舍の事を醫師が診てくれたは、誠に有難いとしてある、それも入口で診て返して上らない、これ程の儀式があつた、その太田玄蕃が彼の山岡の『老の樂み』を聞いた『わたくしの樂みは水戸前中納言樣がこのたび公儀より御不興を蒙りまして駒込の下邸に御蟄居なされ御家來がこのむじつの罪を救はんものと苦心いたしてをりますが、何とか

マラリア特効丸
有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル
販賣店各地藥店ニアリ
京城府舊山元町二ノ八八
本舖 Ⓗ林藥房

致富と利殖　現株賣買
日本産業新株　一七、〇〇
埴水池製糖株　一二、四〇
川崎造船所株　一三、七〇
日本蓄音新株　三八、五〇
大阪北浜二丁目　株式會社 舛屋商店

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

主婦之友

八月號
赤ちゃん健康號

赤ちゃんの夏の健康增進祕訣　竹內博士

（嬰兒の夏の健康增進上一切の心得を親切に發表しました）

弱い赤坊を健康にした母の育兒實驗

▲早産の双生兒を健康に育てた母の實驗
▲六百卅匁の虛弱兒を煉乳で丈夫に育てた經驗（此の經驗こそ赤ちやん健康の新祕訣です）
▲遺傳黴毒の弱い子を健康に育てた實驗（醫者から見放された弱い子供）
▲母乳の無い赤坊を丈夫に育てた苦心（乳なき母親にとりて何よりの好參考）
▲疫痢に罹つた三人の子供を全快させた看護法（黑田夫人）
▲手製の脫腸帶で愛兒の脫腸を全快させた經驗（尾花夫人）
▲小兒の虫氣を手輕に治す民間療法の祕法公開（久木田學士）

町娘から伯爵夫人に……？　小林孝子の懺悔

（田中光顯伯との關係の告白）

小林孝子の名は餘りにも名高いが、彼女と前宮內大臣伯爵田中光顯氏との結婚問題の眞相を知る人は少い。十九歲の町娘が一躍六十五歲の老伯爵の夫人とならんとした當時の眞相と共に、その後の數奇を極めた運命を自ら懺悔告白した此の大讀物を、八月號の特別記事として發表しました。

▲七つの難症を治した倉田百三氏の治病體驗

七つの難症—肺結核、脊椎カリエス、肋骨カリエス、結核性腹膜炎、結核性痔瘻……これだけの難症を悉く治した倉田百三氏の體驗は、不治を嘆く病人に必ず希望と力とを與ふるものであります。病床に呻吟する方々に、ぜひ讀んで頂きたいものであります。

▲神經衰弱の必ず治る新療法

神經衰弱ほど治りにくい病氣はないと信じられてゐます。けれども、主婦之友に發表された中村古峽先生の新療法を試みた人は、必ずケロリと治つてゐます。藥を服まずとも、轉地をせずとも、神經衰弱は手輕に治ります。難症と思はれてゐた神經衰弱がどんどん治つてゆきます。同病の方は御覽下さい。

▲八百圓で建てた夏の簡易別莊

小さな簡易別莊が近年非常に流行してゐます。それで八百圓から千八百圓までの間の僅かの金で建てた理想的の簡易別莊を、誌上に發表いたしました。輕井澤に建てた六坪と十七坪の山莊や、沼に建てた十八坪の海岸向きの別莊など、夏の住宅記事として特に御紹介いたします。

良人の品行問題で奧樣ばかりの座談會

▲奧樣を惱ますカフエーの繁昌
▲家庭婦人を壓倒する職業婦人
▲人妻に脅威を與ふる女給其他
▲到る所に網を張る藝者の魔力

四月號に發表した良人ばかりの座談會に對して、奧樣ばかりの座談會を開きました。出席の奧樣方はいづれも知名の方ばかり、それに內容は良人の品行問題であります。家庭にとりてゆるがせに出來ぬ大問題です。

今井邦子　正木豐子　長谷川時雨　小口みち子　新妻伊都子　木谷千種　吉岡彌生　水島幸子　吉井德子　田中比左良

農林省から奬勵金のある新副業緬羊の飼方

副業のうちでこれくらゐ確實で有利なものはありますまい。緬羊一頭を買へば政府から五圓づゝ飼育奬勵金が下附されます。尙ほその上に緬羊から刈りとつた毛を賣れば一ポンドにつき五十錢づゝの奬勵金が貰へます。また農林省から種緬羊を貸してもくれます。こゝ十年や廿年斷じて不況を見ることのないのがこの副業であります。飼養方法一切を誌上に發表しました。

脊の低い婦人が高くなつた祕法

四尺八寸しかなかつた脊が一年餘りで五尺一寸に伸びた方法があります。また四尺七寸餘りしかなかつた脊の低い方が二年ほどで五尺一分となつた方法もあります。脊の低い方は美容の何割かを損じます。さういふ方のために特に探して發表したのが此の祕法であります。ぜひ試みて脊を高くしてくださいませ。

亡き幼兒を靈界に探ぬる記

お盆が來れば、『亡き子はどうなつたらうか』と、子を想ふ母は必ず思ひ浮べます。……『亡き子は靈界に生きてをる』これが靈界からの通信です。詳しき記事は例に依つて興味つきぬほどの面白さです。

ソバカスの新しい療法

妊娠日を正確に知つた婦人の新実驗

むづかしい學理でもなければ數字の羅列でもありませぬ。全く二人の奧樣方の貴重な實驗です。これを御覽になれば誰でも『自分の妊娠する日は毎月何日だ』といふことがわかります。妊娠自由自在とはこのことであります。

- 事實物語　女優情史（石上欣哉）
- 探偵小說　青い眼の女（ルブラン）
- 諧謔小說　夫婦百面相（佐々木邦）
- 長篇小說　火刑（三上於菟吉）
- 毎號連載　婦人訓話（德富蘇峯）

▲罪の子を産む娘の煩悶
▲肺病患者の新しい療法
▲實際に見た幽靈と妖怪
▲廢物利用の新しい染物
▲夏物の和洋洗濯法實習
▲素的に美味い夏の料理
▲名家の夏の朝食しらべ

コシケの簡易な民間療法

金五拾錢　送料三錢

主婦之友社　東京神田駿河臺　（振替一八〇番）

飛行家になる早道

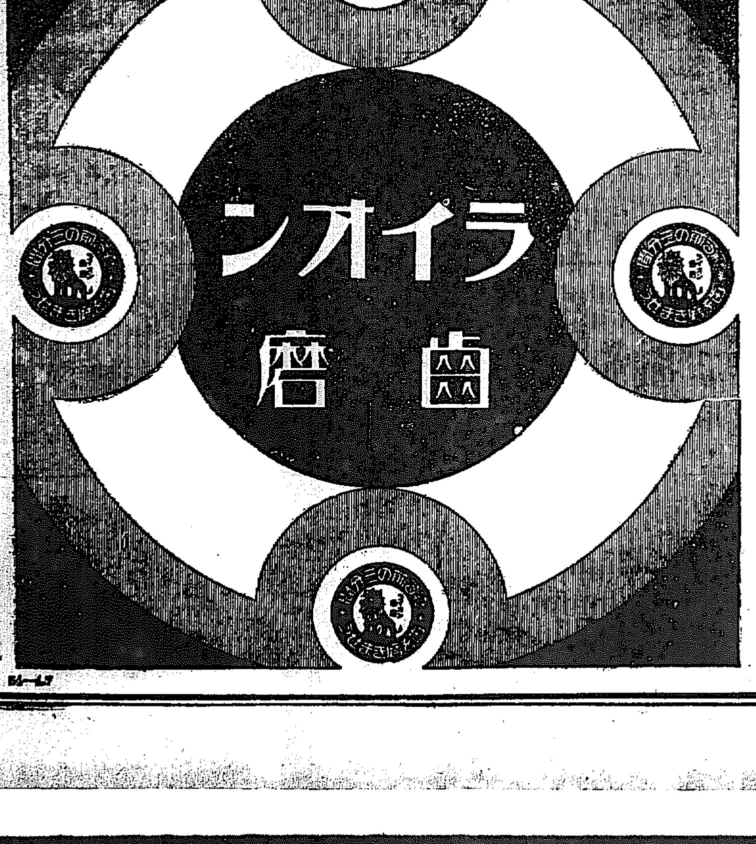
飛行機時代來たる！一生を愉快に男らしく暮し、出世したいと思ふ者は飛行家になれ。飛行家になる早道は、石川飛行士著の飛行家案內に詳しく書いてあるから是非見よ。定價一圓。

石川飛行士事務所出版部

急告

安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類（加工改造）

平壤府警察署通江岸へ
新古鐵銅商　麻袋賣買
當所商店
電話一〇一三番

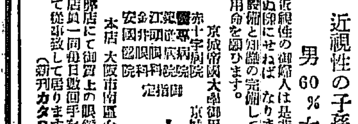


新館落成
溫泉御旅館
清楚閑靜
●內湯設備完備

東萊溫泉場
東萊館
電話長二八番

資本金57,500,000圓
積立金62,800,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店



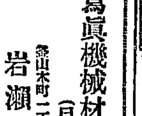
近視性の子孫に遺傳は
男60％女100％です。

近視性の御婦人は是非眼鏡を掛けて病の進まぬ樣にせねばなりません。設備と知識の完備して居る眼鏡專門の敝店へ御用命を願ひます。

京城帝國大學御用　赤十字病院　醫專病院　指定

京城府本町二丁目
大學堂眼鏡店

敝店にて御買上の眼鏡は消毒して販賣致します。店員一同毎日數回手を洗滌し消毒衛生を重んじて從事致して居ります。



寫眞機械材料（目錄進呈）
京城本町一丁目
岩瀨寫眞機店

三共の薬品

脚氣に
オリザニン

ヴイタミンBの始祖
鈴木農學博士發見

脚氣に於けるオリザニン療法は、即ち原因療法なるが故に、其の效果は顯著にして常に的確なり…オリザニンは獨り脚氣症のみならず

(1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に………
(2) 人工榮養兒、特に煉乳、牛乳、澱粉榮養兒の榮養障碍の治療と豫防に………(3) 姙婦の榮養を助け、惡阻を輕減若くは防止し、便祕を去るに極めて有效適切なるを知らる……

——呈進集告報驗實——
類似品多數ありオリザニンと指定を要す

東京室町　**三共株式會社**　大阪・臺北・紐育

商業登記公告
全州地方法院

商業登記公告
江西出張所

法人登記公告
德川支廳

商業登記公告
南原支廳

極東の重きを荷ふ幣原外相【重要閣議の直後】

露支係争問題

調停渇望の支那

國際聯盟に訴へ仲裁を求む　日英米佛等にも調停を依頼

けふあたり支那公使が　わが外務省に助力を求めん

【東京電報】支那國民政府は對露問題につき國際聯盟に訴へ仲裁を求めると共に、一方日、英、米、佛に對し調停を依頼せんとする意嚮で、本邦駐剳汪榮寶公使は廿三日午前十時外務省に幣原外相を訪ひ、今日までの露支關係の經過を説明した上好意的助力を求むるやも知れぬと

飽まで和平解決の方針

露國出兵の誤解を釋かん　東北政務委員會の宣言發表

【奉天廿二日發電】東北政務委員會は遼寧、吉林、黑龍江省政府聯盟の下に露國の軍事行動に對し廿二日付大要左の如き宣言を發した

露支、奉露兩協定効力發生以後は兩國共に右協定を遵守すべきである、然るに露國はこれを遵守せず今回ハルビン總領事館に於て第三國際共產黨宣傳大會を召集した支那は自衛上同總領事館捜査の擧に出でたが、その結果東鐵職員露國人並に同局長その他を罷免するの止むなきに至つた、而してこれが後任の派遣方を催促したるに露國は直ちに最後通牒を發し種々の要求をなした、我が國はこれに對し五個的回答を發したが露國は國交斷絶を宣言すると共に國境一帶の軍備を差し押へ軍隊を派遣するに至つた、中國は東鐵問題に就てはあくまで協定に基き和平解決する方針にして、露國の出兵が誤解によるものであればあくまで我が右精神を徹底せしめんとするものである、若し他に目的を有する故意の軍事行動なればこれは明に不戰條約を無視するものにして不幸の事件を惹起せる場合その責任は當然露國側で負ふべきである

米國調停に乘出すか

マクマレー公使も歸國を延期し　兩武官實情視察の爲國境へ

【北平廿一日發電】南京の空氣が昨今非戰條約に依る米國の斡旋提議を熱望してゐる如き状勢に向つたので、この空氣は直に米國側に力強く響いて同國が調停に立たんとする空氣相當濃厚となり、米國公使館もこれがためマクマレー公使の歸國を見合せいつでも主動的に動きうる準備をとゝのへてゐる、同公使館附陸海軍武官パツエル大佐、陸軍武官マグラダー少佐の兩氏は今朝露支實情視察のためハルビンに急行した

米國がどれ程　力を入れるか

調停か？勸告か？　我當局尚眞僞を疑ふ

【東京電報】ロシアの態度が意外に強硬でありかつ世界の輿論が何れも支那側の盲動を非難する態度であるため南京國民政府は米國始め和平關係各國の和平勸告を頻りに懇請しと喜んでこれにより東鐵問題の解決をはからんとしてゐる模様であるが、右和平勸告に關しては我外務當局では未だ出淵大使よりの

＝公報＝に接せず

一、スチムソン氏が日、英、佛の駐米大使に事前に諒解を求めたとすれば出淵大使より本省に報告ある筈である

二、米國が單獨でこれを行つたとすれば既に出淵大使より右に關し何等かの入電がある筈である

三、日本でも未だ態度を決するに必要なる材料がないのに米國が本問題に關し日本以上の情報を得てゐるとは信ぜられず、米國がその成否に自信なく輕々に斯くの如き態度に出ることは考へられぬ

等の理由より未だその眞僞を疑つてゐるが、萬一事實としても單に人際的立場より論り一般の和平勸告を試みるのみで政治的には實際的な

＝効果＝を意圖するにはたゞぬ内は區々に利用することを避

ある、しかし露支兩國の現在の状況では第三國の關係なき限りその誠意において和平解決を希望するも意思交換の方法なくにらみ合ひ持續の外なき状態にあるのでこの點に立つて

＝調停＝の實を擧げうるは本問題に直接利害關係を有し經濟的實力を有する日本を措いて外になく列強も然ら日本に期待してゐる、これに對し外務當局ではすでに成案を有し露支の時機を待つてゐる際であるが、解決の見込みたゝぬ内は區々に利用することを避

ハルピンの危險も加はる

哈府の銀座も人通りなく　ラツパの音のみ夜陰をつく

【ハルピン廿二日發電】東支鐵東部線におけるロシア鐵道從業員の罷業首謀者六十三名は危險分子としてシベリアに追放されたが、露國に歸するロシア人續出し不穩の空氣漲りつゝあるので、支那官憲は不祥事の勃發を恐れロシア人の護身用ピストルの取上げを開始し、時局に關する新聞記事は全く差止めてゐる、一方さしも殷賑を極めつゝあつたハルピンの銀座キタイスカヤ街も午後十時以後は人通りなく、物々しく巡邏する支那兵馬蹄の吹奏するラツパの音のみ深夜の寂寞を破り、さなきだに不安にかられつゝある市民の神經を刺戟し、一兩日來ハルピンは漸く危險状態に陷つた

けだし事態の推移を注視してゐるが、時局發展の如何によつては東洋平和確保のためたとひ兩國の依頼なくとも積極的の立場に立ち和平解決のため努力すべく充分なる用意を有してゐる

邦人全部　領事館に引揚ぐ

危險迫つた滿洲里

【長春廿二日發特電】滿洲里は就中最險悪のため危險となり居留邦人全部は領事館に避難した

二十五名および露支人の避難民と其他重要品を滿載した十五輛より成る列車は二十一日午後五時四十分滿洲里よりハルビン着、驛頭には同胞の安否を知らんと日支露人で密

避難命令出ず

田中領事より

【滿洲里二十一日發電】田中領事は在留民に對し領事館、日本小學校へ避難命令を發した、一方支那官憲はロシア國民に對し二十二日午後九時までに引あぐべしと通告し警備嚴重みなぎる

婦女子

だけは先づ引揚

【滿洲里二十一日發電】當地では露支開戰の噂高まり二十日夕刻より邦人婦女子の一部は引上げを開始し、一般日本人は全部領事館内に避難した

引揚げた婦女子語る

夫達が心配だと　物凄き状況を

【ハルピン二十一日發電】露支兩軍の正面衝突漸々迫れるため滿洲里日本領事館警察署員家族婦女子

三千六百萬圓　に上る復活要求

一般會計實行豫算　特別會計査定は多少遲れん

【東京電報】約八千萬圓の大鉈をふるはれた本年度實行豫算大藏省査定案に對して各省ではそれぞれ省議を開き復活要求要目を協議し大藏省と交渉中であるが復活要求額は陸軍省の一千萬圓、遞信、内務兩省の各七八百萬圓を筆頭に總額約三千六百萬圓に達してゐる、右の結果どの程度に落着くかまだ明かではないが大藏當局は廿三、四日中に交渉を纏め、二十五日には省議を開き最後の決を決定するやうに取運びたい豫定で、第百四十の臨京議會に臨時閣議に上程八月一日より實施の段取りである、なほ特別會計豫算は一般會計豫算に忙殺されて未だ主計局案すら纏まつてゐないが、一般會計の決定を待つて廿六、七日頃より査定に着手することになつてゐるので、その査定案の決定並に施行は四、五日遲延することになるであらうといはれてゐる

歐洲行旅客

全部引返す

【滿洲里廿一日發電】支那人は列車毎に引あげつゝあるが支那出發者は不安のうちにも「たとひ如何なることあるも在留日本人の生命財産は實力を以て保護するから安心されたし」と傳したなほ當地に立往生してゐた歐洲行内外人旅客全部はハルピンに引返した

目のあたり生々しき血の騷動を目撃した、目のあたり衝突方面の物凄き状況を語る婦女子は悲慘の聲をあげつゝ交々語る

滿洲里市内は戰に戰を生み騷ぎを大きくしてゐます、支那軍は大夫、車馬、食料を片端から徴發してをりますので彼地に居殘る百數千名の同胞は遠からず水や食糧の饑饉に見舞はれるでせう私共は此處まで引揚げて來ましたが後に居殘る夫達が案ぜられます

榮轉の金谷大將の　後を襲ふ軍司令官

◇―南中將の人となり　戰術家で情誼に厚い人　東京　一記者

部下にもてる人

新任朝鮮軍司令官南次郎中將は、日本における第一流の戰術家として知られ、陸軍を中心とし、大將となりやがて將來は參謀總長の候補者に數へらるゝ一人である。人格は、至つて圓滿、情に厚く、いはゆる血も涙もある人で、陸軍部内では內にも、外にも受けがよい。

その思ひ遣りの深い一例をあげると、下士などが、たまたま結婚でもすると、その家族の面倒まで見てやる。

要塞などの巡視に行つた時、砲臺の砲側の任務に當たる下士などを直接心から慰めて、ひそかにその家族の生活を潤ふしてやるといふ調子だ。

副官などは、傍からこれを見て共に涙を流して喜ぶといふ有様である。

兎に角、部下は常に悦服して、南司令官のためには、どんな苦勞も厭はぬといふ意氣込みをもつてゐる。

名門の出

南司令官の父祖は、大分縣の舊藩出羽の家老職まで勤めた名門である。

そこで幼少の時代から武士道的の教育を受けて強きを挫き、弱きを助けるといふやうな氣概をもつてゐた。

その上、明敏な頭腦をもつて勉強したから、士官學校も陸大も共に優秀な成績で卒業した。

多分第六期の陸軍大學校卒業生と思ふが同期にはこんど退職した安滿大將がある。

その經歴

また、その經歴を簡單に摘記すれば、參謀次長の前には、京都の第十六師團長、士官學校長、支那駐屯軍司令官、陸軍騎兵學校長、騎兵旅團長などと、いづれもその地位にあつて手腕、力量をよく發揮して、先づ順調に出世して來て居られた。

趣味と家庭

南司令官は、當年五十六。かく子夫人との間に令息一、令嬢四人ある令息は未だ子供だが、令嬢

陸軍異動確定

廿二日内命を發せらる

金谷大將は軍事參議官＝朝鮮軍司令官は南中將

【東京電報】陸軍定期異動確定、その内命は二十二日それぞれ發せられたが、正式發令は八月上旬頃となるはず、內定なる異動は左の如くである

進級

朝鮮軍司令官陸軍中將	菱刈　隆
東京警備司令官同	岸本鹿太郎
第三師團長同	安滿　欽一
任陸軍大將（各通）	
近衞步兵第二旅團長少將	篠田　次助
所澤飛行學校長	古谷　清

◇―朝鮮軍參謀長も更迭す

陸地測量部長	大村　齊
砲工學校兵科長同	松井　順
朝鮮軍參謀長同	寺内　壽一
憲兵司令官同	峰　幸松
兵器本廠附同	井染　禄朗
陸軍大學幹事同	多門　二郎
野戰重砲兵第四旅團長同	石川　漣平
騎兵第四旅團長同	服部　眞彦
騎兵監	森　壽
獨逸大使館附武官同	大村　有隣

近衞師團司令部附同	淺田　良逸
陸軍士官學校幹事同	厚東篤太郎
任陸軍中將（各通）	

異動

朝鮮軍司令官陸軍大將	金谷　範三
補軍事參議官	
參謀次長陸軍中將	南　次郎
補朝鮮軍司令官	
近衞師團長同	長谷川直敏
補東京警備司令官	
教育總監部本部長同	林　銑十郎
補近衞師團長	

航空本部總務部長	
朝鮮野戰重砲兵第四旅團長	緒方　亮介
補陸軍省兵器局長	
陸軍士官學校長中將	林　仙之
補教育總監部本部長	
步兵第三十九旅團長少將	中村孝太郎
補朝鮮軍參謀長	
步兵第廿九旅團長同	牛島　貞雄
補陸軍大學幹事	
教育總監部課長步兵大佐	西尾　壽一
任少將	
補第三十九旅團長	
第十師團參謀長騎兵大佐	武藤　一彦
任少將	
補騎兵第三旅團長	
參謀本部附步兵大佐	佐藤　三郎
任少將	
補支那公使館附武官	

陸軍大學校長同	荒木　貞夫
補第六師團長	
陸軍省整備局長同	松木　直亮
補第十四師團長	
人事局長同	川島　義之
補第十九師團長	
第十一師團長同	小泉　六一
補第三師團長	
參謀本部附同	松井　石根
補第十一師團長	
參謀本部總務部長	岡本連一郎
補參謀次長	
同第二部長少將	二宮　治重
補參謀本部總務部長	
支那公使館附武官	建川　美次
補參謀本部第二部長	
參謀本部第四部長	林　桂
補兵器本廠附兼陸軍省軍務局　御用掛	
步兵第一旅團長同	小川恒三郎
補本部第四部長	
陸軍中將	寺内　壽一
補獨立守備隊司令官	
航空本部總務部長陸軍少將	井染　禄郎
補第十六師團司令部附同	
步兵第二旅團長同	小磯　國昭
補陸軍省整備局長	
航空本部附同	古荘　幹郎
補陸軍省人事局長	
補航空本部總務部長	小澤　寅吉

騎兵第一旅團長少將	柳川　平助
補騎兵學校長同	
騎兵第一旅團長	梅崎延太郎
砲兵大佐陸軍省徴募課長	稲村　東彦
任陸軍少將	
補技術本部第一部長	
醫事課長一等軍醫正	弘岡　道明
任軍醫監	
補近衞師團軍醫部長	
陸軍大學校兵學教官步兵大佐	鈴木　重康
任陸軍少將	
補陸軍東京司令部附（特務機關長）	
陸軍大學校幹事少將	多門　二郎
任中將	
補陸軍大學校長	
陸軍省補任課長步兵大佐	沖　直道
任少將	
補步兵第一旅團長	
同恩賞課長同	中村　孫作
任少將	
步兵第十九旅團長	
十九師團長陸軍中將	渡邊　壽
侍命被仰付	
通信學校長少將	岩越　恒一
補陸軍工兵學校長	
鐵道第一聯隊長工兵大佐	柳戸　錦
任陸軍少將	
補通信學校長	

陸軍省動員課長步兵中佐	安井　藤治
補參謀本部課長大佐	兒玉　友雄
參謀本部課長大佐	岡村　寧次
補陸軍省動員課長	
步兵第二旅團長	
補陸軍省補任課長大佐	高田　友助
步兵第十聯隊長大佐	
補陸軍省恩賞課長	若山善太郎
工兵學校長少將	
補工兵監	本庄　繁三
要塞司令官少將	
補佐世保要塞司令官	藤田　次助
中將	
補化學研究所長	高橋　健八
補砲工學校長	
一部長少將	石井　英修
陸地測量部長	
技術本部員工兵大佐	加藤　鼎二
任少將化學研究所第一部長	
野戰重砲兵第三聯隊長砲兵大佐	小野　茂幸
補關東軍參謀司令官	
航空本部第一課長航空大佐	堀　丈夫
任少將	
補下志津飛行學校教育部長	
步兵第一聯隊長步兵大佐	眼部兵次郎
補近衞步兵第四聯隊長	
工兵第十六聯隊長工兵中佐	高屋　虎彦
任工兵大佐	
補鐵道第一聯隊長	
侍從武官步兵大佐	川岸文三郎
補近衞步兵第三聯隊長	
步兵第二十三聯隊長步兵大佐	依田　四郎
補第四師團參謀長	
第三師團參謀長步兵大佐	谷　壽夫
補參謀本部課長	
陸軍兵器本部附少將	飯田恒次郎
補自動車學校長	
鐵道兵第一大隊長輜重兵大佐	淺倉　章
任少將	
補輜重兵監部附	

滿鐵正副社長　愈よ辭任に決す

廿二日社員倶樂部で辭任挨拶　廿六日香港丸で歸東

【大連二十二日發電】滿鐵正副總裁は辭表を提出し、それより正副總裁は社員倶樂部で全社員を招集し辭任挨拶をなし社員總代として貝瀬金吾氏より告別の辭あり、一同盃を擧げて散會、それより正副總裁は社員の惜別裡に臨み、同夜十時發香港丸にて沿線社員に告別をなし二十四日歸連、二十六日香港丸にて出發することゝなつた

大異動の跡

◇―朝鮮關係の動き

陸軍大異動の中朝鮮關係の動きをみると

◇……第一が軍司令官の更迭である、金谷司令官が軍事參議官へ、南參謀次長がその後任といふのだが、面白い事は兩將軍とも大分縣の出身、しかも同鄉の親友である、南大將が昨年渡鮮の際龍山の官邸で兩將軍會見し傍人に司令官が「南は僕のいゝ食ひ友達さ」ともらした程の仲のある金谷將軍が參謀次長から朝鮮軍司令官と、そのあゆみと同じあゆみで南

◇……次ぎが寺內參謀長の昇進榮轉、昇進は順當である、獨立軍司令官として北滿の野に軍を總へるのである、後任の中村少將は平壌から榮轉、六年前本省の高級副官をしたといへば、その人柄もわからう

◇……大將進級の安滿欽一將軍はかつて朝鮮軍の參謀長とうたはれた事あり、中將昇進の大村有隣

將軍が參謀次長となつたとか。兎に角、こんど軍事參議官に榮轉した金谷大將などには左が利かないといふ噂である。

但いざとなれば動員態勢といふやうな點は先づ甲乙なく、朝鮮軍司令部では好き武將を送り、得難き好將軍を迎へた譯である（寫眞は南新軍司令官）

二人はすでに嫁して長女明子さんは、宇垣陸相の秘書官本多氏の令弟本多中尉夫人となつてゐる。家庭においては『やさしいお父さん』で威嚴なかく子夫人よりは、子供達にすかれるといふ話である。

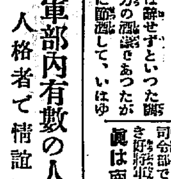
酒は斗酒なほ辭せずといつた酒豪で、正に一方の飛將さあつたが近ごろは非常に節酒して、いはゆ

る淡酒低唱派となつたとか。

陸軍部內有數の人材

人格者で情誼に厚い　中村少將

新朝鮮軍參謀長



新任朝鮮軍參謀長中村孝太郎少將は陸軍部內有數の人材として知られてゐる、山梨陸相が陸軍大臣の時副官に抜擢されて陸軍省副官で令名

を擧げ大正十二年の山本内閣の陸軍大臣田中義一男の高級副官より宇垣、白川兩陸相と四代の大臣に歴任して六年間高級副官たり、一昨年八月少將に昇進したが當時のわが陸軍最年少の將官であつた、少將昇級と同時に平壌廿九旅團長として赴任今日に至つたもので、士官學校十三期出身の俊才である◇

少將はまた人格者として知られてをり、日露戰役に少尉で出征した。が、當時の戰友、部下の家族については今日まで面倒りつくせる世話をなしてなり、職友の遺兒の勉學その他についても常に大援助を惜まずにをる。任官以來の經歴は參謀本部附となり、次で金澤の大隊長からスウエーデン駐在武官、更に聯隊長となりて臨時に駐屯し、本省高級副官より少將勝に至つたものである◇

郷里は金澤、舊家で祖先は百萬石前田家の國家老であつた、夫人は陸軍關西舊藩州籍の重鎭の令嬢、翁は昨年八十四の高齡で死去したが、令嬢は少將のほか、四人あるが、令息一人も未だ少佐に何れも嫁し一家團欒をかためて居る、令息は目下士官學校在學中、少將は本年四十九歲の男盛りである、今回の榮轉は遂に傍をもたれて居る（寫眞は中村少將）

社會局長官

吉田氏に決定

【東京電報】社會局長官の後任は廿二日の持廻り閣議にて左の如く決定した

內務省警保局長　吉田　茂　任社會局長官

なほ吉田氏の後任は左の如く決定

兵庫縣知事　池田　清　任内務省警保局長（二等）

篠田新中將

篠田次官の令弟

新に中將に昇進と決定した篠田次助少將は現李王職次官篠田治策氏の令弟である

◇……渡邊第十九師團長は目下入城天團體に居るが、後進に道をゆずつて待命、その後任は人事局長川島義之中將である、教育總監部本部長に新任の林仙之中將は以前の參謀總長の職にあり、後には教育總監部部長として入城の際の參謀長の任にあつたが、川島中將は鈴木參謀長時代の朝鮮軍參謀であつた、したがつて林中將の名も印象深く朝鮮人に記憶されてゐる

氏はさきに咸山の第四十旅團長として印象の深い人である、第十四師團長に親補の松木直亮中將は先年第七十八聯隊長として在任せる事あり、又中村少將の前任高級副官として田中陸相に永くつかへた事でも知られてゐる

◇經濟◇

郵貯から見た經濟力と貯蓄思想

一家の基礎を確立する五萬圓の貯金第二の國民に貯蓄思想を培ふ爲の學童貯金、一錢一厘の零餘の貯金を集積するに便利な切手貯金、多數の預入者の爲に局から更員を特派して取扱ふ出張貯金、各個人の自宅又は選擇の地から取集をなす取集貯金、海外に居住する邦人の爲に特に設けられた海外貯金又は預入者の便宜上共同してなす共同貯金、兎角弛み勝ちな財布の紐をかたく締めやうとする規約貯金、最も貯蓄の目的を徹底させるための據置貯金等當局の講じて居る施設貯蓄の奬勵方法は殆ど至れり盡くせりともいふべきであるが、

在鮮内地人は總人口四十五萬五千人に對し預入額は五十四萬人に達し、朝鮮人は總人口の約一割に相當してゐる状況である、なほこれを各道別に仔細に觀察するとその數字に現れた處によつて貯蓄思想普及の程度および國民經濟による經濟力の如何がうかゞはれる即ち貯蓄思想の普及状態から見れば京城が一頭地を拔き成北、北平、忠北、慶南、平南の順位で、最も遲れてゐるのは忠南で僅に四分に過ぎない。又經濟力の點では成北が首位で一人當り預入額は

四圓二十一錢で、忠南の六圓七十錢を最低とする

京城軍惜敗

醫專對長崎高商優勝戰　十一對八

【福岡電報】西部専門學校野球聯盟戰の京城醫專對長崎高商優勝戰は二十二日午後二時から福岡市外春日原球場で舉行、長崎先攻にて八回までに四對八にて大勢決せる如く見えたが、長崎九回に安打を集して一擧八點を入れ、結果十一對八で京城破る、閉戰四十分

茶話

▲松浦總長はテコでも城大を離がぬといふに▲小松文相與黨友の一人として九大總長の椅子を羅ふ噂▲さて實現となつて松浦總長の辭任の勸說大いにつとめたものだがるところ文部省内の御挨拶を指すに似て▲小松文相も一言を加ふる餘地なくかへつてひそかにおもへらく▲こいつ城大九大の總長どころでなく▲文部大臣になつてもらはにやならん▲といつてそうしたら一たいオレはどうなるのか▲九大城大總長でもあるまいしなどとて▲こゝもと飛んだ波紋を小松文相白髮の底にゑがきつゝある▲とやかくやして城大總長も松浦氏にとどめを刺した以上▲城大もしづかに研究を積んで博士製出の光榮をになふやうにあるべく▲醫師からも▲醫學博士でも學士でもいゝ人士のの……ばかりが博士といふでもあるまいが▲大ていの醫者の博士でも朝鮮人の博士でも何でも作る人も▲世に醫學博士あり藥學博士あり牛肉博士ある以上▲大ていの醫者の博士でもの……看板はこれからわかりまへる▲ほれかけ城大教授として髭を取るでなく▲オレで博士にならなければならぬ譯に鼻はなくてさせぬことは松浦文相を作たず松浦總長だけの下にて出來ぬこともあるまい▲當節の百合おつかない響しさ

運賃割引で　官鹽の値下

今回總督府では第百六十八號を以て專賣局官内、朱安、南市及鎭南浦出張所より各地行官鹽の運賃が割引されたので鹽の販賣價格も相當引下を行つたが、割引歩合は其距離により一様ではない、百斤當り最低一錢二厘から最高十九錢八厘で大體北部の方面は距離の關係上六十錢四厘値下げが多い

◇株式◇

大株短期引跡

大新	六十七圓二	（十錢高）
鐘新	百十六圓十	（十錢高）
日産	四十圓一	（不變）
東新	百四圓二	（四十錢高）

◇期米◇

各地期米後場止

下關二六一〇▲桑名十一臺二四八六十二臺二四八七▲名古屋二五〇九▲金澤二三三〇▲四日市二五六〇▲大阪最終先限卅二錢（二錢高）

◇市況◇

綿糸布休會　三品市場は二十二日休會であるが米棉の續騰に晒布は強調を呈してゐた方面中綿絲布現物は引續いての閑散で買行不振に陷つてゐるが相場は案外小動りと保合ひ二十二日市中は三一一二八、五▲長鼓一九六▲金剛山一九五▲鶴印二一一▲公會堂八、七▲飛犬一〇、四五▲扇面二三〇▲五枚朱子〇、二九五圓を唱へてゐた

◇鷄卵強保　地方の留付も完了したので昨今鷄卵の出廻りも順調を極めてゐる、從つて相場も強調を呈し廿二日市中は二圓五、六十錢を唱へてゐた

朝鮮實行豫算に就て

政府は新内閣成立の施政方針を聲明し財政經濟の整理緊縮を斷行してその目的を達成するため各省とに目下それぞれ緊縮措置を講ずることゝなつてこれが實行措置を講ずるに拆衝中である。普通なれば例年七八月の候は豫算編成時期であり既に新年度の豫算編成をなしつゝあるべき筈であるが今回は政變に伴ひたる結果更に本年度の實行豫算について緊縮への手數を加へなほかつ明年度豫算編成の順序となるので當局者の多忙さも一層せらる。それにつけても現内閣の財政整理が朝鮮兩方面に反映を與へたことは著しきものがある。いまだ閣議決定ではないが大藏省査定額の内容なるものを見るに本年度實行豫算の節約繰延べ額は一般會計で約九千萬圓の巨額に達してゐるといふことである。若しこれが決定額となるにおいては内地豫算は全額の節約を斷行せられたものであり、これに伴ふ各方面の影響はすべて中止或は繰延べの余儀なき場合に臨むであらうとなへられ地方に波及する不景氣が早くも云々せられてゐる。殊に不景氣のみでない、これに伴ふ財界の結果たる公共的事業の一時的不振から生ずる失業者問題の如きその最も憂ふべきものゝ一つであらねばならぬ。さらでだに近時思想的方面の惡化犯罪事件等の增加する實際に鑑みるときは政府といへども輕々に緊縮一點張で一圖に押切ることは容易であるまいその間何とかこれ等失業者救濟方面の對策は講ぜらるゝことであらうと思はれる。

◇

ひるがへつて按ずるに朝鮮特別會計はいまだ中央政府との合議が完了せざるを以てわれ等は直に實行豫算についてその内容に立ち入り批判し得ないことを遺憾とするも最近における閣議の結果なりといふについて考慮するに地方起債に對する政府の方針なるものは『新規事業の起債については災害復舊および復舊事業に失業救濟事業の如きものにして既に認可すべからざるものゝ外これを許可せざること、すでに起債の許可をなしたる事業といへども極力これが打切り又は繰延べを實行すること』とあり、これによつて見るに内地における新規事業の大半は悉く中止又は繰延べの氣の毒な運命に置かれたものと見るの外はない。若然りとせばこれによる人氣は極度に沈衰し一時的不景氣に襲はれないとも限らない、況んや内地の經濟事情よりは一層低調なる朝鮮經濟界に取りては更に深刻なる打撃を招來せないとも限らない。この場合特にわれらは不安の念に打たるゝことは公債非募の打切りである。若し非募なりとせば直接間接これに伴ふ經濟界の萎縮は更に一層の波紋をゑがくに至りはせずやを憂ふるものである。何となればこれによる起債は不可能となり事業は中止の運命に遭遇せねばならぬからである。かくては財界が期待し來つた朝鮮の經濟界の發展は再び頓挫に逆退するであらうことをおそれざるを得ぬのである。

◇

たゞわれ等の聊か安堵を强うすることは閣議において『拓務省はその特殊事情から内地同様に行ひ難き點あり本案につきては井上藏相並に松田拓相に一任し適宜具體案を作成すること』といふのであつて、右は單なる一片の儀禮とせず飽までも責任ある當局者の誠意なるべしとわれ等は固くこれを信じて疑はざるところである。すなはち必ずや新拓相の透徹せる理解を以てしてさまでの斧鉞を加へられざらんことを希求してやまない。

共産事件解禁

昭和三年三月十五日全國にわたり二千余名を檢擧しその内約四百名を起訴收容したいはゆる三、一五事件に續き本年四月十六日行はれた大檢擧の顛末は昨今新聞掲載を解禁せられつゝある。ついて見るに可なり廣き範圍にわたり相當長い期間におよびて組織的に計畫が進められたことが窺はれる。しかして警察官憲によりて一網打盡し得たことは大體といはざるを得ぬと同時に、然かいへば今少しく早き時期に發覺檢擧を見るを得たではなかつたものだらうかとの感なきを能はずである。いづれにしてもわれ等の周圍には實にかくのごとき陰謀が行はれをるかも知れぬ、しかしてわれ等はこれを知らずに居るといふ危險極まる事態が發生したることをわれ等はこの事件によりて知り得たのである。しかもどうしてかかる事態が發生したか、直觀すればこの社會は共産黨組織を可能ならしむるに十分なのであるか、われ等の深思して熟考しなければならぬ問題であるとおもふ

地方銀行にも減配を慫慂
政府の方針に基き減配も實行されん

【東京】地方における銀行減配は既に三井、三菱の大銀行が減配にしたがひ三合銀行時代相當問題にされたが藏相は進んで減配を慫慂しなかつたが、井上藏相に至りて先般銀行家の招待席上自發的に減配される事をせうようしたのですでに安田銀行は一分減配の九分配當を内定したものであるがこの外の銀行は減配に對して相當有力な反對意見を持して今期一ぱいは減配しない意向である。たゞ最も營業不振にある二三流銀行および地方銀行が率先して減配せざる限り金融界は根本的に恢復せざる事情にあるので井上藏相は國民の消費節約を要望すると同時に貯蓄を奬勵する一方銀行の減配を地方銀行にも慫慂して金解禁の準備を進めるはずであるが井上藏相は金解禁に對して最も主力を注いで居るがゆゑに地方銀行としてもこの際減配すべきものは減配するものと見られてゐるが、すでに決算を終つて配當を決定した處もあるので今期中にはさして效果はあげられまいといはれてゐる。

農村經濟救濟と肥料問題對策
堆肥堆積の改良 新醱酵母料の利用

【東京電話】農村の振興については いづれの内閣も熱心であり新内閣は緊縮政策となつてゐる最大條件も少くないが町田農相においても内閣成立以來專ら農村振興方策について調査研究をはじめ一面經濟を講ずると共に農村振興に關する重要條件は極力これが實現を期してゐる。要するに農村の振興を計らんとするにはその消費經濟に適應するの必要がある。しかして消費經濟中最も重要視すべきものは肥料問題である肥料の問題が解決せられるとすれば農村疲弊の大半は解決せられる事になる肥料問題については色々の議論もあるが要するに手肥の利用が減少であるか或はその作成方法を誤つてゐるからである手肥の利用が解決出來れば農家の經濟的關係は頗る調節となるよつて種々この解決方法は研究されてゐるが大體次ぎの通りの方法によつて手肥の解決が出來るやうである

一、從來の堆肥堆積法にては知らず知らず幾千萬圓の富源を飛散せしむるを以つて之を防止する爲に『操作の素』なる醱酵母料を再び熟成せしむる事

二、下肥も又從來の方法にては年々には巨額の富源を飛散して居る故であるから『操作の素』に從つて立派なるものを熟成せしむる事

三、殊に堆肥は作物の土壤となるものである、如何に田苗がよくても全肥を多用しても堆肥が缺乏してゐるとか不良であつては勞多くして何の益もないのである

これが改革をなす事が縣下の急務である。『操作の素』は醱酵菌の大家東京帝大醱酵化學科友田宣孝教授と陸軍中將山路一善氏の鬪研究の創製せるものである

思想の講習會
生徒主事を集め 常に學生から 無能を發かる

【東京】文部省では來月の五日より十四日間東京帝大講堂において官立各大學、高等專門學校の學生生徒主事および主事補の思想問題講習會を開催する事になつたが、學生の思想運動について取締監督の任にあるべき約四百名に上るこれ等主事が現在如何といふに、ともすれば生徒達に馬鹿にせらるゝ傾向があり、常に批判視されてある形である、その處にかへつて取締監督の立場にある主事が統率を欠きます常識的缺乏、訓練が足らないといふ非難がある位である。これは生徒主事なるものが思想問題について思想的批判能力が缺けてをり、根本知識に乏しい爲めである。よつて講習會を開催して思想問題一般にわたり、知識を授けやうといふのであるが講師には土方成美、高田保馬、千葉胤雄、中村孝也等の諸氏である

北滿産業と東鐵回收問題
北滿農産物積み出しに大影響
東鐵の沿革【上】

東支鐵道は黑龍江省滿洲里(露領チエフスカヤ)より吉林省綏芬河(露領國境はポグラニーチナヤ)に至る九百廿マイルを幹線とし、その線上の中間にあるハルビンより寛城子(その南端は長春に續き、南滿洲鐵道に連絡す)まで百四十七マイルを支線とし、合計一千六十七マイル、即ち五フイートの廣軌鐵道である、西方滿洲里よりは北行してカルイムスカヤに至りチタ鐵道に連絡し、東方綏芬河よりは東行してウスリー鐵道に續きニコリスクに至つて兩線となり、南線はウラヂオストックに達し北線は迂回してチタ鐵道に連絡するのである。建設を開始したのが一九〇三年でロシアが帝政時代に布設權を得て竣工せしめたのである。ロシアに革命が起こつて以來現在勞農政府が出來るまで露支關係上にも幾度か變遷があつたが、一九二四年(民國十三年大總統曹錕時代)五月カラハン氏と顧維鈞氏とが交渉の結果露支協定が成立し、次いで當時東三省に勢力を有した奉天政府の勢力圏内にあつたゝめ同年九月別に奉天政府との間に露奉協定が締結され今日におよんでゐるのである。右協定によれば支那側はいつでも相當の評價を以て東支鐵道を買收する事、開通六十年後には無償で支那側に還附する事、又この期限も商議次第によつては短縮することが出來るやう規定してある。然るに支那側はこれが待ち切れないので露國側の非を口實に東鐵のロシア側役員を追拂ひ回收を斷行したのである

農産物積出に影響

原因の如何は別としてウラヂオ行き貨物は十四日の夜から不通となつてゐるのは事實であるが、この大豆輸出期に際して北滿大豆の出廻り時期に際してゐるので露支双方とも莫大な損害を被りつゝある又ハルビンでは時局のため豆粕の相場がたゝぬといふことである。一方この事態は長春より南行する貨物の激增を來たし滿鐵側は非常に有利な立場にたちつゝある。

救護法實施も犠牲の外なきか
前議會を通過した 唯一の社會施設

【東京】前内閣が政黨協定に基づいて立法的手續を通過したる救護法はすでに公布され明年度から實施する方針をもつて豫算を計上要求する事になつてゐたのであるが新内閣の緊縮方針ではこれが實施も今の處確定しないので内務省社會局では前政府が國民に對し明年度より實施する事を聲明した手前もあり、頗に實施し他の事業は暫く差控へてもいゝから是非共經費を豫算に要求すべく頑張りつゝあるが同法の實施は新内閣にとつても唯一重要の社會政策的施設でその實現如何は政府の信望に影響する處も少からぬものがある。よつて社會局では内務當局に對して極力的にこれが實現をはかられたしとの旨を通牒する模樣であるが政府は一切を犠牲に供してもあくまで緊縮の趣旨を貫かるといふ强硬な態度であるから、その前途は容易ならざるものがある。救護法の實施に於いても大藏省においても如何にすべきか困難なる問題とされてゐる。然しすでに法律として公布され地方廳においても實施に備へつゝあるのであるから、財政の許す限りは實施を認めるであらうが、その豫算の規模については相當に研究する事になるかも分らない

上半期の外地貿易
大藏省發表

【東京】大藏省調査によれば本年上半期における臺灣および朝鮮貿易概況を前年同期と比較して示せば次ぎの如くである(單位千圓)

台灣對外貿易

	本年	前年
輸出	二三、七五五	二六、二〇三
輸入	二六、三五六	二九、〇五五
計	五〇、一〇三	五五、二五七
輸出超過	—	—
輸入超過	三、七七三	三、八四三

朝鮮對外貿易

	本年	前年
輸出	一七、四〇九	一五、六九九
輸入	六六、〇三六	五三、八四〇
計	八三、五一六	八八、六九九
輸出超過	—	—
輸入超過	四八、五三六	三七、五四三
金銀貨輸入超過	四二	四九
輸入超過	四四	四九

◇愛國婦人會副長御巡囘 愛國婦人會朝鮮本部評議員高等法院長夫人舘田千代子は今回朝鮮本部長の推薦内申に依り總裁殿下より副長御委囑あらせらる
◇愛國婦人會江原道支部 本部は來る十月上旬昌德宮秘苑内に於て第六回總會開催の計畫に付一層事業遂行に資する爲先頃來本部及各支部役員は相呼應して會員の勸誘會資の取纒め等に熱心斡旋中なり

訂正 二十一日附朝刊第三面「天山綿密の北路巡禮に陪して(五)」記事中最初より十二行目『釜を焚き…』とあるを『窯に火を入れ…』と訂正す

朝郵に關する二つの私見【十三】
土師盛貞

朝郵業績不振の原因

補助の更新に際しては命令航路らこれ等事情の外當時更に補助金に關する最近の傾向將來の見通し問題に怒懸するものがあつた。それぞれの事情を基礎として若干の削減は外ならぬ行政整理に伴ふ減少でもあつた。すでに周知されて居る如く當時の整理は一率に削減といふ風に各種の事業は削除を加へらるべきであり、大正十四年度更新に際しても勿論これ等の點も考慮されたに相違ない。然しながら命令航路の補助金が減せらるゝ以上、その削減の程度に伴うて命令航路が縮少されなければならぬ。否、かつて前に述べた如く補助金を交附する結果航路を命令するにあらずして、航路を命令するがゆゑに補助金を交附するのであるから、補助金削減の前提として若干の航路負擔が輕減されてあらねばならぬのである。然るに當時の命令更新期に際しては命令航路の線路數その他の負擔は前期より輕減せずして反對に增加し、即ち大正十三年度までは前期の十三線であつたものが大正十四年度以降においては朝鮮上海長崎大連線および釜山濟州島間線を新設し、結局十五線使用船總二十四隻總屯數一萬九千六百余屯となり、前期に比較して二線一萬噸の增加し總屯數においては實に五割の增加を來たして居る。かく路線は前期五年間に比較して負擔增加して補助金減じ、その結果として命令に對する國庫補助の程度は少からず稀薄となつたのである。かくして大正十三年度をこえたものであつた、とすれば、是正されたものになつたかも知れぬのであるが、大正十三年度までの補助方法は從來永く採用し來つた方法であり、現在遞信省で實施してゐるものに比較しては保護の程度大差なきものである。」

……れたもので、たまたま更新期に際會した航路補助金も、この削除の斧を免れることは出來なかつた。しかして航線における航路補助金は幾何の削減を受けたかといふと大正十三年度までの豫算總額約百十余萬圓であつたものが九十三萬圓となり、これが大正十四年度以降は年額約七十七萬圓となり、即ち二十七萬圓程度の減額を見たのである。然しながらこゝに最も注意すべきは、單に補助金額についていへば行政整理に際して、百分の幾の減額を受けたに過ぎないが、若干の豫算減が一般行政整理の大勢上缺ぐべからざるものとすれば、獨り命令航路補助のみが縮少を免るゝこと恐らく困難である。右の削減はやむを得ざるものといふべきであらう。

鄕土片々

◇盜人の包ひ 咸鏡線中山平の間野倉二郎といふ男は隣家の倉庫から白米一俵を盜みだし逃げんとして大肥溜にドブン、物音に驚いた隣家の女房が飛び出し附近の村民總出で騷ぎに飛び込んだので倉はメチャクチャの騷ぎとなり、結局臭を便りに裏山にかくれてゐた曲者を御用。
◇小さな健脚 東京淺草の内田君さん(え)同文さん(ア)の姉妹は須走口から徒歩で富士登山。
◇美しい金座 東京銀座はもう古いとばかり今度淺草廣小路から雷門の間に金座通りが出來、水の都町公園もその一部に含まれる。
◇イモリ洋行 濱松の金魚屋さんが送つたイモリがアメリカで鑑賞用として大もて、紋り模樣の赤い腹を見せて宙返りするのが米人の嗜好に向くのださうだ。
◇人生の氷路 三重縣員辨郡長谷川文平(こ)數日來精神異狀で暴れるのを母親のためだから冷せば癒ると兄長三郎は文平を縛して氷詰として放置せるため遂に凍死。

毎日申報當選論文
われ等の生活改善案【35】
【二等】楊川 李錫永

二、結論

低調文化と人類生活の進步はその極度に達してゐる。經濟が進運し、財貨が向上せる現代において、なほ吾人の生活は、因襲を免れず姑息的狀態にありて、現代文化に併行すること能はず、漸次經濟的破滅に陷りつゝあるのみである。茲に吾人は生活改善の必要を切實に感ずる所といつても吾人社會の中心は農村である。人口から見ても全體の八割以上を占めてゐるではないか、これら農村は、都市や地主の搾取および農民自身の無智と因つて疲弊破滅の域に達してゐる。これを如何に救濟すべきか。それはたゞ農村を覺醒する農民の自覺にある。怠惰を一掃し、時間を尊重して他に依賴することなく自力を以て力作し、生産の增殖と副業の改良をはかり、余力あれば副業に努めて收入を增加せしめ、常に儉約と、貯蓄を勵行せしめ、自作自給精神を忘れてはならない。又衣食住の改良と冠婚喪祭を實行し、家庭に相當の設備をなすべきである。教育の普及をはかり經濟思想を涵養して家庭の經濟を合理的に運營せしめなければならぬ。その他迷信の觀念を避け、家庭と鄕黨の親愛和樂に努め高尙な娛樂を獎勵しなければならぬ年中行事表と月中行事表を作成して、これを日課として實行する習慣を養ひ一年中の豫算を編成して支出の超過せざるやう注意すべきである。以上述べたところを圖示すれば次ぎの如し

自覺
- ‖德育方面‖(敬愛、努力(忠實))——家平和
- ‖體育方面‖(運動(勞務)、保健衛生)——身體强健
- ‖勤勞方面‖(時間尊重、手足活用、勤勞力作)——年中行事
- ‖生産方面‖(副業獎勵、食品改良、改善)
- ‖經濟方面‖(收支豫算、自作自給、消費思想)——收入支出
- ‖節約方面‖(消費節約、貯蓄勵行)
- ‖教養方面‖(教育普及、修養獎勵、迷信打破)
- ‖形式方面‖(衣食住改良、冠婚喪祭)——文化的

‖生活安定 農村振興 國富民安

つぎにまた生活方針の指導原理と經路の結果を圖示すれば

自覺(自己認識)
- 時代・環境・自己立地
- 勤儉:主婦×家族×家族——日課・月中行事・年中行事・年中豫算——生産增殖・自作自給・衣食住改良
- 教養:德育×知育×體育——家庭・學校・社會——親愛和樂・文化向上・經濟思想・身體健全
- 富裕・平和——幸福

前述せしところを系統的に圖解すれば次の如し

生活
- ‖德…敬愛…一家和睦…鄕黨敦厚
- ‖知…立志…教育普及…文化吸收
- ‖體…運動(勞務)…保養修養…身體健全
- ‖勤…日課…收支豫算…豫算剩餘
- ‖儉…生…活

文化的生活安定 ‖ 幸福

要するに羅馬の如く合理的生活改善な要綱に留意すべきは疑ひなき事實である。目的地を定めて生活改善の一步を一にして生活を遂行すれば、勤儉幸福の母である。(終)」

脚氣新藥
强力ヴイタミンB
照内末(てるうちまつ)
慶應義塾大學醫學部教授 醫學博士 照内豊氏創製
適應症 ●一般脚氣 ●妊娠脚氣 ●乳兒脚氣 ●衝心型脚氣 ●白米食による一般榮養障碍 ●食慾不進
照内末は强力なヴイタミンBの製劑で比較的少量を用ひてその效果は的確、即ち一日量五瓦、錠劑ならば三粒づゝ、三回分服し、六日間で大方の疾患は全癒するに至る。
一〇〇瓦中約一〇〇單位のヴイタミンBを示す。
包裝 粉末 三〇瓦入——一圓二十錢 一〇〇瓦入——三圓六十五錢 五〇〇瓦入——十五圓 錠劑 六〇錠入——一圓三十五錢 二〇〇錠入——四圓二十錢
說明書贈呈 各藥店にあり
發賣元 三井物産株式會社 本店藥品掛
一手販賣元 友田合資會社 京城・日本橋本町
製造元 藤井藥品研究所

指のよごれぬヘラ付
不易糊(フエキノリ)
本品にはヘラ一葉添附せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり 特に銀行、會社、學校等へ推奬いたします
全國文具店、雜貨店、紙店に
唐墨以上に書築えする
不易墨汁(フエキボクジウ)
色のよい、かわきのよい、沈澱せぬ、特等品!!
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク捺用等には最適品であります
東京 不易糊工業株式會社 大阪

たむし・いんきん・ひぜん・ふけ 病最良藥
小林タムシチンキ
どんなかゆみもスグ止る
どんなガンコなたむし、いんきん其他の皮膚病も薄紙を剝ぐやうにキレイに治ります。
◎本劑の主藥は各種藥料を配合し、殺菌力に於て最高能を有し效ある良劑として推奬されてゐます。
◎其治療作用に依つてカユミをスグ止め◎滲透的殺菌作用に依つて皮膚の深部に寄生する細菌を撲滅し◎其收斂作用に依つて患部の組織を緊縮し少し濕れた部分には薄い膜を作つて表皮の形成を促します且つ無色で塗つた時から爽快を覺え眞に理想的皮膚病藥です。
◎主治效能
▲たむし いんきん ▲水虫 なまず ▲くさ はたけ ▲ひぜん にきび ▲かゆみ 汗疹 ▲しらくも ▲白禿 ひげくさ ▲吹出物 そばかす
▲其他皮膚病一切
◎定價 卅錢・五十錢・壹圓
本社 大阪京町堀 振替大阪八一〇番
支社 名古屋廣小路 振替名古屋二八番
株式會社 小林大藥房

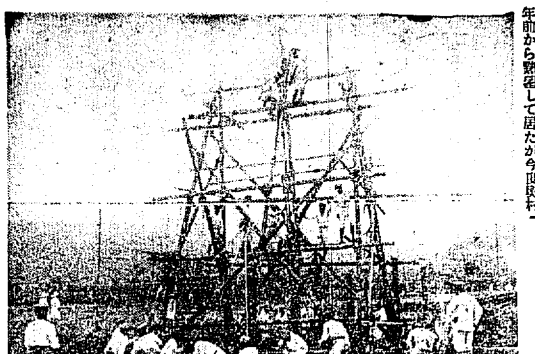
月さらえ
一日丸
一日丸は月やく滯り又は月やく困難より不順或は月やく困難より來るむかつき、はきけ、食慾不進、逆上、頭痛、目まひ等の惱みなく、下腹部の痛み、子宮の痛む御婦人方に用ひて安全で心地よく其目的を達します
◎故に此一日丸こそ斯る御容態に御惱みの御婦人の信頼して服用の出來る良藥です
價 一週り一圓、半週り五十錢、三週り半 二週り弍圓、四週り三圓、特製五圓、十圓
代理店 金山 藤田、大邱 京城 木村
本社 大阪京町堀二 支社 名古屋廣小路 振替大阪六一〇番 振替名古屋二八番
本舗 株式會社 小林大藥房
◎全國各藥店に有り

咸鏡北道

工兵隊の架橋演習

會寧八乙川に架橋

會寧から國境方面に通ずる國道に沿へる八乙川は從來橋梁の架設なくために人馬車の交通頗る不便で殊に少々出水にも交通杜絶となるので一般の旅客はこれが架設を數年前から熱望して居たが今度奥村會寧守備部隊長等の斡旋により架橋材料を寄贈して當地工兵第十九大隊にこれが架設方を交渉した結果同隊では心よく承諾し民衆のため架設せんと去る十五日から愈々架設演習に着手し鈴川工兵大尉の指揮により將卒出動して連日架設に從事して居る橋梁の長さは百十間余巾二間で當地方において一位を占める大橋梁である完成のあかつきは會寧より國境方面、雄基羅津方面の旅行は頗る便利となる譯である寫眞は工兵隊の架橋



慶尚南道

瓦電問題は全員委員附託

坂田氏委員長に當選

釜山府協議會

既報＝瓦電買收および起債、電氣ガス事業起債出入豫算その他の諮問案について二十一日午前十時より前日についで府協議會第一讀會を開いたが前日の會議において協議員の殺到にかりた質問は將來を保持せる者は總督に又理させぬと揚示して前日の如く議員發言三名が交互に振わり込み、物々しい論戰裡であつた、當日の出席議員は山田府尹以下瓦電買收後の電氣軌道の擴張並改修について非難を求めて起債問題に行政區域外の給電について、二年後の電氣料金値下げ等について質問するや府尹より起債の可能不可能については一に本府當局の意向によるものであるが十分の見込みがあると言明し更に府尹は過般の反對成會の會合において內閣總理大臣その他關係當局へ陳情の實現を阻止するつもりで行つたものと聞いてよいかと逆襲的質問をしたこれに對し岩崎議員は六百四十余萬圓の買收案を無視して三十萬圓を增加して買收することは府政を危險ならしむるとの見解のもとに實現を欲しなかつたのであると暗に府尹の質問を否定した森山川、小原、中島、竹下、川島各議員は何れも色をなして質問を求めいづれも公職者として釜山府政の發展を計る者がとつた手段としては認められないと怒號し質問質問する勿れと論難的質戰に入り岩崎議員は七百五十萬圓にて買收に贊成したことはないと山川議員の質問を否定すれば當時より岩崎氏と行動を共にした竹上、中島、各議員は說明を要して態度をかへる勿れと詰寄り山島、小原、西村各議員も完膚なきまでに論難して混るところを知らず議長は休憩を宣して食事となる一時半再開して議事を進め總員第一讀會の論議をしまつて第二讀會に入るにさきだち議長より議事進行上委員會附託を諮問し各議員の贊成にて第二讀會を省略し各議案を一括して全員委員附託となり投票の結果坂田文吉氏十一票、田端正平氏八票、武久捨吉氏二票にて坂田氏委員長に當選し午後三時閉會となつた(釜山)

釜山府特別會計豫算

二十日の府協議會にて發議時府尹より提案した昭和四年度釜山府特別會計電氣、ガスおよび電氣軌道事業歳入出豫算は左の如くである(釜山)

◆歳入 經常部百二萬五千八百七十四圓、臨時部七百五十五萬十圓合計八百五十七萬五千八百八十四圓

◆歳出 經常部六十一萬八千九百四十六圓臨時部七百九十五萬六千九百三十八圓合計八百五十七萬五千八百八十四圓

歳入經常部	
一、使用料手數料	九八一、九二八
一、物品賣却代	三六、八一七
一、雜收入	七、一二九
計	一、〇二五、八七四
歳入臨時部	
一、前年度末收入金收入	一五〇、〇一〇
二、財産賣却代	
三、府債	七、四〇〇、〇〇〇
計	七、五五〇、〇一〇
歳出經常部	
一、事務費	七二、五六二
二、電氣事業費	三二九、三一一
三、瓦斯事業費	七五、七九七
四、電氣軌道事業費	一六九、八〇七
五、雜支出	一一、二〇〇
六、豫備費	七〇、二六八
經常部計	六一八、九四六
歳出臨時部	
一、事業引繼償還費	八、五〇〇
二、買收費	七、二五、四二六
三、改良擴張費	二四〇、五七四
四、府債費	四八三、五一八
五、積立金	八八、五〇〇
六、一般會計繰入金	二〇、四〇〇
臨時部計	七、九五六、九三八

財政緊縮と起債の前途

却下されはせぬか

釜山府政の將來に重大なる影響を與へる瓦電買收案は既報の如くいよく具體案となつて府協議會へかけられ連日の會議に揉み拔いて論議を進められ大勢は瓦電買收、七百四十萬圓起債の實行に向つて進捗しつゝ瓦電買收問題の府協議會における質問應答と相まつて數日中にまとまるべしとみられてゐるこの重要に反して現內閣によつて斷行せられた財政緊縮方針によつて起債の申請も却下されるに至りはせぬかと府民は非常なる杞憂を抱きつゝあり、これと關聯して稍々傳へられつゝある三十萬圓の調整金の如きも何等說ふべき點を有せざるに拘らず浮說が盛んに傳へられてゐるのを頗る不可解としてをり、殊に最近にいたつて府の公職者が徒らに三十萬圓增額に強硬附帶の態度をもつて反對運動を起こして居る點に不快なる感情を有してゐるが瓦電買收の前途については樂觀と悲觀と相半ばしてゐるものゝ如くである

全鮮野球爭覇戰

湖南豫選 光州優勝す

本社主催全鮮野球爭覇戰湖南豫選第一日戰たる全州對裡里戰は前日に引續き二十一日午前十時三十分全州先攻にて開始された。名に負ふ全州も前述余りに振はぬに對し裡里は連日猛練習を續け試合數も全州より多く優かにその勝敗逆睹を許さぬものがあつたが裡里はじめより打撃に終始し三回までに四點を盗んで進んだが四回表に全州五點入れたが裏に裡里二點を入れ五六七回を無點に退り八回に裡里四點を入れて大勢決し十對五にて裡里の宿年の雪辱を遂ぐ、試合經過左の如し

10-5 裡里捷つ 對全州戰

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
裡里	2	1	1	2	0	0	4	0		10 A
全州(先)	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5

午前十時卅分全州先攻球審(宗像)壘審(徐永伊藤)

◆一回(全州)一死後橋本遊ゴロ失に出たが後援なし(裡)鳴尾二一二の攻左翼越三壘打に出で佐藤投ゴロ三壘失に鳴尾生還二死後中山の左安打に佐藤入りて先づ二點を入れ幸先を祝ふ(全〇裡二)

◆二回(全)一死後河野投ゴロ惡投に生きたるも後援なし(裡)一死後尾上遊ゴロ失に一進し大野三壘左の好安打に尾上生還後援續かず(全〇裡一)

◆三回(全)凡打(裡)窪田遊ゴロ失に生き一盗し朴四球を得中山の左飛犧打に窪田を入る(全〇裡一)

◆四回(全)中本三ゴロ後松本四球を得て二盗し橋本四のバンドに松本生還し門脇三ストライク投に生き河野二安打を打て敗出の中飛失に滿壘となり全晋任を負ふて立つと打者松井左中間に絶好の三壘打をかつ飛ばし三壘手木部惡投に松井も入り一擧五點を入れて一點勝ち越す(裡)一死後尾上遊飛失に生き尾上の一ゴロ二壘惡投に二進し鳴尾の中堅ヒットに尾上入り佐藤中堅ヒットに鳴尾生還して又勝ち越す(全五裡二)

◆五回 兩軍凡打

◆六回 兩軍無點

◆七回(全)一死後齒本の二壘安打に出でたるのみ(裡)佐藤窪田共に四球を得て二盗し投手牽制球三壘失に佐藤入り窪田一壘も三壘惡投に生還し朴投手に……

中山死球に出で尾上の四球に滿壘となり續く大野三左テキサスヒットに村井西田續いて入り又全州先攻にて開始された(全〇裡四)

◇八回兩軍よく打ちしも入らず

◇九回(全)必死の攻撃も効を奏せず藤田右安打に出でたるのみにて止む試合時間二時卅分兩軍メンバー左の如し

裡里		全州	
6	尾上	8	橋本
4	鳴尾	5	中本
7	佐藤	4	松本
9	窪田	6	門脇
1	朴	3	河野
5	中山	2	木部
2	村井	7	松井
3	西田	1	全
8	大野	9	藤田

9—0 光州捷つ 木浦棄權

	一	二	三	四	五	六	七
光州(先)	2	1	0	0	0	0	0
木浦	3	1	0	0	0	6	棄權

第二回戰たる全光州對全木浦戰は午後二時十分球審永(徐)壘審(伊藤)へ光州先攻にて開始し光州一回に二點を入れれば木浦又一點を入れ終始木浦懸迫氣味に二回に一點を入れるば木浦又一點を入れ終始木浦押し戰して五回まで四對三にて進み六回裏に木浦六點を入れ光州七點を無雙に返るや木浦は前日金剛點戰におけるコールドゲームを宣告するをたてに取てこれを主張し光州又譲らず試合者は遂に中央審判の斷にならひ九回續行を宣言し木浦遂に棄權して退場したので審判はやむなくゲームセットを宣告す、試合經過左の如し

◇一回(光)一死後木本遊ゴロ失に生き志賀四球を得捕逸に一進し林の二壘越の好ヒットに木本志賀續いて入れ先づ二點をリード(木)今岡四球を得北村左飛後今村の三ゴロに封殺を喫し鈴中飛左翼失に今田入り古川の三ゴロをハンブルして鈴木入り下館右翼左を拔く三壘打に古川生還して一點を勝ち越す(光二木三)

◇二回(光)一死後金子遊ゴロに出で二盗し西(?)の中飛犧打に生還し……

19-8 光州優勝 裡里破る

	一	二	三	四	五	六	七	八	計
光州(先)	0	3	6	1	0	5	0	4	19
裡里	3	1	0	0	4	0	0	0	8

優勝戰たる裡里對光州戰は午後五時十分宗像(球)伊藤(壘)光州先攻にて開始し左の如きスコアーにて本年の優勝は光州軍に歸した

◇一回(光)中村四球に出たが木本の遊ゴロに封殺され志賀一邪飛林の遊ゴロに入らず(裡)鳴尾右安打に出で盗し窪田絶好のバンドに鳴尾入り朴三振後窪田四球で二壘に生還し尾上遊ゴロ失に生き西山……(光〇裡三)

◇二回(光)福田左安打に出で川崎二壘打に福田生還し金子三振後柳田左遊木島打に川崎も入り同點にしたが木本の二ゴロに一村中(?)投手代る。大野遊飛鳴尾中飛後佐藤……

光州			裡里		
中村	2		尾上	6	
木本	4		鳴尾	4	
志賀	3		佐藤	8	
林	1		窪田	9	
福田	5		朴	1	
川崎	8		中山	9	
金子	6		西田	3	
柳田	7		村井	2	
木島	9		大野	5	

古川生還し(光州)川崎をプレートに立つ)暴投に下館入り南四球に出で今岡四球を得て滿壘となり北村果然中右間大飛球三壘打をかつ飛ばし森木(?)架本今岡入れ今田遊ゴロ失に北村生還鈴木四球を得古川遊ゴロ失に再び滿壘となつたが投援かず止み二壘六點を入る(光〇木六)

◇七回(光)凡打に終る

兩軍メンバー左の如し

木浦	
今	6
北	5
今	7
鈴	1
古	3
下	8
南	9
岡	4
村	2

西鮮豫選

平壤實業一勝す

3—2 南浦惜敗

本社主催全鮮野球爭覇戰西鮮豫選第六回全鮮野球爭覇西鮮豫選大會第一回戰は廿一日午後一時四十分から平壤府營公設グラウンドにおいて擧行、この日朝來曇天で雨時降り出さんとしたもはかられぬ天候なりしにも拘らず平壤の强戰料團、南浦と鎭南浦の熾烈なる熱戰工場の晴れの快戰をみんとする熱心なる觀衆は炎天にもめげず殺到しぢのネット裏には前回の優勝旗たる日勝野球軍から返還され優勝旗が飾られ松井平壤體育協會長、中島府協議會長、市川平壤野球聯盟長、中村體協幹事その他關係者の顏が揃ふ、かくて加藤本社支局長は平壤體協會長に代つて試合に移るべき挨拶を述べ、ついで試球に試合の技能となる手數試合がされた、この試合の審判は厚崎(球審)熊(壘審)の諸氏で特に尾崎氏が同大會のために來壤されたものでこれに當ることゝなつたことは一般に非常なる好感をもつて迎へられた、特に同一時五十一分試合開始した試合經過は左の如くである

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
平實	0	0	0	1	0	0	1	1		3
南浦	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2

▲一回(平實)澤田遊飛、香西ビーゴロの後宗右四球を利せしもイルドピッチに一壘二進原二壘に落られて山本三振、白木遊飛(南浦)山本四球を得て二壘、打となりて一壘三振(南〇平一)

▲二回(平實)出友遊飛、田中投前の後大西左前安打せしも土屋遊飛、金田三振(南浦)原田二飛、町田三振

▲三回(平實)佐伯遊前安打と捕逸に出で澤田と共にビーフライとなり佐伯澤田遊の選擇に投打となる安打に出で澤田投前安打をなし香西バンドにプライ、山本投ルプレーを築す(南浦)川原投(?)の後宗右四球を利せしも……

▲四回(平實)宗右遊前失に出で盗し山本の三前バンドに封殺、金友投に一盗し、田中右飛、香西三振、町田三振(南實〇)

▲五回(平實)大西、ボークに出で土屋の投打に二塁佐伯の二遊間安打に生還し金田三振(南〇)……

▲六回(平實)宗右飛(平一、南〇)

▲七回(平實)田中右飛、土屋左飛(南浦)原田中飛、白木遊飛……

▲八回(平實)佐伯遊間トンネルして左中間に轉々し球は網に達する間に長驅ホームイン、澤田三振、香西遊飛、宗右投飛、原田遊飛

▲九回(平實)柳原左中間へ本壘打し金友、田中共に三振、大西三振(南浦)白木遊三間に安打して出たが勝ったので……

光州		打數	安打	四死		裡里	
本	木	42	19	7		尾	上

決勝戰は廿四日

平實對平鐵

全鮮野球爭覇戰西鮮豫選の決勝戰平實對平鐵は廿四日午後四時から平壤府營公設運動場にて開催する(平壤)

咸鏡南道

咸南雜組

◇元山商業會議所ではハルビン日本總領事館及びハルビン商業會議所の依頼により新滿洲國產二十日時を以て滿洲粟の賣付けにつき左の如く電報照會方を依頼してあつた

◇元山府廳では最近貧困者の救濟のため……

◇朝鮮博覽會に於て新興成南の宣傳映畫『伸びゆく咸南』を撮影する……

◇元山稅務署……

江原道

鐵原學組總選擧

平穩裡に終る

鐵原學校組合會議員の總選擧は去る廿一日午前九時より面會議室において執行したが前日までは候補者の續出して選擧戰中心の見られたが案外の平穩裡にて五島氏の如きは不在中にも拘らず易々と當選を見たが午後三時選擧開票の結果左の如き當選者を以て終了した

百十三點	上坂	宇八
百〇二點	多田國一郎	
九七點	長野	虎雄
九六點	山下	正司
七五點	上坂	政治
七四點	尾上	政治
六六點	五島	正哲
六四點	大野彦太郎	

病院建設陳情

原州道立病院建設陳情委員たる道評議員高進河、鐵原面協議員白伊藤正雄、鄭潤文吉、李慶一、賈永老、朴貞逸、上野字一、および鐵原學校組合會長西谷國藏の諸氏は二日上坂本府當局に對し陳情趣旨を述べて病院建設を要望した委員達の語るところによれば『十萬圓もあれば出來る仕事で面民は敷地も寄附を申出て寄附金十萬圓も取りそろへて大正十二年以來待つて居るのです。しかも今年の豫算には組み込まれても居るのです。それが緊縮方針にて中止になつてはたまらぬのです』とあつた(鐵原は陳情委員一行)

貨物の取扱は現狀維持を希望

地勢と將來を考慮して市民大會開催か

全羅北道

群山港驛は群山驛完成後における貨物取扱ひ問題に關し、大田運輸事務所の諮問に答ふる群山商議の答申案は近く出來るであらう、群山商議の方針として尚は群山港驛を現狀のまゝ存置するべく委員會を開いて協議員は近くこれを內示するが今その要點を擧げると左の如くである、群山驛完成後における貨物の取扱ひは現狀の態のまゝにして、驛長および九驛の一部から現狀維持の希望を諮問したる驛を中心に三十余名の運送業者を中心に九日午後四時から貨物の取扱を重要問題として議員會議所に赤松會頭の發案を兼ね、群山府尹中村技手その他は設備の問題について左の如き二つの陳述書を約二時間にわたり述べたが、形勢の推移によつては市民大會を開かんと叫んでゐる(群山)

飛鷹島へ海水浴場

廿五日頃から開始

沿岸各地を物色し三海水浴場の設備をなしたが適當なものもなく近年府營のプール設置說まで出でこれが實現を見んとしたが實現するに至らず然るに府當局者の素養では群山を去る約十カイルの飛鷹島の海內が海水浴場として頗る適して居ることを知り、十五日藤田群山府尹は上田、光宮の兩技術者に郷田府會議員、佐藤府會議員の四名と現地を踏査した結果いよ／＼海水浴場設備をなすことゝなり、二十日午後群山府營で開會に滿場賛成し、右により廿一日に總額に新聞記者十余名も同席し、山府尹中村技手その他は設備の問題について左の如き二つの陳述書を約二時間にわたり述べたけ六ケ所の飛込臺と砂上に二つのテントを張つて脫衣場を設け、二柵の採石バラック建の家屋を個理して滯在設備をなすことゝなつたが、多分廿五日までに開場することが出來、毎日群山から臨時船が客をのせ一時間半にて海水浴場に到着する臨時船を急いでゐる。因に乘船賃は往復大人四十錢、子供廿錢、海水浴場は遠海と白砂の浜を有しながら海水浴場に惠まれない群山では豫て各方面にこれを求めんとして、近海の島々をはじめ……

群山から

◇群山商武會では二十二日から二週間の豫定で幼年部と青年部の柔劍道士用稽古を始めた、土用稽古だといふにこれは又豐つた士用稽古で夜の涼しい時間にやる。

◇自分の荷車を自分が自由に使用することの出來なかつた群山の運送店組合(鎭道)では、今度鐵道勞働會の承諾を得て五十八名の專屬人夫に扱はしむることゝなり三十餘名の荷車を新調し而して、鐵道勞働會の人夫と專屬人夫がうまく行くかどうかに就き目下警察當局が極力骨を折つて居る

◇群山道立醫院では愈々病室の增築工事に着手、病院當局は右增築は地方くないが、道立群山醫院は地方からのお客が多く、時の夏群山府內には一名の腸チフス患者も見ない狀態である

◇群山商業會議所では一十日臨時評議會を開いて、全鮮商議聯合會代表出席者の他を決定、二十五日には三年度の決算、並に事務報告の評議員會を開く

全南雜組

全羅南道

◇光州郡教育會では廿日午後一時より光州小學校講堂に於て臨時會合開催昭和三年度歳入出決算報告及昭和四年度豫算決議に就いて會則中改正決議をなした

◇光州郡教育會では去る……校長の二時間餘に亘り滿州視察狀況報告ありて四時閉會した

◇京城大學管樂團員約廿名は夏期休暇を利用して木浦港口七孤島所在燈臺看守附設定安演奏のため來道を機とし廿日午後七時半から光州小學校講堂にて演奏會を開催聽衆は室に滿ち拍手喝采裡に十時半閉會した

◇光州郡教育會の主催にて十九日二十日の兩日九州博物研究會長原田萬吉氏の學校園及教材動物……

忠清北道

忠北雜組

◇朝鮮博覽會に出品の忠北道出品物は農產品四百三十三點林產品六十六點水產品一五〇點食料品八〇點染織品及帛布加工品六〇點靑年工藝化學品六〇點計七六〇點は手工品の特設館は工事着手して本月廿五六日頃竣功の筈で同所に於ては紙、炭酸水、蠶繭、陶器人形、ツゲ細工ステッキ等を陳列即賣する

◇忠北農業倉庫會社第十期總會は二日午後三時より同社事務所に於て開催した、出席者十一名委任狀一名同期營業報告、損益計算書および損益計算書はすべて原案通り可決、同期利益金處分につきては年一割二分配當に決し取締役服部三松氏辭任につき補缺選擧の上宮崎氏當選し無事閉會した、因に當期の純益金は五千一百五十圓餘である

◇淸州體育協會では目下淸州警察署手に運動場新設中であつたが漸く竣工したので廿一日同所に於てコート開きとして庭球大會を開催した

◇廿二日午前十時から淸州農業學校に於て道主催農村靑年指導講習會開會式が擧行

忠清南道

7—4 大鐵捷つ

對大商戰

大邱商業對大田鐵道との野球試合は廿二日午後二時二十分網谷(球)木坂、田中(壘)氏審判の下に新裝鐵道大球場で大商先攻にて試合開始した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
大田	1	0	1	0	0	0	0	5	A	7A
大邱(先)	0	0	0	0	3	0	0	1	0	4

▲一回(大邱)三者凡退(大田)武久右翼二壘安打に出で宮澤遊ゴロに武久三盗山本一塁投手暴投に武久生還一點を先取山本投刑(大邱零大田一)

▲二回 兩軍無點

▲三回(大邱)凡退(大田)磯部右飛出宮二ゴロ失武久四球に出て滿塁宮澤遊ゴロ磯部生還田宮三盜して過死(?)藤田遊ゴロ武久三進山本左飛(大邱零大田一)

▲四回 兩軍無點

▲五回(大邱)揚四球に出で二盗投ゴロ失にて揚三盜堀見二失に乘じ揚生還片ゴロ失に二進、堀見生還山中投ゴロ八塚投ゴロ梶谷左飛(大田)凡退(大邱三)

▲六回、七回兩軍無點

▲八回(大邱)田中三振八塚遊飛梶谷二ゴロにて八塚生還井中飛(大田)武久中堅安打で一塁三盗し島谷遊ゴロを本壘に投手して武久生還宮澤二盗藤田三失に宮澤三盗し山本四球満壘となる武久捕手(大邱零大田五)

▲九回(大邱)三者凡退

斯くて四時三十分遂に大邱四、大田A七のスコアーにて大田鐵道軍快勝試合時間二時間十分メンバー左の如し(大田)

大田		大邱(先)	
8	武久	8	堀見
4	宮澤	6	梶谷
6	藤田	2	原
7	山本	7	杉原
9	大島	3	板見
3	磯部	1	八塚
5	宮川	9	揚
2	谷具	5	田中
1	田宮	4	井

久澤田本宮川谷具部宮

慶尚北道

水泳大會

木村選手妙技を現はす

大邱府體育協會主催水泳大會は二十一日午前十一時より公設プールで舉行したが連日續く炎天に水に親しむ府民や水にあこがるゝ府民等今日の競技を見んものと押しかける人數はさすがに廣いプールの周圍を埋めかくて第一回二十七米半自由型の水泳競爭から競技を始め午後四時二百米繼續リレーをもつて盛況裡に散會した猶當日は世界的水泳選手である早稻田の木村選手を聘し種々な形泳および各地方選手にコーチを成したがそのあざやかな妙技には觀衆を魅せられた(大邱)

慶北雜組

◇大邱及び附近からの旅客輸送は從來臨時的に大邱驛扱のものは同十時三十分に驛山に直通さるゝことゝなつたので內地方面行團體は頗る便利となつた

◇大邱府警察署では最近各町を巡回して自動車乘り換へや停留に付近を巡回して自動車を區域外に通過せしめた事實に付通過以外の人を乘せた事實規定以上の速力を出した者など警察官の風上における行爲に對し加藤署長は直ちに河野警察部長に報告し二十日付巡査免職處分に附した

◇大邱府營バス運轉手郷藤得(一七)は最近乘客九萬円と判明したのでバス事務所で身許の調査をしたところが夫が貧困のため無職にも男の手助けをせんとバス運……

仁川金組突然休業

預金者は大迷惑をなす

京畿道

仁川金融組合の臨時總會は昨報の如く十八日仁川公會堂において行はれたが組合では何ゆゑか當日來會の組合員が少からず組合の預金者中に非難の聲ごう／＼とおこり何時かの形式においてこれを解散せんとする形勢となつた爲に臨時休業の處分を受けたので一般預金者は突然の休業に非常に驚き組合の監督官廳より遊知事の認可を要するものであるにこれが手續きをとつてゐないもので(仁川)

◇光州郵便局にて二十日午後一時より警察署長面前有志立會の下に今回電話架設申込者五十一名の中二十七個に對して抽籤をなした

◇光州市內の各初等學校は十九日を以て第一學期を終り二十日より暑中休暇となつた

◇……の解散に關する議題があつた

驪州の神祠

十六日許可

京畿道驪州郡驪州面驪州內面長、高明日外十名は同地に神明神祠を建立すべく願ひ出てゐたが十六日附を以て許可された

エアー瓦斯實驗

日本エアーガス商會の亞瓦斯の普及を計るため實驗を行ふ廿日正午仁川府廳において實驗を行ふた同所にて午後一時から一般に公開す……ガスの三分一位であると(仁川)

◇元山里管校跡に設けより新築中であつた元山公立商業學校々舍は此の程竣成したので二三日前より移轉中であたが十九日全部の移轉を了り學休あけより新校舍で授業することになつた

◇永興農業傳習所生徒二十八名は數日前から教師排斥その他を要求盟休したので當局から總領事は一方主謀者に退所を命じ斡旋中であるが未だ解決に至らぬ

平安南道

電氣統制買收價格

五十萬圓以內

松井府尹談

平壤府の電氣統制問題について上城中であつた松井府尹は廿日歸任した氏を訪へば語る

電氣統制に就ては幸ひ本府の諒解を得た買收價格に就ては未だ判然とは話せないが五十萬圓以內である只この際察んせらるゝのは政府の緊縮方針でこの爲めに計畫が何うなるであらうかと惟はれることである(平壤)

◇大邱府內にも腸窒扶斯發生流行の兆あり府民は極度に脅かされて居る矢先本月十三日突如天然痘の發生を見て以來頻日何回患者續出し十九日までに總患者十一名の患者を發見したが府當局は大狼狽して各患者は府立病院に收容したが昨今の炎暑に益々流行する傾向があるので衛生課では發生患者家は勿論全般に亘つて消毒並に豫防注射を決行することとなつた

◇當局同僚は臨月が近く車掌として働くことは流產の憂れがあるから……と休暇を命ずるが休むと日給制度でその日から收入がなくなるので相變らず乘務して來たが二十三名のバス嬢は自分達のことのやうに心配し二十日分の醵金をするから休業させて頂きたいと事務所へ申込んだが腳胎時は同僚の厚情に淚を流して喜び夫の許で靜養する身となつた(大邱)

合財袋

◇……鎭南浦郵便局では二十日午前十時半より新聞記者團其他立會の下に本年度の電話架設申込者の抽籤を行つたが當選者は電話架設と交換について郵便局長より說明あり正午局長より歡待の懇談があつた

◇平壤郵便局では道内の自動車貨物の賃金を低廉にし交通の便に供すべく計畫し局部は乘合自動車一里の賃金十錢乃至十五錢に値下げ許可案本月中に各決定せし平壤府內は五十錢の乘合巡回自動車營業を許可する筈

◇……平壤鐵道軍は廿一日午後四時二十分から平壤公設グラウンドに於て平中野球軍と練習試合を行ひ三對一で勝つた

◇▲優先朝鮮鐵道協會高等女學校長士木出雲、鎭南浦府尹三井舉校長、石川良作、平井、河野浩、大島、花田兵庫、宮本……

◇鐵道局主催……山下政次郎、川村……石川朝三、商工會社……

京城通信

この一日

京城 一記者

廿二日午前十時京城驛發列車は山梨總督を乘せて南行した。とよひ東萊に一泊の後多獅浦を觀るはずである。

×

晃宮殿下は京城驛に着して水原に遊び同地域の上陸にて驛は出迎の豫定だ。驛頭には官民多數の見送りがあつた。その狀況によりて例のごとしであつた。

×

記者は南社して机に向ふや京原より上陸支局長、伊藤宣雄氏の病院建設の許可をうけた同州病院建設が豫算の關係から緊縮のため不可能となるのではないかをおそれて本府に陳情のための入城といふことであつた。次いで片岡滿州安局長の來訪を受けた。近ころ地方にては緊縮風におびやかされ戰々兢々のていであるらしい。記者はこれを一概におびやかされ戰々兢々でいるといふ風には遂かに一概すると云ふに限る(廿二日記)

本邦西北端に開け行く平安北道
海に陸に川に山に平野に藏された無限の富

朝鮮と支那の境を流るゝ鴨緑江は洗ふ幾と拋し絶壁で絡となり峻しい豐となり、時となつて、全國津々浦々まで知られてゐるが、その鴨緑江を一つへだてゝ支那と相對するのが平安北道である鴨緑江の水洋々として注ぐところ黄海となり、海岸の屈曲多く島嶼にとみ、そこに我國最西北端一大寶庫を現前せんとしてゐる。こゝにおいて從來世に知られざりし鴨緑江は一轉して國境の平北としての新生命を開拓せんとしてゐる。東西七十五里南北六十五里、面積千八百四十四方里、鴨緑江の外に清川江、大寧江と共に道內上流および中部地帯を貫流して農耕を潤ほす、ところ、田三十二萬八千町歩、畑七萬四千町歩八千町、林野二百三十萬町歩となる。人口、百四十萬人總戸數は一萬戸七百五十九人といふからまだ〳〵せゝこましくない、しかもそのうち百萬人は農業者である。」

農業 從つて、道內の主要物産は農産物をもつて第一にあげねばならぬ、昭和二年の統計によれば米の生産高八十二萬二千石、見積價格二千百卅萬圓で大きに粟の五十七萬八千石、之が價格はざつと五百七十八萬圓そのほかたうもろこしの二十七萬八千石と大豆の三十七萬三千石が出來るそのほか特用作物として在來綿四百六十三萬斤大麻が六十九萬貫いづれも價格にしてザット百萬圓位の生産を見る。農産物の主なるものは大體以上の通りである。しかして道內には、灌漑面積七千六百町歩投資總額四千三百萬圓の大正水利をはじめとして三橋川、同仁、博川、龍郊、楊市、光城、鶴光等の水利組合があり灌漑面積一萬六千五百町歩投資額は一千萬圓をこへてゐるがこれ等の水利組合は何れも大成功を收め着々その効果をあらわしてゐる。殊に昭和三年の如きは稀有の旱魃であつたに拘はらず同地方は天惠に惠まれたのと、灌漑設備の完備と相まつて平北と共に鮮內に僅に二道だけ稀にみる豐作を示し米價安の折柄ながら鮮米の內地移出に大いに鮮米は氣を吐いてゐる。尙このほか

畜産 が有名である。平北の牛肉が美味なことは近頃內地でも大よん知られてきたが平北牛の內地移出も近年非常に増加しつゝあり、道內の畜牛頭數は二十萬頭に達する。しかして道內には七十七ヶ所の市場があるがそこに出場する畜數が一年に成牛十二萬、犢牛四萬六千頭そのうち屠殺されるものは成牛は約三分の一犢牛は二分の一見當で價格は双方合して一ヶ年の取引高八百萬圓に達するとされてゐる。

養蠶 平北地方の養蠶はごく最近起りかけたゞけにまだ實際でも大いに後れてゐるといつていゝ、たゞにそれは既往においておとつてゐるのみでなく、數量においても僅に二萬七千石、數量四千石余に過ぎないものゝ、しかしながら現在他道に比して遜色あることが決して將來もそうあると斷ずべき筋合のものではない。いな〳〵平北の養蠶は將來非常に進展する可能性があるものとして期待されてゐる。それにはなほ僅ずに相當の歳月を以てせねばならぬ。その上平北の如き奥地においては、なほ大いに植桑に發展すべき餘地が少くないとされてゐる模である。要するに相當腕むべき過程を踏んだならば恐らく平北の養蠶將來は恐るべきものとなるであらう

交通と工業

又更に一言したいのは平北の交通と工業である。まづ交通から申述べると、目下平北には鐵道として京義線が南を縦断してゐるほか鴨川江間と新義州と荷拔ひ所間に鐵のクロスして昌城、碧潼、楚山、渭原、江界を結び、更に咸南方面に延びることになるが道內を正三角形の大動脈が走ることゝなり、交通不便をかこつ平北は一轉して四通八達の地域となるであらう。勿論これに伴つて現在鐵道があるばかりで他は道路および鴨緑江の水運である。しかし近い將來においては平元線の鐵道が完成するとなれば道の中央を川から江界を經て滿浦鎭に出る鐵道が完成するとなれば道の中央を貫し大交通動脈が一本出來ることになる。その上目下計畫中の國境鐵道がある。これは現內閣の緊縮方針にあつて來年度あたりまでは實現の望みがうすくなつたが單に經濟のみならず軍事上から見ても國境警備上からいつても早晩實現すべき鐵道である然るときは南は龍岩浦および多獅島と結び新義州で京義線と連絡し途中の多獅島が國境地方の吞吐口として將來を擴大さるべきことは多言を要しない。しかのみならず更に寬川、乃至慈城、又は昌城へ一線を要望しやうといふ説さへある位であるつぎに工業方面についてみるならば現在林産物を原料とする工業は相當目ざましいものがある、王子製紙工場をはじめ幾多の製材工場はまさに一大偉觀を呈してゐる。それは鴨緑江流域といふ一大供給區域を控へてゐる平北としては何も不思議はない。そのほかにはこれといふ工業は今のところないがたゞ將來有望なのは鴨緑江の豐富なる水力利用による動力であり、近ごろ平北よりなのは昭和製鋼所の工場設置で鴨緑江の水力發電はすでに數度か計畫されたがまだ實現するに至つてゐない。しかし之は同地方が千萬斤地帶化すると共に動力電化の途が開けるにつれて早晩實現されなくてはならぬ問題である。その際多少支那側との面倒な問題が起るやうなことがあるとしてもかうした經濟問題はそうしたことのために妨げられるのは人類の幸福を増進するゆえんでない。又昭和製鋼所は人も知る大滿鐵を背景に企てた國策順應の大計畫である、新內閣の方針でや〻行惱みの感はあるがこれ又早晩實現すべきものと信ぜられるこの工場は鐵砲線と一體になつてゐるがすべての經濟事情を綜合するときはおそらく新義州に十中の九まで設置さるるものと見られてゐるこの工場が新義州に設けられるとすればそれに伴つて起る諸工業、動力の必要並に人々の増加と消費の増大等一帶はやがて一大工業地帶と化するに至るであらう。」

山なす漁獲物

平安北道水産會の概要
富源を開發に直進

一、沿革 明治四十一年四月鮮漁水産組合が本道龍岩浦に支部を新設せしにはじまり大正十二年三月三十一日同組合の解散と共に支部を閉鎖し同十三年四月一日より（大正十二年一月十三日府令第一號により）各道と共に本會を設立し今日におよべり

二、本會年度別豫算

年度別	豫算額
大正十二年度	九、八六六、〇〇
大正十三年度	一二、三五九、〇〇
大正十四年度	一四、三三三、〇〇
大正十五年度 昭和元年度	一六、〇四四、〇〇
昭和二年度	三三、〇三七、〇〇
昭和三年度	三一、三三三、〇〇
昭和四年度	三三、四九一、〇〇

三、本會事業の概要

（イ）巡邏船 大正十四年以來巡邏船二十五馬力付十噸の巡邏船を以て道內沿岸漁場の取締りおよび漁業の保護漁船の遭難救濟、施設の漁具の調査指導漁業出願手續きの代書等の爲に活動せしむ年度別に出動したる日數マイル數を左に示さん。

年度	出動回數	航海哩數
大正十四年以降昭和三年度迄	四百五十一回	一千五百九十二哩

（ロ）漁業手續代書 漁業の認可、許可、團體での出願手續きをなすものについては本會においてこれを代辯をなしつゝあり創立年度以降の代辯件數および漁業税代納額左の如し

代辯件數、三千四百二十五件（但し出張所扱を含まず）

代納税金額、一萬二千八百四十二圓

（ハ）試驗船 支那密漁船取締の撥行と本道人漁業者は漁獲の少き漁場より支那密漁船に適當の措置をもつて支那密漁船に適當の措置を施し漁場又は航海中における故障を未然に防止せしめその他冬季休業中の副業として他八のもとめに應じ幾分たりとも漁業者等の窮乏を緩和せしめむが爲機械製造講習會を開催せり昭和二年度においてはこの事業を廢し本道主要漁業たるアンコウ網漁業の改良講習會を開催せり。

（ニ）漁村共同井戸の施設 飲料水を缺乏せる漁村に漁場に漁村共同井戸の開鑿を獎勵し補助金を交附しまたは本會直接開鑿したるもの計六ヶ所。

（ホ）魚附林の造林 鐵山郡雲山面漁場は魚附林造成目的をもつて貸下げを受け大正十四年度より苗圃を作り造成中なり。

（ヘ）功勞者及篤行者の表彰 本會は水産業の改良發達をはかる目的を達成せしめんがためさきに制定したる水産功勞者表彰規程第一條該當者として表彰したる者四名。

（ト）暴風警報信號所設置 現在の龍岩浦測候所信號所は龍岩浦港口を去る三十余哩なるをもつて多數の漁船は天氣の豫報および警報の信號を豫知する不能不便の爲め暴風雨にあひ或は人命を又は漁船を損傷することあるに鑑み本會の施設計畫として最も緊要なるものと認め大正十五年度より繼續事業として斗流浦に暴風警報信號所を設置し併せて天氣の豫報をもなす。

（チ）組合事業の指導及事業の仲裁 組合の主務の事業に副はしめ其の相互間の紛議を調停し又は事業の指導を爲したるもの二十一件。

（リ）漁業試驗 公魚の製造試驗をなさしむかため龍岩浦公立水産學校に補助金を交附して製造貯藏試驗場より公魚の卵百萬粒の無償配布を受け龍川郡龍川面において孵化試驗をなしたる結果良好なる成績を得たり。

（ヌ）鮮人漁業者內地視察補助 大正十五年度より鮮人漁業者の內地又は漁業の先進地水産業視察旅行に對し旅費を補助し斯業の奬勵に努む。

（ル）罹病漁民の救護 本會事務所（出張所を含む）並に巡邏船に普通藥を備へ置き官業漁師病者に對し應急的施藥をなしたる延人員一萬三千五百余人に達せり。

（ヲ）救濟事業 本會々員にして出漁中遭難し船舶を破壞せられ又は死亡したるものに對して見舞金若くは吊慰金を贈呈したるもの七十三件。

（ワ）漁船給水設備 漁船若等が常に不便と不足を感じつゝあるためやゝもすれば不潔にして飲料に適せざる水を積込み漁場において飲料し健康に危害を及ぼす傾向あるに鑑み出漁前の漁船に適當なる飲料水を供給するの設を講じたいと考へ本年度龍岩浦港內に給水設備をなし事業を開始せりなほ本年度の實績に鑑み漸次主要なる漁港に本施設をなさむとす。

（カ）漁船航路標識 本道沿岸は浮標非常に多くしかも同等目標となるべき施設なきため漁船の航行出入に遭遇たしく困難を感じつゝあるに鑑み本會は大正十四年度以降龍岩浦その他の漁港に漁船航路標識を設けてその出入に便ならしむ。

（ヨ）海洋觀測 漁族の回遊狀況と海流關係等の基礎調査をなさむがため本年度より繼續事業として海洋觀測を開始せり。

（タ）支那漁船の不開港出入特許 本道水産物の大半は從來安東その他支那各地に輸出し來りたるが大正十二年支那政府の所定の結果魚類に對する輸入税は高率となり日本漁船を以て水産物の支那輸出は到底收支償はざるに至れり然るに一面支那漁船には自國民と同樣に減税しこれに輸送せざるをもつて當業者はやむを得ず支那漁船に委託し運送するのほか術なし然れども支那魚商船は特許なくして不開港に出入すること能はざるなもつて一般當業者は不斷困惑し種々これが對策を考究せしも遂にその目的を達する能はざるなり

本件は多數漁民の死活に關する重大なる問題なるを以て本會はこれを補手解決するに不忍大正十三年八月本會主事をして安東および國境出張所に往來し交涉を重ね支那漁船業者等を一團となし特許を得て五百隻に達する旨の報告を得たるにつき鮮漁船を一團となし特許を得て平安北道漁業組合を組織しもつて漁場より直接漁獲物の買集めに輸出をなしうるの道を講ずるとともに當局の了解を得て本會々員たらしめ漁業者の福利增進のため大正十四年五月二十日より本事業を開始せり

本特許事務開始後における內鮮漁業者の受けたる利便左の如し

本道沿岸一圓の漁場より安東新義州龍岩浦等の魚市場に至る距離は最短十哩乃至三十哩とす故に漁業者等は操業上三日乃至五日間位作業を廢し魚市場に水揚するを常とせり故に其の間船に下積みせられたる魚類は腐敗亦は之に近き程度に立到り到底食用に供せられず僅かに肥料の原料として供給するの外全く市場に於て顧みられざるもの毎年其數僅に數百貫に上れり然るに本特許事務の開始以來漁場に於て直接獲物を運搬し得るを以て著しく漁業者の作業能率増進し且つ新鮮なる魚類の需給を可能にすると共に一面當業者により魚價を騰貴せしめ一面漁業者に魚類運搬のために要する日數を省き得るが故に操業日數の延長による收獲の増加する等其の間接直接に其の收入増加するもの關係者にとつては及ぼす利益頗る甚大なるものあり

三、本會の役員左の如し

▲會長 吉田雅一 ▲副會長 金 ▲同 ……

平北模範林の一部

國境平北には黄金の花が咲く
全鮮產金額の大部分を産出

平北は全鮮一の産金地である昭和三年度の本府の調査によるとその産金額六百四十三萬圓で全鮮產金額の大部分を占めてゐる。すなはち平北以外の十二道を合して漸く百○五萬圓に過ぎないといふのだから、まるで問題とならぬ桁違ひ的な產額を示してゐる。しかもこれを內地の産額一千三百十四萬四千圓に比較しても約その二分の一に達してゐるし、鐵鑛などは如何に威張つてみても金額を合して三十七萬圓だといふから、平北の足もとへも寄りつけない。この外銀と黑鉛の産額が又豐富である、今昭和三年の統計によると、金の鑛區は十二で原鑛石一千廿トン粗鉱品三百九十八貫このうち三百廿七貫は內地に出し鮮內需要は七十一貫に過ぎぬ、又銀鑛は十七鑛區で粗鉱品が一千六十七貫、これは全部內地へ移出してゐる。」一體に金銀採掘は產額の高低によつて消長がいちぢるしいものであるが、最近の一般物價の低落につれて、鮮內の金銀業は漸次盛んならんとする趨勢にある。なほ黑鉛鑛は十九鑛區で粗鉱品三萬一千二百卅九貫、內一萬卅八貫を內地に移出し二萬一千二百十一貫は鮮內で消化されてゐる。かくて平北の主なる鑛山および産額をあぐれば

▲昌城佛國人鑛山（昌城郡東倉面、大倉面、碧山面）シンジケート經營 フランセーデーテウセン經營一切の鑛場合して年產額二百四十六萬圓

▲雲山金山（雲山郡北鎭面）東洋合同鑛業會社經營年産額百九十一萬三千圓

▲三成鑛山（龜城郡舘西面）根昌島經營金鑛の年産額五十六萬七千圓

▲新延鑛山（朔州郡九曲面）朴根泥外四名經營金銀年産額十一萬五千圓

國境の保安に
「まどろむ暇なき人々」
龍岩浦署の活躍

龍川郡卅八方里の安寧秩序と平安北道沿海水上一帶の漁業取締りと漁船の保安とは龍岩浦警察署によつて保持されてゐるのである、同署現在の職員は、署長林左多郎氏以下警部補近藤清英氏同金振永氏外九十二名で本署の下には四十三の駐在所と一の出張所ありその外に水上取締として警備船一隻に船長一機關長一が配置されてある、同署管內の沿海一帶は平北唯一の漁場で五六七月の漁期には多數の漁船結り漁師の集合多くまた他方面から許可なくして入りこむ密漁船もこの期に跋扈するのでこれが取締りはなかなかの重任である、また同署の管內には不二農場、大正水利事業工事、多獅島築港工事等大工事あり朝鮮人支那人の人夫多數入り込んでゐるのでこれ等にからまる諸事件も多く寸時の安眠も許さぬ多忙な實務に追はれてゐる殊に先頃龍川郡に起つた不二農場の小作爭議については同署の力があづつて大なる事は社會周知の事實である目下大正水利は三千三百町歩の灌漑工事中であり多獅島の大工事等その他管內の諸工業の多端を極めてゐるだけ同署の責任は重くかつ大なることを感ずるのである（寫眞は林署長）

產米と海產物に國境の一大寶庫
沃野と河海に惠まれて期待さるゝ龍川郡

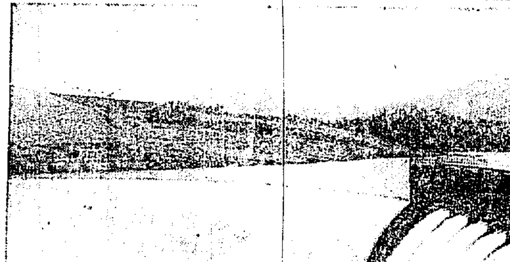
龍川郡は平安北道の西端に位し面積三千六百九十七方里を有し、產米と海産物においては平北の寶庫である殊に鴨緑江と三橋川の流域および海岸に沿ふた一帶の平野は地味肥沃灌漑の便よく、一望の青田をわたる涼風は豐年を謳つてゐる。北方には龍骨山を隔てゝ安東縣市街の山容數上に浮ぶ、江流は新岸の三角洲を隔てゝ斗流浦の美觀が江中に浮ぶる群島の點在が流れを擁してゐる。西方は多獅島の鑛地で遠淺沿岸は鴨緑江の流砂の沈澱によつて永く中流まで洲土の堆積多く到底大艦巨艇を航行し碇泊せしむるに足らぬが、河口多獅島の鑛地は不凍港でかつて日露戰爭の際にはわが艦艇の援護したところで築港なれば數千トンの汽船を碇泊し鑛港の天惠を流下する鴨緑江と相呼應して目下多獅島築港の工事中である。

江口の多獅島に並んで西方七八カイリの所に新島があるがこの島はしぼく小洲島地として使用せられんとした島で今だその價に相應せず現在は僅に漁獲の利を出すに止まつてゐるが將來はこれも大いに利用される重要な島である、この附近から一帶が平北の大漁場で六七月の交は漁船で戰爭の如き騒ぎを呈する。

かくの如く天然の地形に惠まれた同郡の産物もまた莫大なもので、米は有名な産の尾が主である、年產額作付一五六七六反歩で、十八萬六千五百廿一石、その他畑作では玉蜀黍、大豆、粟、稷、小豆、蜀黍等相當の產額で、畜産、蠶業、林業も好成績をあげてゐる、海産物に至つては本道唯一の漁業地である、その主なるものは『グチ』でこれは乾物として支那方面に輸出されるもので年産額二百萬圓といはれ、その主なるものである、その他自然に出來た洲土には蘆が發生してこれまた莫大な天與の敷物がある。

天産のみならず同郡は多獅島の築港とそして國境鐵道の敷設とによつて國境の販路に亞細亞各地の物資の一大集散地として將來の繁榮を期待されてゐるのである。

大正水利組合
總面積一萬一千三百町歩
產米高は四十萬石



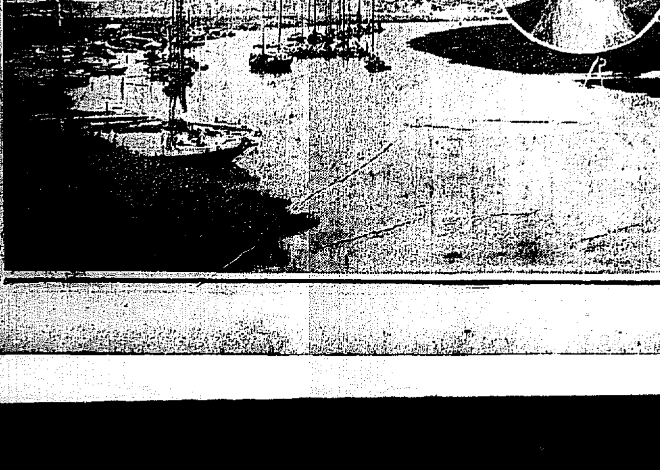
大正水利組合は大正三年十月三十日設立認可を得總督の補助をとゝ大正五年築堤工事に着手し更に大正七年工事完成し大正七年より灌漑を開始したしかして創立當初の區域は龍岩浦附近一帶の不二興業農場平北の諸耕地および篤志地四千町歩とこれに隣接せる地方民所有地二千町歩とを併せ總面積六千町歩にしてその灌漑用水は非常地の北方十里余の龍川郡批峴面院洞において三橋川を堰とめ水し六千尺の大隧道を貫し十一里の大幹線で七十里にわたる支線支渠をもつて區域內に灌漑した

大正十二年に至り不二西鮮農場の土地七百余町歩とその他の擴張地域八百余町歩を加へ組合區域を七千六百余町歩に擴張と共に三橋川の上流に高さ七十尺延長八百五十五尺のコンクリート堰堤を築造して一大貯水池を設けたので灌漑用水の絶對安全を得逐年多大の増收を來たし事業施行前における全區域の收穫高僅に四萬石內外に過ぎざりしに現今二十數萬石に達し水利事業の効果を明確に發揮せる爲大いに周圍の地主を喚起せしめ今や平北大規模の國土擴張をなすの機運に到達し龍川郡內中面外九ヶ面および鐵山郡批峴面の二郡十一ヶ面にわたる面積一萬三千六百九十八町歩余を灌漑區域に編入し總面積一萬一千三百三十町歩余に擴張することゝなつた今回の擴張施設のおもなるものは貯水池堰堤の増築（十尺のテンターゲートを設置し堰堤高さを八十尺とす）トンネル三ケ所（この延長八百間）の掘鑿、大幹線の掘鑿および排水施設等にして今や着々竣工の道程にありいよ〳〵本事業完成のあかつきは耕地の改良と相まつて年産額四十萬石以上に達せしむるは刻々たる事に屬す（寫眞は貯水池）

名物の筏と伸び行く林業
二億石を藏蓄する鴨緑江流域の森林

本道は鮮內中西北部の偏境に位し從つて所在する二百二十四萬町歩の林野の多くは利用價値すくなきを想像する者あるも事實は全くこれに反し廣長なる地勢を存するに拘らず三大河川即ち鴨緑江西北部に大寧江、淸川江貫流し木材運搬に利便なる點において鮮內中おそらくその類例をみざるべく二百余里の鴨緑江を一旬を出づる筏の日數にて平均二名の筏夫にて六七百尺締を流下し得その貨額尺締當一圓を上らざる低廉なる筏その類をみざるべくかつ電鐵地方の奨く揚地にあらざるが故に、からまつ、てうせんまつ、てうせんもみ、てうひ類の鉛筆材とせちだも（一名しほぢ）くるみあんじゆなら、さくら、をのをれかんば等の良林經濟林は僅に鴨緑江流域のみにても二億余石を蘊蓄する天惠的林業の經營の要因を有するの狀態にありしかれども現在利用されつゝあるものは水流運搬に適せる針葉樹の內部良林に止まり被害木の大部と運搬に不便なる闊葉樹の大部分は流下し得ざるがゆゑに惜ら國家の寶庫も徒らの持腐れとなりつゝあるは國家的に多大の損失である殊に見る處ありて營林署府にては森林鐵道敷設に力を注がれつゝあるは朝鮮全體は勿論延ひては內地木材自給上の點觀にして一日も早くこれが實施を望ましきものなり然れども一面林造林事業として現在の濫伐をけがさゞるには永續的造林の施設を必要することは最も必要なる案因にして本道二億石の蓄積も現在被害木および自利的利用をなしうるものと認めらるゝものはその大半部に過ぎずといつても過言にあらざるべく近き將來において搬出材の減少を生ずべきは識者間の意見の一致せるところ殊に道內火田民二十五萬人の濫耕は益々その命脈を斷縮するの狀態にあり、總督府においてもこれが根本策を樹立せんと目下盛んに研究中なるも全體にわたる改善は一朝一夕にあらざるべく現に甚だしく植伐の平衡を失せる現狀なるを想到せば特別の施設により之が對策を講ずるの要あるべきことは有識者間にひとしく認めらるゝ處なり。ゆゑに本道においては郡に地方林業技手を國費にて置きおいて森林主事の配置をなし各郡に森林組合を設置せしめ極力民有林の造林増加と林相の改善を計りたる結果施政當時には僅か一ヶ年一萬に出できりし植栽成林も大正十一年には三百六十六萬本昭和四年春季においては實に一ヶ年一千六百余萬本この造林面積五千三百余町に達しての組織的造林は本道林政上の一大誇りとするに足るものでこれ等植栽獎勵の如き始め當時より極力自發的に獎勵し地方費より補助金を受けてこれが普及を計つた結果は昭和三年度において鮮內所管國有林即ち千六百萬本を算し尙百余萬本を他道に供給し得たるの狀態で朝鮮地方の造林界の範を垂るゝに至り......

建設の歷史に輝く偉大なる力
水産王 吉田雅一氏



龍岩浦港の建設の歴史に偉大なる貢獻者がある。それは吉田雅一氏その人である。氏は三重縣津市の人明治三十八年十一月日露戰役當時渡鮮して來た。龍岩浦はかつて露國が國境の森林に着眼して伐出を目的にニコライスクと命名して地主權を收めた土地である。氏は爾來二十五年、發展して行く同港を步り立て、今日に至つた、龍岩浦學校組合管理者となり本人會々長に押され居住民會議員そして平安北道第一回の道評議員に當選され、今日に至るまで引續き龍岩浦のために教育界のためにそして行政のために獻身的に犠牲された人であるそれよりも氏の名は朝鮮の水産王として廣く知られてゐる水産組合を起して組合長となり道水産會の會長に推され朝鮮水産組合代議員朝鮮水産組合平安北道支部長大日本水産會評議員等に任命され水産界にはなくてならぬ人となつてゐる斯くの如く數限りない公共事業のために東奔西走寸暇なき身を持つ氏は更に傍ら乘合自動車を經營して交通不便な龍岩浦新義州間の交通事業に貢獻すると共に『龍岩浦港を昔日の如く二千噸の汽船を横付けにして見せる』との念願から寢食も忘れて奔走してゐる

龍岩浦港の浚渫事業、市街整理、水道敷設、多獅島築港等あらゆる事業はすべて氏の勢力による所が多い

『私は一度馬賊に捕はれて太い繩で首を締められて殺された事があつたその繩が不思議にゆるんで馬賊の退去後蘇生したので今日ある譯だ、あの時既に死んだと思へば龍岩浦のためにはたまた朝鮮のために微力ながら盡す所があれば結好である』とは氏がよく洩らす述懷である（寫眞は龍岩浦港と吉田雅一氏）

戀人を慕ふにも似た已み難き思ひで

……内金剛の一日……（五）

川上喜久子

鳴淵潭（二）

金剛居士の力は負けたくない氣一つで一途に仕事をはげみ、果て六十佛を彫り上げた。この出來映えならばーと彼は誇らしげに祖師の三佛を見に廻つたーと、彼は三佛像を見た瞬間丁度籠で叩きのめされたやうな一種の衝動をうけ同時にひどい羞恥を感じて思はずよろめいた。彼は深淵のやうに自分をつゝむ暗闇に目を瞑いた。變態の佛を一杯にみなぎらした佛像の頭がその闇の中にぽうつと光りながら浮き上がつては消えた。

『あゝ、これは』彼はぼう然としばしの間三佛像を仰いでゐたがやがて、跪かれた人の如く背眼と立去つた

數年の後、程近い淵の蒼黒い水を凝視しながら金剛居士はたゞずんでゐた。昨日に變るこの淵の風物ー彼は初めて如何なる人間の言葉を以ても解き難い神秘が四圍をつゝんでゐることを感じた。それは取りもなほさず祖師の霊妙から受けた不可思議な感じであるーその樣なことを繰返しく考へてゐるうちに彼は突然、その神秘な力の中に融合しようとして傾き掛れゆく自分の生氣を感じた、〆怨ちにそれは飛躍するほどの强さとなりー彼は身を翻へして淵へ沈んでいつた。

ー『あの石が即ち金剛居士が化石した死體岩で、此方のーホラ石が三つ並んでゐるでせう、あれが金剛居士の子供達が父の死を悲んで泣いてゐるうちに石になつたと傳へられてゐる三兒淵岩です』

案内者は不明瞭な發音で、奴隷で話せば全體で二十行にも足りない程の說明をしてくれた。しかし深い綠色を湛へた鳴淵潭の水面は左上より流れ落ちる瀑布のため細い波紋を描き出しーその波紋は淵の小石に影をうつしてさへゐるーまたは鬱蒼と茂つた樹木の影を宿しながら、通りすがりの旅への一人の胸に遠い昔の哀れ深い傳說を語り、溢いばかりの悲愁の波を旅者の胸にひたくと波打たせるには十分な情景である。私は傳説にやられた、惑ひのない眼瞼が恰もこの淵のやうに心に湛へられてしまつた。

四天王岩をすぎ三佛岩の下で休息しながら私はこの大自然にけ切つてしまはうとする要求の强さを感ずると同時に、それの妨げとなるものゝ內部での存在をはつきりと意識しはじめて、自づから呼吸の苦しくなるのを覺えた。

表訓寺

三佛岩から數丁行くと表訓寺はひとりでに彼方へいたる。最初に通り拔ける楼門には四天王の圖が描かれてある。正面には般若寶殿內部の彩い壁畫の壁に金の地藏菩薩が安置してあり、世祖大王の下賜品である大釜も見えた。佛殿へ廻つてみなら古りた板壁に不動明王みたいたのや龍に乘つた童子の剝落した繪畫があつた。後には靈山殿、右に七星閣、冥府殿、殿閣殿には花鳥山水の圖が周圍の壁に色鮮かに描かれてあつた。

この寺は金剛山四大寺の一で長安寺に次ぐ大刹、新羅文武王の時に表訓祖師によつて開創されたといふ約千二百五十年の歴史を有する古寺である。

投資家【12】

ギツシング作　葉山俊一郎譯

『彼は何度も何度も運命轉變をするカナリヤを飼つてゐる或るイタリー人を訪ねて行きました、そしていつも彼が得たその助言に從つてゐました。彼は自分の左の肩の上に新月を見たり、又、硝子越しに新月を見たりすると法外に怒るのでした。彼の御幣かつぎだつたためか、或は御幣かつぎでも構はなかつたためかどうかしりませんが彼は確に儲けました。十年か十二年か前に彼が死んだ時には、一萬五千ポンドのこしてゐましたよ」

『私は彼に私自身の幸福のお話をしなければなりません。』『おい君』と彼は私にいひました。『一ポンド金貨一枚で假面つけなんかやつてゐるのはやくざ者だけだぜ。君の如きはもつとましな事をやるべきだよ』そのやり方を敎へてください』と私はいひました。私は彼がいふことならどんな事でもする覺悟でした。金を獲得に熱中してみたからです。コベントリー街での突發事件は徹底的に私の心を動搖させたのでした。その上人間もあらゆる人間に軽蔑されながら、いたる所で侮蔑されながら、みぢめにもあくせく働いてゐなければならないやうでしたら、私は混亂になつてゐたかも知れません。私は金もうけの夢を見て、いよくやらうと決心して目醒るのでした。遂にクラウザーは私が暇な時に彼のためにしてやる二三の仕事を與へてくれました。』それは余りよい仕事ではありませんでした。だからその仕事をあなたに打ち明けたくありません。しかし、その仕事は時々半ポンド金貨をもうけさせてくれました私は財布をみたす卑劣な方法を見拔く事が出來るやうになりはじめました。その時或る事が起こりました。私の母が死んだのです。それで五十ポンドの家督があがる家ー家はノツテイングでヒルにありましたーの所有者になりました。私は自分の身の上をクラウザーに話しました すると彼は果して本當に心から同情してくれました。私は家を抵當にいれて金の工面をしやうー家を賣るのではないのですーそしてクラウザーが關係してゐる或る新らしい商會の株を持たうとしてみたのです。この商會の名を語さねばなりません。それはマールブローでした。私は株を持ちました すると二年目の終に六割の配當金をうるやうになりました。三割以下の配當金をうる事は一度もありませんでした。一昨年は七割五分に達しましたよ。現在はマールブロー以外に三つの商會の株主なのですーそしてみんなうまく行つてゐますよ。』

巴里の「レビユーとオペレット」（一）

巴里にて　羽生操

五月から六月にかけてパリーは溢れた音樂家や舞踊家、又はその一團を幾度も迎へたり送つたりした。シヤリヤピンの獨唱、ハイフエツツの演奏、アルゼンチナの舞踊、ロシヤ舞踊の上演、イタリー歌劇の上演といつた具合に、滯留者の歡迎であつた。

フランスでは歐洲的音樂の劉として、一際に明るい陽氣な音樂や、音樂舞踊のごときが歡迎される。歐劇や小歌劇、レビユーが興行物の中心をなすのもそのためである。實際この國に來て見て、音樂と舞踊が如何に彼等國民の生活に深く根を下してゐるか、民衆の娛樂としていかにそれが特殊の地位を占めてゐるかに驚かされる。

その音樂的方面を主としたのが歌劇であり、舞踊的方面を主としたのが、レビユーであり、その双方を同程度に取入れたのがオペレツトである。グランオペラやコミツクオペラの歌劇は勿論大部分の劇場が歐劇又は小歌劇で觀客をよび大小十幾つのミユージックホールが大取組でレビユーを演出する

フランスも御多分に洩れず民衆藝術大流行で、モガドー座のオペレツト『ローズマリー』の如きは上演回數一千に垂し、ローズマリーの唄は全國を風靡して、恰も往年松井須磨子のカチユーシヤの唄が流行した時のやうに、小學校の兒童までが口にする。巴里では歐劇觀客が音樂に合せて合唱するといふ位たり方である。

ミユージツクホールのレビユーは、言語が少いからエトランゼーにも判りがよく、國際的でテンポが早いから人氣のさかんな點ではオペレツト以上だといへる。

巴里のミユージツクホールではフオリベルゼール、ムーラン・ルージユ、カジノドパリーの三座が一番大きいが、規模の雄大、趣向の斬新な點で、フオリベルゼールが最も優れてゐる。以下少しこれについて書いて見よう。」

京日俳壇

【五月集】（三）　臼田亞浪選

蠶とりし子の手の匂ひ洗はせぬ　安東縣　岩上松雄
鳥交る屋根吹きおろす風ぬくく　京城　正文
梨雀啼く庭の匠に水見えて　瑞興　伏虎城
靜謐眠る匂ひも春の笑こころ　京城　妹尾澤月
防風や浪のいとまの晶打ち　慶二郎　上田庇雨
山蟻や松毛虫頭ふつてゐる　京城　藤井紅夕
夏めける渓山道の草の伸び　京城　菊十
み潮に迫はるる磯の月涼し　中和　金子菊堂
夏らしい日ざし木の間にちらくす　田山　實綱黑頭巾
深山路の蟻の白さに櫻散　京城　晩可

募るもの

短歌『雜詠』柴舟先生選
川柳『同』劍花坊先生選
俳句『同』亞浪先生選
詩、童謡、民謡　佐藤淸先生選

時、童謡及民謡を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切　七月卅一日

會報　學藝部宛

學藝界

◇佐藤圭四郎氏札幌市外月寒聯隊第一中隊見習士官留內

◇加藤松林氏 南山町奥術俱樂部にて秋の製作に取かゝつた

◇佐藤九二男氏新堀洞自宅に休暇中は製作

會報

春風會（京城、學雲報）

初蛙またとゝのはぬ歌袋　九粗
歌袋紐解き初めて初蛙　勝華
叢につめて蛙はつ音聞く夜哉　飛骨
古里の戀しくなりぬ初蛙　碧天子
背々を歌の稽古や初蛙　游卿子
小川にも水は滿けり初蛙　擬亭
初蛙大地の氣に鳴きにけり　烈峰
習に倦て耳すます夜を初蛙　皆夢
ちか道の畔田に鳴くや初蛙　立山
月の輪や素足にふれし初蛙　霊子
花のちる雨の夕や初蛙　白陰
酔醒の顔ふく風や初蛙　不老
小さけれど雨肢はつた初蛙　擁碧

高麗吟社（開城梅香報）

躑躅や子守遊べる孔子廟　菊女
勝道は日照り蔭暗くる　愛香女
躑躅花吹かれて櫻に散に飛　柳女
躑躅に歸へばかりの巢ひ哉　習風
かりそめの門くゞるや藤の花　星洋
藤だみ藤伸び咲ける夕日哉　千洋
花藤や神木に何か供へあり　梅香

薰風會（遞信局今邑報）

風鈴の樣々鳴る露店かな　風郎
草いきれ時はてし露店哉　すどう
風鈴や蝿おどりたる池の面　蛇衣
渡舟への砂路なり草いきれ　今邑

延安句會（研雨報）

もち紙の蠅脊伸びしてく　吐恩
蠅追ふ兒の蠅追ふ母と語り合ふ　紅川
打もな蠅やゝあつて動き飛ぶ　研雨
蠅をつ兒の顔にかすめ蠅飛べり　木鳥
蠅叩く老眼鏡をかけにけり　竹花
立爭に飛ぶ蠅すな微鳴る　不二郎
灯れば蠅の來りし客間哉　森泉

長興照楠會（北溟報）

夏行の讀經に磯伽藍哉　紫線外
お御堂しかくしよ夏の行　北潮
隨りゐし夏行の僧や石の寺　草雨
山門に靜か加はる夏行哉　眉山
白髪の夏書の紙に朝の月　汀香
夏書と頬き父い似たる書れ　亞流
欣々と唯一心に夏書かな　ふじを

蓮の實句會（京城、南山報）

砂旋風大道を外れて麥の秋　立山
呼吸もせず冷し瓜茶や麥の秋　峴石
麥秋や而耶務所がめんぐりて　愚悄
病床に蝿ばかりあせる麥の秋　起峰
小屋修理するも忙しや麥の秋　潮友
川井に腰げし立ちし浴衣哉　留翠
四五人の對の浴衣や泉湯町　柴彼
浴衣人に姫の娘も交りけり　香苗
新妻の浴衣涼しき笑顔かな　孤逸
買ひ湯の人義しや麥の秋　南聞

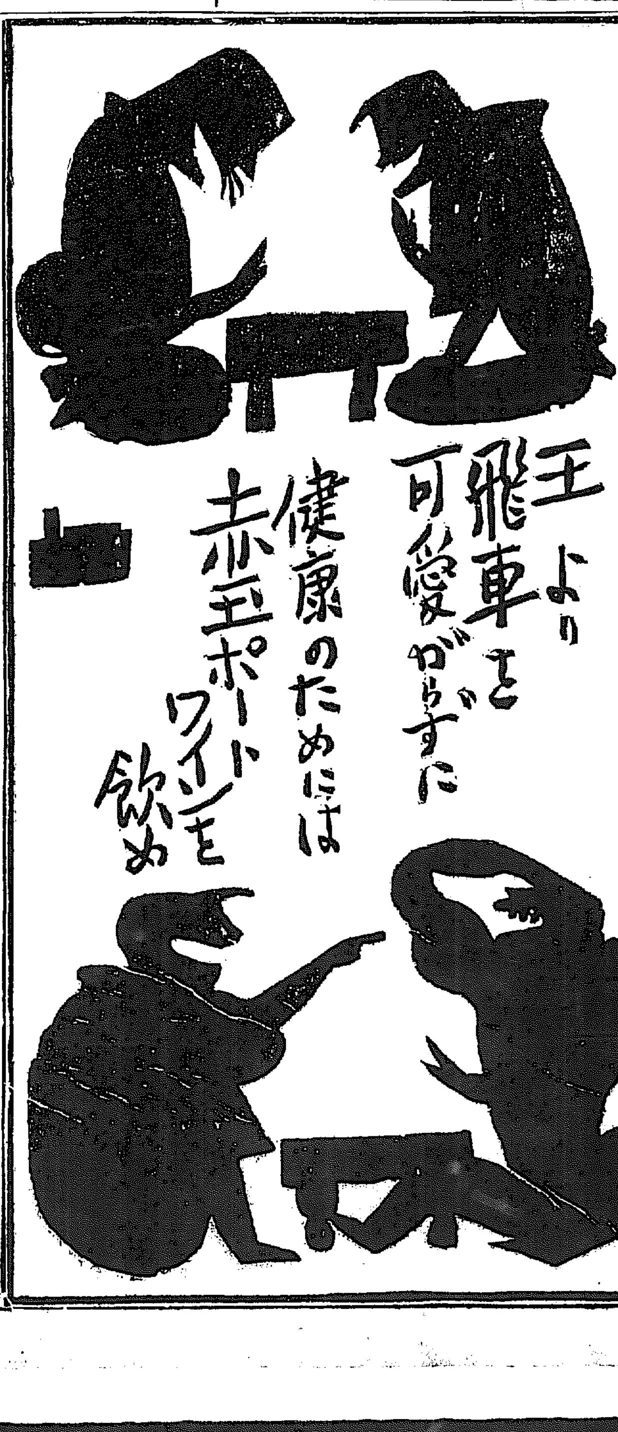
育兒の寶
マルツオエキス
肥らぬお兒樣や通じの惡いお兒樣の唯一無二の營養劑
▲詳細說明書は御申越次第贈呈す
▲全國有名藥店食料品店にて販賣す
▲近頃にせものあり和光堂製と御指名御買求めを乞ふ
株式會社 和光堂
本店 東京市神田區猿樂町九　支店 大阪市南久太郎町
○模造品あり製造元に御注意

米穀 雜貨 精米 易業 倉庫 商業
保險代理業 外米シヤム 碎米直輸入 諸肥料
朝鮮鎭南浦
新井新藏商店
電話長 四六番 四七番 三四一番
發電略號（ア）又ハ（アライ）

賜天覽 奉 御買上
許可商標 特許 實用新案 登錄
愛知醫科大學御用品
GIOBATH
六一〇バスハップ
賀陽宮殿下 山階宮殿下 御用命 賜
國產奬勵 輸入防止
說明書御請求せられよ
あせぼ たゞれ 皮膚病 二浴で治る
大百貨店及一流藥店に有り
全國ニ六一〇バスハップ温泉アリ 浴場ヲ新設、變更セル方ハ申込ミヲ
大特約店 京城・釜山 宮林商會
絕對無鉛にして而も殺菌劑（見本送料共 四十錢）（特約募集）
名古屋 武藤鉦合名會社藥品部

腸カタル 消化不良 鼓腸
常習便秘、乳兒綠便、小兒腸疾患 その他
腸內毒素に因る動脈硬化症、慢性腎臟炎に
整腸 消化劑
ビオフエルミン
ビオフエルミンを服用すれば腐敗・異常醱酵を防止するほか消化を催進し、腸の生理作用を保護增進して根本的に腸機能の恢復並に健康增進の効果を收めます。

絕對に安全にして奏効最も確實なる藥劑として……
全國官公私立大病院のほか知名醫家によりて賞用せらる。
發賣元 大阪市道修町 株式會社 武田長兵衞商店
製造元 神戸市二宮町 株式會社 神戸衞生實驗所



思案するよりノーシン あがれ頭ハッキリ 智慧も出る

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命前
診察 十二時半マデ及ビ夕刻

模範全乳
▲李王職御用 ▲總督府病院御用
東亞牧場（電本二五二番）

ヒス治り子まで出來たもトリカピン

京城若草町大通り
今村病院
內科 小兒科 入院隨意 普通病室 隔離病室
電話 病院用 自宅用

釜山府幸町一丁目
土木建築材料
パイプ、陶管、工場用付屬品
角野商店

新康號沈沒 五十名行衞不明
山東沖合の濃霧で 龍野丸と衝突し

廿一日午後一時三十分上海發芝罘行の日本郵船龍野丸(六、九六〇噸)は支那山東角東方百二十二度四十三分北緯三十七度二十七分の沖合にて濃霧のため支那汽船新康號と衝突新康號は間もなく沈沒乘客、船員百七十名の内百二十名は龍野丸に救助されたが五十名は行方不明である 龍野丸は船體に損傷を受けたが人命貨物に被害はなく午後五時四十分芝罘にむけ航行した、なほ救助を要する場合は目下青島沖にてドイツ船の引あげ作業に從事中の東京サルベージ會社那須丸に救助方打ち合せある模様(木浦無線電信局入電)

龍野丸衝突 外國船沈沒
死者多數の見込 山東高角沖で

【佐世保電報】佐世保鎭守府消息によれば二十一日午後一時四十分日本郵船龍野丸と某外船と支那山東高角二マイル沖にて濃霧のため衝突し外國船は沈沒した死者多數ある見込み、龍野丸はボートにて救助作業中

那須丸救助に向ふ

【門司電話】別項日本郵船龍野丸遭難の急報に接し東京サルベージ門司支店では青島にあつた那須丸を同地に出動せしめた

不隱ビラで 傭人を煽動
關東州の結社事件 一味廿二名に上る

【大連電話】昨年十二月二十日午前八時頃大連滿鐵埠頭事務所をはじめとして撫順炭坑、沙河口工場、鞍山製鐵所等の下級社員傭人に對して『滿鐵現業員諸君……滿鐵傭人有志』として滿鐵幹部の賜暇問題非賞與の不平等々を列記せる不隱ビラを一齊に配送せるものあり當局は直に滿鐵部内の不平分子、主として沙河口、撫順、松山、鞍山一味の行動搜査を開始し一方左傾分子の家宅搜査を行つた結果、十二月二十六日に至り大連市北大山通り滿鐵撫順炭坑社員、本社々會課勤務田中靜男(二〇)の兩名より煽動的パンフレットおよび宣傳ビラ等多數の證據物件を發見、田中を逮捕取調べの結果、撫順鞍山なる同志と目し滿鐵工科大學生、大連工業專門學校生も關係あり更に東京における勞働黨、總同盟組合と連絡をとり、私有財產制度を否認し無產階級專政を目的とするケルン團體なる結社を組織し、半面においてKGK運動(解放運動者救援運動)全滿支部を設立し例のマルクス主義の實踐運動に移らんとせるものなると判明、關東大連署において八名を送檢、廿七日撫順工大生其他九名を逮捕、沿線各地よりも續々一味の逮捕をみるに至り治安維持法違反として大連地方法院に於て豫審に付し直に鐵嶺に廻附されいよ〜終結決定をみたが一味の姓名左の如し ▲東京市本鄕區新花町三ノ二(滿鐵本社々員)田中靜男(二三)▲岡田陽亦路部山村大下字山

けふ 午後四時半から

中央豫選決勝戰
鐵道局—遞信局
京城グラウンドで

觀覽料 普通・30 學生・20

本社主催

總監の水原視察

二十二日兒玉政務總監は十五日間の賜暇を得て東上する山梨總督を水原まで見送つてそのついでに水原附近の視察を行つた、午前十一時列車が水原に着くや驛頭で山梨總督に「行つていらつしやい」の挨拶をなし關水内務部長等の案内で勸業模範場を巡視し田中農事試驗所長、八田水原高等農林學校、加藤勸業模範場長等から夫々說明を聽取する所があつた、それから抗眉亭で西湖の絕景を賞でつゝ中食をとり水原郡廳に到り森川郡守から郡勢の一班を聽取し水原邑內の有志數名に面接、華虹門を視察して自動車で歸城の途についた(寫眞は模範場の總監)

町會議員松田照(二六)▲東京市小石川區小日向臺町一ノ三牧場員矢部猛夫(二九)▲廣島縣吳市吉浦町會議員歐川操(二八)▲福岡縣糟屋郡直方町銀州郡會議員河部幸藏(二六)▲三重縣桑名郡桑名町宇佐美礦小林周三(二二)▲長野縣上田市新參町會議員岡田龍員中島保住(二三)▲佐賀縣佐賀市八重町滿鐵本社々員納富男(二〇)▲香川縣仲多度郡神野村會議員松良一藏 太(二八)▲愛知縣渥美郡赤羽根村西堂瀨吉無職鈴木光(二三)▲岐阜縣本巢郡北方町旅順工大生阪瀨進(二四)▲愛知縣名古屋市中區流川町旅順工大生太田三郎(二三)▲福岡市下警固町旅順工大生田中良美(二四)▲兵庫縣多紀郡篠山町旅順工大生佐藤一男(二四)▲神戸市湊原通旅順工大生秀島嘉雄(二四)▲東京府荏原郡大井町旅順工大生八幡政彥(二三)▲奈良縣宇智郡牧野村旅順工大生櫻井圭二(二四)▲北海道北見國斜里郡斜里村大連工專生和田敬(二三)▲秋田縣平鹿郡沼館町沼館大連工專生細谷文男(二三)▲東京市外戸塚町居住、勞働新聞記者

電車事件 公判續行
けふ京城地方法院で

會東、市部聯合會員前早大學生岡村顯郡(二四)に係る電車事件は延期に延期を重ねてゐた龍山女學校教員大家顯護事件に關し、某關係者の事件の證人喚問の爲め今二十三日午前十時に京城地方法院第四號法廷において具裁判長佐々木檢事係の下に開廷することになつた

中央の霸權はいづれが握る?
けふ午後四時から京城球場で 鐵道、遞信の決戰

京城實業野球聯盟主催第六回全鮮野球爭霸戰、中央代表チームは、十七日から五日間にわたつて豫選の結果、遞信局、鐵道局の兩チームが二勝したので兩者は廿三日午後四時から京城運動場で

決戰 を行ひ、いよ〜中央代表チームを決定し八月中旬開催する晴れの本大會に出場するはずであるが、兩チームは廿二日を休養し今廿三日の決勝戰に備へて策戰を凝らした遞信チームの力量はすでにファンに定評ある如く、佐武、淺野、横山、平島、清水の鐵腕揃ひ佐武、淺野、横山、清水らの水も洩らさぬ守備よりを示し殊に遞信びいきのファン間には鐵道に對してはすでに豫選リーグで勝つており、再び中央代表の

榮冠 を握るは確實であると力んでゐるに對して、鐵道方ファンは鐵道チームは昨年のシーズンの戰績はかんばしくなかつたが、その後回を重ねるにつれて漸次戰價を發揮し廿一日の對遞信戰では鐵道傳統の鋭い攻擊力と粘り强いプレーで堂々遞信の强敵を倒した小暮、西村、櫻井、平井、腰の巨砲に加へて内外野の守備も完備しなかんづく西村、龍野兩投手の腕はいよ〜冴えて來た以上、もはや何者をも恐れぬといふ

鬪志 に滿ちてゐる。

開戰した遞信チームが再び中央の覇を握へるか、雌伏三年鐵道陣容の鐵道チームが中央の榮冠をいただくか 京城實業のリーグ戰では鐵道は遞信より下位にあつたがそれでも京城球界の大物をくひ最近ではいよ〜威力を發揮して勝利をし非常な進境を見せて來ただけそこに興味があつまり、この一戰はファンの決して見逃せない

對戰 である、かくて遞信勝つか、鐵道覇を握るか、そこに非常な期待がかけられ、何れも負けられぬ試合とてけふの決勝戰こそ大會特有の粘と意氣の白熱戰を演ずるものと見られるに至つた(寫眞は決勝戰に相見える兩チーム)

けふの決戰にまみゆる兩軍(上)遞信(下)鐵道

なほ兩軍のメンバー左の通り

鐵道局

投手	西村(卷)・吉田・龍野
捕手	柳
一壘	平井・石田
二壘	西村
三壘	濱口・森代
遊擊	永田
左翼	小幡
中堅	櫻井
右翼	坂口・佐藤

遞信局

投手	平島・金田
捕手	二木・菅野
一壘	横山
二壘	戸崎・桑原(殺)
三壘	佐武・菊池
遊擊	淺野・安部
左翼	田中・桑原(晉)
中堅	清水・小林
右翼	平島・竹村 五味・岡本

京日キャンプ第一次會員 申込は二十三日
◇—今廿三日午後四時を以て締切。
(詳細は二十日附夕刊紙上社告御參照)
主催 京城日報社

酷熱の日が續く
きのふは九十度

廿日午後九時頃南米倉町一九五番地人夫金三澤(二〇)が南米倉町一五〇番地附近を通行中南米倉町二六〇番地自稱賦力屋金明大(二〇)の肩に觸れた處から金明大は因縁をつけ喧嘩(こ)と共に喧嘩を吹つかけ更に仲裁に入つた二一六番地勞働金興男(二〇)をも散々毆打したので本町署員に檢擧され十五日の拘留に處せられた、なほ本町署では極力を盡して徹底的不良の徒の取締をなすと

暑さは日増しに募つてゆくが二十一日は室内でも九十四度に昇り怖ろしい中に座するやうで汗がにじみ出るといふまさに殺人的酷熱である、二二日も正午に九十度の溫度を突破し暑さはいまが盛りでなほ今後の變化り、このところ梅雨は明かう驟雨を期するやうで、それから朝鮮地方の暑さは續くかは疑問で當分降雨も望み薄くるかは疑問で當分降雨も望み薄であらうと觀測所では言つてゐる、若あつたとする方立位ひのものであらうと

水風呂でしのぐ
きのふは百度にのぼる 大邱の殺人的酷熱

【大邱特電】大邱測候所にかゝる二十二日最高溫度は三十七度八分で華氏の百度となり、近年にない酷暑である、かゝる溫度は三四年に一度位しかないもので、市内でも家によつては百五六度にも上り、小鳥や金魚の斃死するもの多く、市民の殆ど各戶は水風呂を使つて辛ふじて暑さをしのいでゐる狀態でこれが今年の最高であるが暑さの峠と見られてゐるが測候所でも目下朝鮮の氣流は不安定であるから近く雨があるであらうし例年に比し二週間位早かつたやうに思つてゐるとのことである

全京城軍の陣容決定す
府廳中心となつて 廿八日出發の豫定

全國都市對抗野球大會朝鮮代表チームは既報の通り朝鮮實業聯盟においては推薦方を承諾しおり廿日以來協議中であつたが、廿二日午前十時より聯盟事務所に府廳(京電)鐵道、日野(遞信)丸中(殖銀)岡田(府廳)龍谷(京電)の代表が協議の結果オール京城軍を組織して派遣することに決定したしかしオール京城軍選手は各聯盟代表各チームのメンバー全部が朝鮮代表となつて出場するか否かは未定であり各聯盟の合議推薦であつて兎してその選手は更に部長および責任者の承認をまつて確定するはずであるとは鐵道遞信はある事情のため不參のやむを得ぬ模様であり殖銀選手中心で組織したものとなるで職も未決定であるから當局府廳あらういよ〜決定すれば廿八日京城府出發する豫定となつたなは京城實業野球聯盟として左の如く選手の推薦したがメンバーは次ぎの通りでありオール京城軍メンバーとして左の如く推薦した

理事會に於てなせる府廳軍監督の說明により隨分と誠實性に富むだものとなつた。そこで、理事會としては、先づ、府廳軍出場不能問題に關して、府尹の理解ある御再考を煩して欲くことを議決し、面談を願つた。そして、種々なる交涉、懇談を重ねたが、不幸にして或事情の爲めに、府廳軍出場不能それのみが唯一の障害となつたに過ぎなかつた。事態斯く進み來つては如何とも爲し得なかつたであらう。誠に其の下に血と涙の奮闘を續け來つた選手諸君に對しては此上ないこともなく申譯ないこと、又

全京城組織に關して
京城實業野球聯盟常務理事 丸中德三

府廳軍の出場不能は十七日の新聞紙上に報ぜられ、その翌日も

一掬の涙なしには敢行し得られなかつたではあらう、更には、聯盟其他に對しても鮮圍の心苦しさを感ぜられたであらうが、兎に角、府尹は其出場權を放棄すると共に、朝鮮代表の選定方をば、淋しくも亦雄々しく、聯盟に飼られた

吾々は、スポーツをば人間生活の第一義的要素として思考することを許されない。されば、第二義的以下の要素を以て第一義的要素が破壞せらるゝが如きことを敢て行ひたくない。之以上府尹を追及して眞相を極めることを避けなければならないと共に府尹の苦衷を諒として、直ちに、聯盟規約の命ずるところにより、府廳軍以外の權利チームを推薦することゝなつた。年餘聯盟の一員として、府廳軍の悲しむべき心情を察しては、如何にせよとて、其推薦に對して快應し得たであらうか。第二位殖銀軍は遠慮し第三位、三菱軍、第四位大邱軍共に辭退し來つた斯くして、吾々は、聯盟として最も公正なる朝鮮代表を選定する最後の道まで辿り着くことができた、だが遺憾ながら其目的を達し得なかつた、吾々の熱意の報ひられなかつたことに淚すると同時に不服を恐れて、今春四月、最も華やかな希望の下に朝鮮體育協會より委任せられた朝鮮代表者決定權を完、去る二十日返戾をまとふて返納するに至つた

而るに、體育協會よりは、再び代表者決定に這つて、犧牲的な努力を惜みなく拂はれよとの依賴を受けた、熱し易き感情より超越して、冷やかな理性を以て反省する時、そこには、朝鮮球界の望ましき將來に對する期待あり、又、東日の輝かしき意圖を想ふては抑たなる熱意に燃えて、協議の結果、萬難を排して、今回に限り京城實業野球聯盟所屬選手中より左の選手を選抜してチームを編成しこれをオール京城軍と命名した、監督には高橋慶太郎氏を推して御快諾を得、世間より甚だしく注目せられた該問題も、將來の球界に對し、憾ある教訓を殘して解決するに至つた

投手	渡邊(府廳)	久國(京電)	角谷(殖銀)
捕手	赤星(府廳)	時岡(京電)	岩山(殖銀)
一壘	錦正(府廳)	長曾我部(京電)	龍井(殖銀)
二壘	島崎(朝鐵)	西村(鐵道)	坂井(殖銀)
三壘	上村(府廳)	佐武(遞信)	
遊擊	立石(府廳)	淺野(遞信)	田代(殖銀)
左翼	鈴木(府廳)	小幡(鐵道)	
中堅	金貞植(朝鐵)	日置(京電)	松本(殖銀)
右翼	内山(府廳)	吉富(京銀)	

本町署の不良狩り

新町附近、本町方面の不良の徒の跳梁は本町署の努力により最近いちじるしく減じたがなほその跡を絕たずこれら不良の徒は河岸をかへて南米倉町市場近邊に現れあるひは喧嘩を吹つかけ、あるひは只飲み等をするので附近住民からしばしば本町署に取締方を依賴して來たに鑑み同署で目下極力警戒中、二十

エレクトロラに樂士の惱み
まづ喜樂館が 八名をお拂ひ箱

『なーに大丈夫さ』トーキーが出現しようが、エレクトロラが使用されようが腕を一つへだてゝゐるだけ東京、大阪、名古屋の本邦主要都市にまき起つた樂士失業騷ぎも聯想せず、至極のんきに構へて居たら朝鮮の樂士さん、時代はすでに進展して過去四ヶ月エレクトロラの試驗使用を行つて居た本町の喜樂館ではこれが好評のため、いよ〜これを常用化することにはらをきめ廿二日樂士八名にたいし解雇を申し渡した、この事件は朝鮮の樂士連への痛撃となり斯界の注目をひいてゐる。現在同館樂士連の月給は百五十圓より最低六十圓で八人では月に七百余圓となりこれをエレクトロラと比較すれば一臺據へつけ千九百圓で二臺で三千八百圓となり、レコードその他を二百余圓とみて四千圓で充分であり、從つて樂士連半ケ年分で事足りその上エレクトロラによれば樂士連とは違り不平もおこらず萬事便利だといふところから斷乎としてこの擧に出でたものである

短刀で刺し殺す
恨みの殺人か

【平壤特電】二十二日午前零時頃平安南道大同郡栗里面新里□□

五階から飛下自殺
失戀男慘死

【東京電話】二十一日午後四時三十分頃上野松坂屋の五階の窓から年齡廿一、二歳位の一見店員風の男が飛び降り自殺をはかり無慘な即死を遂げた原因は失戀の結果かららしい

睨まつた一方へ一名の怪漢が侵入し短刀を持つて與を殺害せんとし家人は『火事よ火事よ』と叫んで附近の人を呼び起こす間に怪漢は逃げんとする與の後ろより抱つき、短刀をもつて胸を刺し即死せしめて何れにか逃走した、平壤署から佐藤署長、井上司法主任その他は現場に急行し目下犯人搜索中與は相當の資産家であるが犯人は何ものとつてをらず何者の所爲か判明せぬ

N三號の代船竣工
霞ヶ浦で實驗飛行

【土浦電話】昨年爆發せるエヌ三號飛行船の代船として目下霞ヶ浦海軍航空隊で建造中であつた純國産飛行船は竣工したので二十二日早朝から實驗飛行を行ふことゝなつた同船は全長八十二メートル直徑十四メートル發動機はベンツ百二十馬力二基を備へ低速六時速百二十キロである

支那人賭博

二十二日午前五時頃本町署の將校部長等が管内巡邏中本町通明治町一丁目の支那料理店二階四疊の間で骨牌を使用し賭博開帳中なることを發見直ちに踏みこんで支那山東生れ市内明治町一の四五〇上万洪開帳入〇萬億(三一)王永論(一九)の兩名を逮捕したが王永論は賭場の隣の兩名は風を喰つて逃走した

今田氏の葬儀

總督府總務課囑託今田定雄氏の葬儀は廿二日午後一時大和町三丁目西本願寺に於て執行された

學習院生徒入城

十五名は滿鮮旅行の爲、廿三日夜入城の豫定

米國全勝

【ベルリン廿一日發電】デ杯インターゾーン戰對アメリカ戰第三日は米また〜二勝し結局五對〇で米全勝した

テルデン(米)	六一六、六一四、六一一	プレン(獨)
ハンター(米)	六一三、六一六、六一四、六一一	モルデンハウアー(獨)

太田選手 ロビンスを破る

(デュッゼンドルフ(獨逸)廿一日發電)當地庭球大會シングルス準決勝で太田選手は南阿のロビンスを破つたがダブルスではノールネーと組み鮑々決勝で破れた

太田	六一一、六一三	ロビンス
ボロトラ クレッサー	六一三、六一三	太田 ノールネー

早大軍天津着

(天津廿二日發電)早大野球選手一行二十五名は二十二日午前十時當津二十七日から内外人各チームと六回試合した後八月四日北平に向ひ北京ナインと二回戰の上、大沽發天長丸(大連汽船)で大連に向ふ筈

三木選手敗る

(英國)二十日發電】目下當地に於て開催中のハーガクラブトーナメントに出場中であつた我が三木選手は本日のシングルス決勝戰に於て印度選手エー・ファイザーに敗れた

金.白金.銀.金
電話本局 1572 3939 番 德力商店京城出張所 京城府明治町

頭痛にノーシン

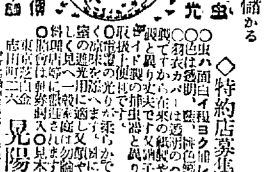
京日案内

好事 家（貸金八百圓有利確實手腕あり婦人にても可）電話本局二三七四番

讓食 二百圓確實手腕不足の場所に於ける小賣店 目下盛業中本人急用の爲 京日前 案内社

生徒募集 公認 エンパイヤ自動車學校 新ボード新シボレー及ビック等各車輛有○通信教授有○學則無代進呈 東京市外六郷町(京濱電車雜色驛前)

農林省御指導品 ミウラ式籾摺機
農具界ノ新光明理想的機械化
三浦鐵工場 エムデー發動機

トーブロウニウレル 實用新案登錄 羽衣カバー

◇特約店募集◇ 見陽商會

毎日五圓以上確かに儲かる

市價半値 自轉車タイヤー

名古屋市千種驛前 大脇ゴム商會

婦人良藥 惠乃玉

京城北米倉町七十一番地 合資會社壽命堂朝鮮出張所 振替京城四三八九番

特別案内 和食・洋食 公會堂下 花月食堂 花月食堂支店

恩給 立替は大勉強最も低利他店と御比較を願ひます 京城府古市町三五番地 淨田商會

ラヂオ大特價提供 京城府本町四丁目 電本二二八

南京虫の咬む刺す喰ひつく鼠も中山ピンデトリで跡かたもなし定價六拾五錢 府内の各藥店にあり 中山藥局

運送 無料御見積致します 本局一五九〇番 塚田運送店

讓寫 東京移轉に付讓渡 府内目拔場所 本人來談 姓名在社

恩給 立替 特に勉強仕候 京城府本町二ノ八九 共益舍

看護 婦並に附添人派遣 府内黃金町三の三〇八 杏林會 電本四二四番

被雇 度し病院又は醫院へ勤務に經驗あり年齡二十九才御入用の方は電話本局二五二番へ

乳犬 を求む成るべく乳のたつぷりある親を 左記へ御照會を願ひます 電話龍山一一〇番

運命の浪 【69】

遠藤柳雨作　多田穀三畫

蜘蛛の囁き（二）

井村に『郵犬』といはれた時、阿久澤の顔は一寸曇つたが、直に平生通りの色になつて、あるきながらその電報をうけとつてみると片假名で左の文字が讀まれた。

「センテウモンダイデ、カキウセンキンゼンブストライキ、アトァミ、クロミネ。」

「行つたなア」

阿久澤の目はかゞやいた、取田の目は險わしくなつた。

「六ケ敷くなつて來ましたねえ」

井村は獨語するやうにいつた。

「兎に角、いつもの所へ行かう」

電報をポケットに捻ち込んだ阿久澤は、二人の一歩さきに立つてあるいて、いつも秘密の相談にはきつとそこを利用して居た、或る高級のカフエーの地下室へ行つた、そこは四疊半位に各室が仕切られて居て、那々にドアがあつて入口と出口とが反對の方向について居た。

そこへ入つた三人は、一個の卓を三人して圍んで、註文の品がとゞいてから、ドアに鍵をおろして漸やくひながら話をはじめた。

「毛皮行紙の乗取りは最初から少し無理だと思ひましたよ」

取田はいつた。

「今になつて君がそんな弱い聲を出いちやア困るぢやアないか、過去にどんな失敗があつたところで現在の事態を土臺にして、われわれの生活を都合のいゝ方に導いて行く以外、この場合執る方法はないんだからねえ、いづれくわしいことは手紙で寄こすといふから、その内に詳報に接するだらうが、このストライキは黒峰が一寸既藏かも知れん」

「黒峰の位置を現状のまゝにしてお置きになつたらいかゞです」

「おれもさう考へて居るんだがねえ、さうなると黒峰の面目は丸潰れとなるわけで、彼は最後の……」

「それはこの場合仕方がありません、下關鐵業会部の意志を徹底するためには、一戦艦の首は犠牲にしなければ、社長は居なくとも、會社の事務には差つかへありませんが、船員が居ないとなると、三艘の船は動かないことになる、船が動かなければ事業は休止です、事業が大切か社長が大切かといふ、われくはいま分岐點にたつて居るのです」

取田は熱烈な語氣でいつた。

「然し……」

と、阿久澤は躊躇して

「黒峰にはわれくの秘密を全部明してある、彼を失意の境地に陷れるといふことはわれくの前途を暗くするゆゑんで得策でないやうに考へるが、黒峰に對するわれわれの態度が、この際ひやゝかであれば彼はかならず社會に向かつて、われくの秘密を暴露するに相違ない、さうなれば一大事だ、船架のストライキ以上の問題だ」

「大阪の鐵器の一件ですか」

「うむ」

取田は小首を傾けて考へた。

「アノ一家は離散してしまつたさうですね、令嬢は東京へ出て來て居るとの情報があります」

「考へれば氣の毒だ」

取田は誰にいふともなくいつた

「あなたも罪を作りましたね」

「思ひ切つて非常もいつた」

この時煙霧室の扉の外に、扉に近たる黒い影が、ボーと一つ現れたが暫くはそこになかつた、すぐにどこか一陣の如く消えて了つた

出版界

（前欄より）錦町區丸ビル八九一ロシア通信社二十錢）

▼滿鐵パック（七月）大連市寺内通四七その社三十錢

▼滿洲公論　内閣交迭と對支外交策とその影響（古賀元吉氏）武器不供給協定殿（寄入蜜夫氏）その他（大連市伊勢町九その社五十錢）

▼大雜誌（七月）雄蕎弓町豆滿江雜誌社二十錢

▼小タイムス（八月）初等英文誌（東京市麹町區内幸町一ノ五大小タイムス出版所二十五錢）

▼術道の友（八月）東京市牛込區天神町三五双八社二十錢

▼愛師（八月）詩歌社（東京市小石川區江戸川町一八交蘭社四十錢）

▼向上之青年（八月）修養誌（東京市神田區一ッ橋通町三教育館帝國文化協會二十錢）

▼勞働時報（六月）社會局勞働部非賣品

▼俳句雜誌（八月）故人寮夏秋多號（上川井梨葉氏）その他（東京市丸ノ内海上ビル俳書堂五十錢）

▼蜜誌（七月）京城南山町三の三三眞宗大谷派本願寺別院文書部十錢

▼画報習會誌（三號）京城太平通二ノ四四帝國地方行政學會朝鮮本部十錢

▼三ツ醫術（第一輯）日本大學の醫術學術の硏究機關として生れたもので本書には、仲木貞一氏の『映畫の持つ現實性』茨野生平氏の『アメリカニズムの影響と日本の演劇』松平里子氏の『歌樂に就いて』などのほか詩、戯曲、小說など収む（東京市神田區三崎町日本大學藝術學會内三崎藝術硏行所三十錢）

▼上海週報（八二〇號）支那人の見たる幣原外交と田中外交、日本の内閣更迭と支那輿論、その他、（上海北四川路家安里一〇八六號その社二十錢）

▼審正時評（三七號）東京市四谷區愛住町五五その社五錢

▼實際公論（七月）東京市牛込區矢來町一一その社十五錢

▼公民（七月）東京市麹町區丸ノ内有樂館公民教育會五錢

▼生保研究（九四號）大阪市東區高麗橋筋二ノ八生命保險研究所二錢

▼東亞經濟時報（七月）京城黄金町三丁目その社卅五錢

▼旅之友（七月）京城黄金町五町七七鮮滿旅之友社二十錢

▼明鏡論叢（八月）東南滿洲の我が既得權益（安藤金治氏）天下の政弊（内田良平氏）その他（東京市芝區田村町六〇明鏡會出版部十錢）

▼豫防界（二四七號）愛知縣中島郡奥町その社十五錢

▼靴（創刊）牛島詩讃の人選が刊行してゐた『街頭風景』『開墾時代』の兩誌が合併したもの、大口喜夫、吉田狹路氏が主となつてる詩誌である（京城旭町一の九九號詩社二十錢）

▼女性時代（四號）東京市牛込區町三の廿一その社非賣品

▼ヤング東亞（七月號）……

けふの新刊（十一日）（遞信局圖書館調）

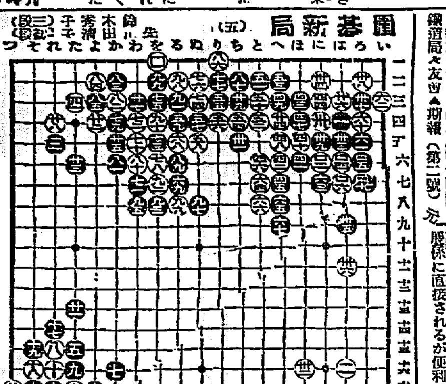
邦文の部　▲商友（第一四號）鐵道局々友會▲期報（第二號）元山商業會議所▲會事支部報（七月號）帝國在鄉軍人會▲忠北林友（七月號）仁友會▲仁川商報（第三八號）京城新生會▲朝鮮新生（第八二號）全州第二普通學校▲あけぼの（第五號）仁川府生同盟▲府生同盟▲商業之事情（第三〇號）仁川府生同盟▲南鮮時報（七月號）共社▲實業之事情（七月號）實業事情社▲第二回實科教育講演錄　江原道

諺文の部　▲朝鮮（七月號）朝鮮總督府▲會報（第七號）朝鮮農會▲現代世界小學讀本卷二　文化書館▲語法解剖朝鮮語大成　日韓書房

讀者らん

▲商業學校甲種四年修業のものですが中學四年修業の學校に受驗する資格ありますか（足利）▲あります（係）▲元ちゃぶやの糶鑑部をしてをられた南山町一丁目十二番地の石橋様は今どこにをられますでしようかまた御存じの方は御知らせ下さいませ（知りたい生）▲どなたか英語學習を日曜日だけの分を無週御送り下さる方はありませんか相當御禮を致します（朝鮮全北井邑大正町關谷弘一）▲府内に運転者講習所（養成所）がございましたら御教示を願ひたう存じます（お願ひ子）▲府内大和町二ノ二七庄司源次郎氏が教へてゐます（係）▲京城に戲劇倶樂部がありますか御存知の御方は本欄まで御知らせ願ひます（加入したき者）▲戲劇倶樂部はきかないやうです（係）▲私は少々運転術を知つておりますが誰人か夜分御互ひに練習して下さる方はありませんか唯し京城に在住の方に限ります（寧雄）▲前記庄司氏に聞いてご覽なさい（係）▲發動機船の試驗はどこで行ひますか當局へ御尋ね致します試驗科目は何々でせうか但自動車運轉手免許證はありますが自動車運轉手免許證では發動機船運轉は出來ませんか御知らせ方を願ひます（御願生）▲發動機船の操縱士の試驗ならば仁川、釜山の海事出張所で四月十月の二回兩地交互に行ふ外各地の海事出張所で臨時行ひます。資格は別にいりません、自動車の運轉手免許證では海の方は駄目です（係）▲試驗出品の規則および願書の出し方を御手數ながらおきゝ合せすお知らせ下さいお願ひします（原田）▲この種の問合は總督府學務局內務課に直接されるが便利です（係）

圍碁新局（五）



演藝案内

東亞倶樂部

當廿二日より大東亞の盛夏大興行　獨得の名番組

大東亞京都撮影所作品　大阪朝日新聞連載小說　吉野光子主演

松平長七郎 名君道中記

全國百萬の讀者を熱狂せしめた大衆的時代小說の映畫化……

東亞キネマ京都作品　現代劇　川島宗美子主演　女の死

クリスティ特作喜劇　カロリンの艶聞

大活劇　叫喚の原野　ウイリアム・エス・ハート氏主演

つめたい　滋養飲料　カルピス

てんかん　ヒキツケ　永年難病で他藥無効の人自宅で秘密に治し全快實驗者多数あり申込あれ直ちに送る　和歌山市有本　岡町藥劑部　富吉藥作

一番よくきく　日ヤケ止は　クラブ洗粉本店謹製の

美身クラブクリーム

大好評大人氣の

此のクラブ美身クリームは素顔の美を増し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして……

衛生的唯一の美身クリームなり

優良な技師に依て作られた優良な品

●海水浴にお出掛でしよう海水浴に附きものゝゴツウの要意は宜しいか？◆森田博士御推奨の荒川ノーシン論を二三服御携帯あれノーシンはどんなにひどいヅつうでも一服のむと三四分間できくのが他藥に稀な特長◆より證據　すぐあがつてごらんなさい

料理を美味しくする味の素

宮内省御用達　鈴木商店

大藏省主催第九回第十一回　全國醬油品評會　最高壹等賞受領　全鮮一の優良品　元山・矢野醬油釀造場

寫眞は「ワタナベ」本町一丁目　電本三九二

藥種賣藥卸專業　月刊時價表及型錄御請求次第進呈　釜山辨天町一丁目　合資會社大黒南海堂

院長　醫學士　村上龍藏　内科小兒科　村上病院　京城府永樂町二丁目（京城府廳前）電話本局　病院一三六　自宅五六七番

下劑　ラキサトール　痔疾者の便秘に　錠劑及粉末あり各地藥店に販賣す　發賣元　大阪市東區道修町　株式會社塩野義商店　東京日本橋區岩附町

●どうしても……朝鮮の名産は……蔘精（官製の人蔘エキス）●

各船會社出帆廣告

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、荻、浜、宮津、新潟、小樽、函館、伏木、直江津、新舞鶴、敦賀、大泊、根室、釧路、厚岸……
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津航路接續）
仁川發　△静浦丸　△大成丸　△長成丸　月　日未明

裏日本北海道（鎭南浦、木浦、釜山、經由）
樺太行
仁川發　△静浦丸　△大成丸　△長成丸　七月廿六日　午後
代理店三和町　日鮮海運出張所

仁川發
△静浦丸　△長成丸　七月廿七日　午後
代理店本町四　日鮮海運株式會社

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電設備アリ
嶋谷汽船株式會社出張所　電話五八五番
仁川代理店　本町四ノ二　日鮮海運株式會社　電話五〇一〇八番
京城代理店國際通運株式會社支店　鎭南浦代理店日鮮海運出張所

森信汽船仁川出帆
△江華島行　△延安行　△蓮花行　△瑞山行　△牙山行　每日出帆
仁川港町（電話一六三番）
各港行貨物ハ本社陸送部取扱

汽船仁川出帆　尼ヶ崎汽船部　仁川出帆
△群山、阪神　正生丸　七月三〇日
△群山、阪神　玉榮丸　月　日
△群山、阪神　赤城丸　七月三一日
△群山、阪神　秀吉丸　月　日
△群山、阪神　百福丸　七月二五日
△群山、阪神　伏見丸　七月二八日
尼崎汽船部商船會社代理店

高杉回漕部
仁川海岸町（電話五九番）

大阪商船株式會社
●神戸、大阪行（群山、木浦經由）
△溫州丸　八月三日
△山城丸　八月三日
△天津丸　七月廿九日
△平安丸　月　日
△ 丸　月　日
△名古屋丸、四十八小野丸　七月廿三日
△川山丸　八月六日
●大連、天津行
△大連丸　八月八日　日前九時
●長崎、鹿兒島、三角行
△天山丸　七月廿四日
●濟州、雄基行
△十八小野丸　七月廿五日
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
△十八小野丸　七月卅一日

内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●印度行毎月二回●南洋行毎月一回●中南米行毎月二回●御注意◆は船客御輸送

京城代理店　大阪商船株式會社京城支店　電話二一〇・二一一番
仁川支店　仁川本町二丁目　電話一七番
群山　仁川港町六　電話二四番

辰馬汽船仁川出帆
群山丸　月　日　阪神
宮春丸　月　日　阪神・芝浦
洗濱丸　月　日　阪神・芝浦
照山丸　月　日　阪神
大新丸　月　日　阪神・芝浦
天長丸　月　日　清水・東京
仁川代理店　仁川本町四丁目
朝日組回漕部

仁川汽船出帆
●延安行　●海州行　●仁川出帆
●德積行　●靈興行　●舞衣島行　●外浦行　●長山行（水源島、大阜島）
仁川汽船株式會社　電話

朝鮮郵船
▲金剛山探勝航路開始
●博多航路（博多行）
●咸南丸
●長白山丸

仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行　天安丸　七月三一日
大阪行　芝浦丸　七月二五日
濟州島行　成歡丸　七月二六日
多島海行　統營丸　七月二六日
仁川行　昌原丸　八月一日
釜山上海行　平安丸　七月二五日

○釜山出帆（代理店大池回漕店）
東京北陸行　釜山丸　八月一日
大阪西鮮行　芝浦丸　七月二八日
大阪北鮮行　淸津丸　八月四日
長崎三角鹿兒島行　慶南丸　八月二七日
大阪（釜山）行　京城丸　七月二九日
北鮮行　寧川丸　七月二七日
浦鹽行　長白山丸　七月二八日
上海行　平安丸　七月二七日
關門釜山行　德城丸　七月二七日
江原道行　忠州丸　七月二五日
濟州島行　鏡城丸　七月二六日
宇品大阪行　立神丸　七月二八日

○元山出帆（代理店國際通運支店）
東京行　釜山丸　八月一日
大阪行　金剛山丸　七月三〇日
大阪行　吉江丸　八月二日
浦鹽行　新義州丸　七月二五日
江原道行　櫻島丸　七月二八日
北鮮行　寧川丸　七月三〇日
宇品大阪行　立神丸　七月二八日

●日本郵船出帆
歐洲行　伏見丸　八月　日
豪洲行　さいべりや丸　八月一日
……行　加賀丸　八月六日

○朝鮮汽船出帆（本店釜山）
●麗水行　●統營行　●木浦行　●固城行　●方魚津行　●釜山行　每日出帆
[illegible]

京城代理店　朝鮮郵船株式會社